

令和 5 年度

きたなかぐすくそん

# 北中城村

きょういく

# の教育



北中城村教育委員会

〒901-2392 北中城村字喜舎場 426 番地 2

電話 (098)-935-3773

FAX (098)-935-5144

## 「人と文化を育み時代を担う人づくり」

北中城村は、村の将来像に「平和で人と緑が輝く健康長寿と文化のむらきたなかぐすく」を掲げ、教育目標に「個性の尊重を基本とし、郷土の自然と文化に誇りをもち、主体性・創造性に富む人材の育成と生涯学習の振興」と設定し、北中城村の教育を推進しております。

本村では、毎年2月10日を「北中城村教育の日」として制定し、村独自の教育表彰を実施しております。日常の生活や学習で、他の模範となる児童生徒を褒めることにより、児童生徒が自信と誇りをもち、意欲をもって学習に励むことを期待しています。さらに、日々の教育実践に精励し、子どもたちの個性を伸ばさせ、本村教育振興に実践的に貢献する教職員及び地域個人・団体を表彰して激励しております。

学校教育では、幼小中学校での連続した学びを支援するために、幼小中連携研究部会（6部会）を組織し、「幼児児童生徒の連続的な学びを通じた魅力ある学校づくり」を目指しております。また、『「生きる力」の基盤となる資質・能力を育み、持続可能な社会の創り手となる幼児児童生徒の育成』をテーマに、学校教育部会と家庭地域教育部会を両輪とした学力向上を推進しております。さらに、グッジョブ連絡協議会を中心とした官民一体となってキャリア教育に取り組み、幼小中高校において自立した子どもたちの育成を村全体で支援しております。

GIGAスクール施策に関しては、小学校・中学校への高速ネットワークの構築及び児童生徒一人一台のタブレット端末の整備など情報社会に対応する教育の展開を目指した事業を行っています。また、情報機器の整備により児童生徒の情報活用能力の向上及び「個別最適な学びと協働的な学び」の実現を目指した授業改善を図っております。

中・高校生を対象にした「夏休み海外短期留学派遣事業」、小・中学生を対象にした「ESL英語キャンプ」やワシントン州立大学とのオンラインによる英語学習、まちなか留学等を実施し、児童生徒の国際理解や英語力の向上を図り国際社会に通用する人材の育成を目指しています。

姉妹町村の岩手県葛巻町との中学生交流事業は、沖縄と異なる自然や文化をもつ東北地方の中学生との交流を通して、社会的視野を広め、協調性や連帯意識を高め、自己啓発を図り、自立の心を育てて社会参加活動を積極的に行うリーダーの育成をめざして実施しています。

社会教育では、令和4年度に策定した「第1次生涯学習推進計画」に基づき、村民一人一人が「主体的に学び、人と地域が輝く村 北中城」の基本理念の達成に向けて尽力して参ります。

本村の特徴的な取り組みの一つとして、地域人材と連携した地域学校協働活動があります。これは、「わたた〜わらば〜た〜わたた〜学校」（北中城村関り宣言）として、学校・保護者・地域の三者が連携して実践を推進しております。また、学校運営協議会（コミュニティースクール）による地域に開かれた学校、地域と共に子どもたちの未来を創り上げる学校づくりをさらに充実させていきます。

生涯学習の拠点である中央公民館やあやかりの杜においては、多様化する村民の学習へのニーズは高く、各種講座等や多くのサークルが開設され、学習活動及びサークル活動が活発に行われています。村立体育館やスポーツクラブ施設では、誰もが健康増進とスポーツライフを楽しむことができる環境づくりに努めております。

また、北中城村伝統芸能振興基金を活用し、村の伝統芸能の後継者育成を支援し、村民の一人一人が生涯にわたり、生きがいとゆとりを持ち豊かな生活を送れるように支援を行っています。

結びになりますが、本誌が本村の教育関係者はもとより多くの方々に活用され、教育施策に基づく事業への一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

# 教 育 の 目 標

平成 16 年 2 月 4 日  
北中城村教育委員会決定

北中城村教育委員会は、個性の尊重を基本とし、郷土の自然と文化に誇りをもち、創造性・国際性に富む人材の育成と生涯学習の振興を期して、次のことを目標に教育施策を推進する。

自ら学ぶ意欲を育て学力の向上を目指すとともに、豊かな表現力とねばり強さをもつ幼児児童生徒を育成する。

平和で安らぎと活力のある社会の形成者として、郷土文化の継承・発展に寄与し国際化・情報化社会で活躍する心身共に健全な村民を育成する。

家庭・学校・地域社会の相互連携のもとに、時代の変化に対応し得る教育の方法を追及し、生涯学習社会を推進する。

# 北中城村のあらまし

## ○位置・地勢

北中城村は那覇市から北東に16km、沖縄本島の中部地区に位置し、東は中城湾に面し、南側は中城村・宜野湾市に、西側は北谷町に、北側は沖縄市にと、2市2町村と隣り合っています。

地形は、東海岸の一部を除く大部分が丘陵台地で、この台地を更に2つの稜線が走り、それぞれが南北への緩斜を形成し起伏が多くまとまった平地はありません。

## ○村章

『北』『中』を図案化したもので、円は村の平和と協調そして団結を表し、左右の北と中の文字は、村民の英知を結集して、未来に向かって飛躍発展する姿を象徴しています。

昭和55年5月20日制定



まーい・べーちゃん・ゆくりん  
村のキャラクター

- 一、自然を愛しよき環境を維持し  
住みよい村をつくります
- 一、たがいに助け合い心を合わせて  
平和な村をつくります
- 一、歴史を重んじ教養を高め文化の  
かおり高い村をつくります
- 一、つねに健康で勤労に励み  
豊かな村をつくります
- 一、きまりを守り秩序正しい  
明るい村をつくります

## ○村民憲章

## ○姉妹町村

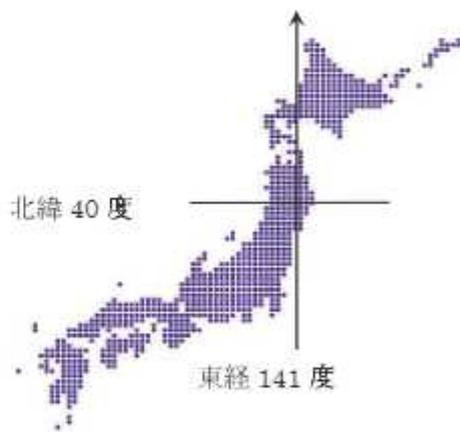
くずまきまち  
岩手県葛巻町

～ミルクとワインとクリーンエネルギーのまち～

### ■位置

役場所在地

岩手県岩手郡葛巻町16-1-1



## 「中城間切」時代まで

国指定の史跡「萩堂貝塚」が萩道集落の北側にあり、3000年～3500年前の集落跡とされ、沖縄文化の発祥地の一つとされています。字仲順の創始者といわれる「仲順大主」は、1259年に英祖に王位を譲り、放浪していた「義本王」をかくまったとの伝承があります。「仲順大主」は、エイサー・歌劇で有名な「仲順流れ」にも登場しています。字喜舎場や津堅島(うるま市)の村建ての人徳者として慕われている先人に、「喜舎場公」という方がおり、今でもその墓は大事に守られています。

「中城城跡」は護佐丸の居城として有名で、15世紀半ば隆盛を誇ったといわれます(2000年12月、日本で11番目に世界文化遺産に登録)。第2尚氏の琉球王府の時代、本村は隣村の中城村とともに、「中城間切」を構成し、世子領として永い歴史を歩んできました。

1719年に尚敬王の冊封副使として来琉した徐葆光は、「中山傳信録」を著し、「琉球地図」の項の中で、「中城間切」について、学問に励み文化や芸術を尊ぶ村民の様子を好意的に記しています。

琉球最古の歌謡「おもろさうし」巻2の65(1613年)には、「安谷屋の若松」(中城若松)のことが、「村人から愛され、待ち望まれている、心根のやさしい少年」=「肝あくみの若松」として詠われています。

## 「おもろさうし」巻二 65(1613年)

一 安谷屋の若松

あはれ若松 枝差ちへ

浦 襲う 若松

又 肝あくみの若松

**口語訳** 安谷屋の若松少年よ 人々から敬愛されている若松は、あっぱれ、立派な若松だ、若い松の木が枝を広げ栄えるように島々に名高く、立派に国を治めていることよ 村民から愛され期待される心根のやさしい若松少年よ

## 近代沖縄 ～戦後

中城間切は市町村制が施行された明治41年に中城村となりました。

第2次世界大戦後、駐留軍用地が住民生活や村政運営に大きな障害となっていたため、昭和21年5月20日に旧中城村の北側に位置する12字で分村し「北中城村」が誕生しました。

現在は北中城団地地区、美崎地区、ライカム地区を加え15字で構成されています。

## ○北中城村の公立学校のあゆみ

### 小・中学校の変遷

我が国では明治5年に学制が導入されましたが、中城地域においては、明治15年中城城跡にあった中城間切番所に中城尋常小学校が設置されたのが最初です。

その後明治28年に中城小学校喜舎場分校が喜舎場に設置され、明治35年に喜舎場尋常小学校として独立校となりました。そして高等科設置により喜舎場尋常高等小学校へ、国民学校令の実施により喜舎場国民学校へと変遷していきました。

戦後、昭和21年分村により北中城初等学校と改称し、昭和23年には学制改革により北中城中学校が創立されました。

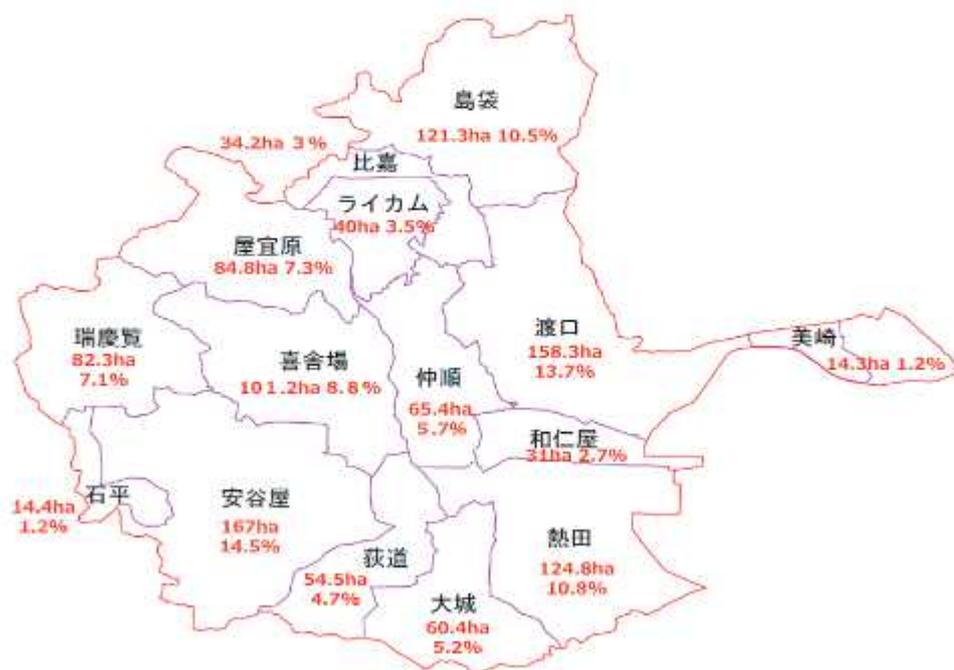
平成元年、北中城村立島袋小学校が32年にわたって教育委託をしていた沖縄市島袋小学校より分離独立しました。沖縄市へ教育委託をしていた島袋地区の中学1年生が北中城中学校へ進級し、平成4年には沖縄市への中学生の教育委託を解消、全学年が北中城中学校へ通学することになりました。

### 幼稚園のあゆみ

昭和25年頃から字喜舎場、熱田、安谷屋、大城・荻道など各字立の幼稚園が設立されはじめました。昭和43年4月に字立安谷屋幼稚園が北中城教育区立安谷屋幼稚園となり、昭和46年に北中城幼稚園と園名を変更、さらに昭和50年、仲順に上記五字の統合幼稚園が2年保育（4・5歳児）の制度とともに開設されました。同時に通園バスを配置しました。

平成21年度に園舎の耐力度調査結果により移転改築を決定し、平成22年度に北中城小学校プールを解体撤去して同敷地に移転改築しました。園舎建築と併行して防音・空調設備、地下駐車場の設置、屋上に北中城小学校プール、太陽光発電設備を設置しました。

## 行政区別面積(総面積1154ha)



※北中城村の総面積は国土地理院の1,154haを適用するが、行政区別面積については、政府統計ポータルサイトe-statのデータを採用しており、合計面積が一致するものではない。

## 北中城村行政区別人口及び世帯数令和5年 6月末現在

	男	女	計	世帯数	備考
喜舎場	906	936	1,842	743	
仲順	742	767	1,509	650	
熱田	672	678	1,350	555	
県営団地	126	170	296	123	
和仁屋	358	387	745	325	
渡口	341	365	706	331	
島袋	2,405	2,641	5,046	2,235	
屋宜原	409	435	844	353	
瑞慶覧	119	135	254	124	
石平	164	164	328	168	
安谷屋	914	980	1,894	804	
荻道	299	284	583	252	
大城	181	208	389	174	
比嘉	102	108	210	125	
軍施設内	15	47	62	27	
美崎	459	502	961	406	
ライカム	435	498	933	381	
(外国人)	246	164	410	163	(外国人)の数字は全体に含まれる
合計	8,647	9,305	17,952	7,776	

注:外国人とは、大使、公使、総領事及びその家族、大使館の職員、外交官とその家族、地位協定該当者を除いた者です。

# 教育委員会

北中城村教育委員会の沿革	1
教育委員ならびに教育長	19
教育委員会機構図	20
歴代教育委員	21
教育予算	24
教育総務課・生涯学習課事務分掌	25

# 北中城村教育委員会の沿革

## 昭和27年

5月11日 軍布令による教育法に基づく区教育委員会及び会計係の選挙の結果、初代教育委員に与嶺永喜、伊佐常喜、与儀繁雄が当選。村長（比嘉秀盛）は布令による有職委員、婦人委員に立候補者なく、中村信が任命され、会計係には喜屋武松助が選任された

## 昭和32年

3月 教育公布に伴い旧委員全員失格  
3月18日 新しい教育法により、比嘉秀盛、安里榮繁、中村榮俊、名幸正期、仲本善徳が就任する  
3月28日 会計係喜屋武松助死亡退職により、会計係宮城盛輝が任命され就任する

## 昭和33年

12月27日 教育委員比嘉秀盛が退任し、仲村榮春が就任する

## 昭和34年

3月8日 教育委員選挙 名幸正期、安里榮繁、中村榮俊、仲本善徳が無投票で当選  
委員長 中村榮俊、副委員長 安里榮繁  
5月1日 北中城中学校用務員に久場シゲを採用

## 昭和35年

11月1日 北中城小学校用務員に仲泊苗を採用

## 昭和36年

3月5日 教育委員選挙 名幸正期、中村榮俊が無投票で当選  
11月15日 中学校用務員久場シゲが退職  
11月16日 中学校用務員に饒辺カマドを採用

## 昭和38年

3月3日 教育委員選挙 安里榮繁、中村榮俊、仲本善徳が無投票で当選  
委員長 中村榮俊、副委員長 安里榮繁  
11月1日 小学校用務員に久場シゲを採用

## 昭和40年

3月14日 教育委員選挙 名幸正期、中村榮俊が無投票で当選

## 昭和41年

7月1日 小学校書記に安里レイ子を採用

## 昭和42年

3月5日 教育委員選挙 仲本善徳、安里榮繁、比嘉浩が無投票で当選  
委員長 仲本善徳、副委員長 安里榮繁  
6月15日 小学校書記安里レイ子が退任  
7月1日 小学校書記に仲本幸江、委員会書記に宮城シズエを採用  
9月30日 北中城村学校給食共同調理場完成

12月3日 会計係宮城盛輝が退職

## 昭和43年

1月1日 会計係に稲嶺盛時を採用  
2月2日 小・中学校完全給食実施  
3月1日 安谷屋幼稚園（字立）が公立安谷屋幼稚園となる  
4月1日 教諭に大田信子、助教諭に堀川康子を採用

## 昭和44年

3月9日 教育委員選挙 新垣進市、名幸正期が無投票で当選し、中村榮俊が退任  
9月1日 中学校書記に与儀香代子を採用  
9月30日 小学校書記仲本幸江が退職  
10月1日 小学校書記に山内遼子を採用  
11月16日 社会教育主任に城間貞雄を採用

## 昭和46年

3月7日 教育委員選挙 比嘉功助、比嘉武繁、城間徳盛が就任 安里榮繁、仲本善徳、比嘉浩が退任委員長 新垣進市、副委員長 比嘉功助  
3月31日 園名変更により安谷屋幼稚園から北中城幼稚園となる

北中城幼稚園、熱田学級2学級を増設する  
教諭に名幸千代、仲本照江を採用

7月20日 委員会書記に大城正広を採用

## 昭和47年

5月15日 日本復帰  
日本復帰により北中城村教育委員会と改称する教育長に新垣進市が就任 委員長比嘉武繁、副委員長 比嘉功助  
6月10日 小学校司書補に喜納俊子、中学校司書補に玉城美智子を採用

## 昭和48年

3月31日 教育委員 比嘉功助、比嘉武繁、城間徳盛、名幸正期が退任  
4月1日 教育委員任命制により新しい教育委員として、比嘉永俊（4）、新垣進市（4）、垣花良香（3）、安里要江（2）、安里永吉（1）が任命された  
委員長 比嘉永俊、委員長職務代行 垣花良香、教育長 新垣進市  
委員会書記に喜納春美を採用

## 昭和49年

3月31日 幼稚園助教諭堀川康子、小学校司書補喜納俊子が退職  
4月1日 教育委員 安里永吉再任 幼稚園教諭に宮城輝子、小学校司書補に村吉智江子を採用  
4月30日 教育課長 稲嶺盛時が退職  
5月1日 教育課長に真築城守見、委員会書記に比嘉英順を採用

- 10月 5日 通学バス沖繩日野自動車株式会社  
 11月 27日 中学校屋内運動場及びプール施設用地造成  
 工事完了  
 2月 15日 幼稚園々舎新增築工事完了

#### 昭和50年度

- 4月 1日 教育委員 安里要江再任（4年）委員会書  
 記山田春美を幼稚園教諭に配置換え 幼稚園  
 教諭に米須敬子、安里ヨシエ、安里悦  
 子、大城律子、摩文仁純子を採用  
 北中城村字仲順376番地に北中城幼稚園  
 開園（統合第1回入園式を行う）4歳児1  
 32人、5歳児179人、計311人 9  
 学級、教諭10人  
 8月 29日 給食センター貯水槽、高架そう工事完了  
 12月 3日 北中城小学校新增築工事完了（1階・2階既設  
 <8教室>の火災報知器及び消火栓を含む）  
 3月 31日 幼稚園教諭名幸千代退職

#### 昭和51年度

- 4月 1日 幼稚園教諭に石川信子採用  
 教育委員垣花良香再任（4年）  
 1月 31日 北中城中学校屋内運動場新改築工事完了  
 3月 3日 文化財保護審議会委員に安里永太郎  
 （2）、中村栄俊（2）、安里永隆  
 （2）、  
 比嘉浩（2）、大城盛光（2）を委嘱  
 会長 安里永太郎、副会長 中村栄俊

#### 昭和52年度

- 4月 1日 教育委員 比嘉永俊（4）、新垣進市  
 （4）再任。委員長 比嘉永俊、委員長職  
 務代行 垣花良香、教育長 新垣進市  
 幼稚園教諭に稲福和子、稲嶺径子を採用  
 北中城幼稚園、島袋学級2学級を開園（学  
 級増）4歳児29人  
 1月 30日 北中城中学校校舎新增築工事完了（管理棟）  
 1月 31日 幼稚園教諭摩文仁純子が退職  
 2月 1日 幼稚園教諭に金城典子を採用

#### 昭和53年度

- 4月 1日 教育委員安里永吉再任（4年）  
 幼稚園教諭に城間美智子、金城啓子を採用  
 5月 10日 北中城村中央公民館及び社会体育施設用地  
 9,753坪購入  
 7月 30日 北中城小学校不適格建物解体工事  
 10月 25日 北中城中学校運動場照明施設工事完了  
 3月 2日 文化財保護審議会委員に安里永太郎、  
 中村栄俊、安里永隆、比嘉浩、大城盛光を  
 再委嘱 会長安里永太郎、副会長中村栄俊  
 3月 20日 北中城小学校々舎新增築及び不適格建物改  
 築工事完了  
 3月 31日 教育委員 安里要江が退任

#### 昭和54年度

- 4月 1日 教育委員に仲村栄春を任命  
 1月 31日 北中城小学校々舎新增築工事及び北中城幼  
 稚園々舎新增築工事完了  
 2月 9日 熱田の「南島」を村指定無形民俗文化財に指定  
 3月 28日 北中城幼稚園（島袋学級）の島袋公民館借  
 用を解除  
 3月 31日 北中城村立中央公民館建設実施完了 北中  
 城中学校移転用地 35,751㎡を購入

#### 昭和55年度

- 4月 1日 島袋学級を本園に統合  
 教育委員 垣花良香を再任（4年）委員長  
 比嘉永俊、委員長職務代理者 仲村栄春  
 8月 30日 北中城中学校々舎増改築工事基本計画、基  
 本設計完了  
 11月 30日 北中城中学校移転用地調査、測量造成設計  
 完了 コミュニティ供用施設造成工事完了  
 2月 1日 コミュニティ供用施設建築工事着手（3ヶ  
 年継続）  
 3月 5日 教育委員長 比嘉永俊死亡退任  
 3月 9日 北中城幼稚園迂り調査  
 3月 18日 文化財保護審議会委員に安里永太郎（2）、  
 安里永隆（2）、大城盛光（2）を再委嘱、  
 安里永誠（2）、屋我嗣良（2）を新たに委嘱  
 会長 安里永太郎 副会長 安里永隆  
 3月 31日 北中城幼稚園迂り調査完了  
 幼稚園教諭大田信子が退職

#### 昭和56年度

- 4月 1日 教育委員 新垣進市を再任、新垣良英を新  
 たに任命。委員長仲村栄春、教育長新垣進  
 市幼稚園教諭に新垣直美を採用  
 6月 30日 北中城中学校移転用地造成工事完了  
 9月 14日 文化財保護審議会副会長安里永隆死亡退任  
 1月 1日 与那覇盛勇、大城正広 村長部局へ出向  
 事務局に中村長健を採用  
 1月 7日 文化財保護審議会委員に渡久地政厚が委嘱  
 1月 31日 北中城中学校運動場等整備工事完了  
 3月 18日 喜舎場「獅子舞い」、「棒術」を村指定  
 無形民俗文化財に指定、「中城若松の墓」  
 を村指定史跡に指定  
 3月 31日 北中城小学校用務員仲泊苗、北中城中学校用  
 務員鮫辺カマド、学校給食共同調理場調理員  
 久場シグが退職教育委員 安里栄吉が退任

#### 昭和57年度

- 4月 1日 教育委員に大田よし子が任命（4年）  
 宮城シズエ、与儀香代子 村長部局へ出向  
 小学校事務主事喜納達子は中学校事務主事  
 に配置換え、事務主事 中村長健は公民館主  
 事。経理係長に安里トシ子、事務主事に仲  
 泊兼裕、小学校事務主事に崎原みつ江、学

校給食共同調理場調理員に城間為宏を採用  
 4月20日 給食運搬用自動車を新神縄いすゞ自動車(株)と売買契約を締結する  
 5月1日 公民館運営審議会委員並びに社会教育委員に安里常太郎、仲村栄勇、安里永吉、城間期一、比嘉昭梓、喜屋武馨、新屋朝太郎、大嶺美義、比嘉孝則、比嘉八重子を委嘱。公民館運営審議会委員長に安里常太郎、副委員長城間期一。社会教育委員議長 安里常太郎、副議長 城間期一。社会体育指導員に徳辺永太郎、奥儀真一、安里昌次郎、宮平守次、喜納一巳を任命  
 5月31日 北中城中学校々舎増改築工事完了  
 6月28日 北中城中学校移転開校  
 8月20日 北中城小学校々舎改装等工事完了  
 9月1日 旧中学校々舎及び運動場を小学校が使用  
 2月15日 コミュニティ供用施設(中央公民館)が竣工  
 3月12日 中央公民館落成式典を挙行  
 3月19日 教育委員会事務局中央公民館へ移転  
 3月31日 教育委員長 仲村栄春が退任コミュニティ供用施設の進入路等アスファルト舗装工事を完了北中城中学校植栽委託業務完了

#### 昭和58年度

4月1日 教育委員に安里永誠が任命 委員長安里永誠、委員長職務代理者垣花良香、局事務主事兼公民館司書に中村貴世子、社会教育主事補兼公民館事務職に大城博、学校給食共同調理場調理員に仲宗根ミエ子を採用 体育指導委員に喜納芳實が任命 次の教育委員会事務局職員が兼公民館職員に任命 館長補佐真栄城守見、公民館事務職 城間貞雄、安里トシ子、比嘉英順、仲泊兼裕  
 5月9日 教育長新垣進市が兼公民館長に任命  
 7月6日 文化財保護審議委員に安里永太郎、大城盛光、屋我嗣良が委嘱  
 8月31日 学校給食共同調理場調理員森田ヨシ子が退職  
 11月22日 北中城小学校小運動場を村長部局へ財産配置換  
 11月24日 学校給食共同調理場調理員に楚南兼二を採用  
 3月20日 北中城小学校植栽委託業務完了  
 3月24日 北中城中学校々舎整備工事完了  
 3月26日 北中城村立学校管理規則の全部改正(昭和59年4月1日から適用)  
 3月31日 教育委員 垣花良香が退任

#### 昭和59年度

4月1日 教育委員に比嘉照男が任命。委員長安里永誠、委員長職務代理者新垣良英  
 5月1日 社会教育委員並びに公民館運営審議委員に安里常太郎外9人が委嘱 体育指導委員に安里昌次郎外4人が任命  
 12月25日 北中城小学校プール完成

2月24日 北中城小学校創立85周年記念式典挙行  
 3月26日 北中城小学校々舎整備工事(継続事業)完了  
 3月31日 教育長 新垣進市が退任

#### 昭和60年度

4月1日 教育委員に喜屋武馨、比嘉盛徳が任命。委員長 安里永誠、委員長職務代理者 比嘉照男、教育長 喜屋武馨を選任  
 4月11日 教育長喜屋武馨が兼公民館長に任命  
 4月30日 海邦国体県民運動推進員委嘱状伝達式及び国体PR用Tシャツ贈呈式  
 8月23日 北中城村少年野球チーム(安谷屋ライオンズ)葛巻町を訪問(～26日)  
 10月15日 北中城村心身障害児童生徒適正就学指導委員会設置  
 10月19日 第40回国民体育大会わかとり国体視察(鳥取県岩美町)  
 11月13日 小学校々舎整備工事竣工  
 11月14日 第41回国民体育大会山梨県かいじ国体リハーサル大会視察:葦崎市(～19日)  
 11月20日 島袋地域学校問題協議会  
 12月1日 村こども祭り  
 12月11日 第40回国民体育大会サッカー競技会(鳥取県岩美町)より国体旗等の引継  
 12月12日 故安里昌真氏叙勲伝達式  
 1月10日 葛巻町少年野球チーム交流のため来村  
 3月1日 第1回村心身障害児童生徒適正就学指導委員会  
 3月20日 北中城小学校用地確定測量委託業務完了

#### 昭和61年度

4月1日 教育委員に大城トヨが就任。嘱託員喜納英和、安座間尚国体実行委員会へ採用。比嘉ヨシエ兼主査、高江洲啓子兼主事で事務局へ。学校教育指導主事に新屋孝一を採用  
 4月4日 中学校体育館落成式  
 5月12日 外国人教師 スーザンと契約  
 5月20日 立村40周年記念式典  
 5月22日 国民体育大会、常任委員会  
 5月24日 第1回文化講演会「沖縄の歴史と文化」講演者:法政大学教授 外間守善氏  
 6月14日 国民体育大会、実行委員会総会  
 7月1日 機構改革及び人事異動 真栄城守見、安里トシ子、城間貞雄、安里成徳 村長部局へ出向。学務課に喜納徳一郎、伊佐常治、社会教育課に大城武、学校給食共同調理場に大城盛次郎を採用  
 8月21日 巡回ラジオ体操(国体関連事業)  
 8月31日 子どもまつり  
 9月18日 基礎学力向上対策研修会  
 10月11日 かいじ国体視察(山梨県)～14日

- 11月 5日 国体リハーサル大会、実行委員会発足
- 11月15日 国民体育大会、常任委員会発足
- 11月16日 県知事選挙
- 12月12日 第42回国民体育大会(海邦国体)サッカーリハーサル大会の実施(～26日)
- 1月26日 中村家住宅防火訓練
- 2月 2日 葦崎市より国体旗引継式
- 2月 4日 まつり太鼓サークル開始式
- 3月 1日 教委文部大臣表彰受賞(教育行政調査)
- 3月31日 スクールバス入魂式、村営テニスコート完成

#### 昭和62年度

- 4月 1日 教育委員及び教育委員長として安里永誠が再任される。委員長 安里永誠、委員長職務代理者 比嘉照男  
北中城村立小学校及び中学校の体育施設の開放に関する規則の施行
- 4月 2日 教職員辞令交付伝達式
- 4月 6日 校務研究会発足
- 4月18日 外国人教師 バトレンヤと契約
- 4月25日 民泊家庭のつどい
- 5月11日 中学校職員室、特別教室の一部扇風機取付工事完了
- 5月19日 文部大臣より昭和61年度地方教育費及び地方教育行政調査の実施について努力が認められ、表彰伝達される
- 6月20日 和仁屋間のテラ、御披露目式
- 6月27日 叙勲受賞者等合同祝賀会
- 7月 1日 国体実施本部設置
- 7月 2日 教育委員会他校視察(南屋中、高江洲小)
- 7月 5日 仮称 島袋小学校用地契約(村土地開発公社)
- 7月10日 北中城小学校権壁工事 村政土建
- 7月18日 国体100日前記念式典及びパレード
- 7月22日 北中城村立島袋小学校(仮称)の位置を島袋1234番地に決定
- 7月30日 育英会基金増額委員会
- 8月 5日 炬火リレーリハーサル
- 8月 7日 沖縄市教育委員会へ学校名について地域の要望書を添えて要請書を提出
- 8月20日 学力向上対策委員会
- 9月12日 サッカー正規視察
- 9月26日 民泊家庭のつどい
- 10月18日 第42回国民体育大会模擬国体
- 10月21日 大会旗、炬火リレー(中城村～北中城村～北谷町)
- 10月25日 第42回国民体育大会秋季大会開会式  
～26日 サッカー競技開会式(北中城高等学校)～30日 秋季大会閉会式
- 11月18日 第42回国民体育大会村実施本部解散式
- 12月 5日 第2回文化講演会 講師 北島角子
- 12月13日 父さん母さんバレー、耐力測定

- 12月17日 島袋小学校(仮称)造成工事、中山土建
- 1月18日 島袋小学校(仮称)校舎設計監理:プラン  
ド研究所、体育館設計監理:新垣建築設計事務所
- 2月 5日 沖縄市教育委員会と北中城村教育委員会と新設校の問題で意見交換
- 2月27日 第42回国民体育大会村実行委員会解散総会
- 3月15日 島袋小学校(仮称)について説明会(島袋全区民対象)経過報告、学校名、通学区域について説明
- 3月20日 村子ども会育成連絡協議会結成大会

#### 昭和63年度

- 4月 1日 人事異動 喜納達子 村長部局へ出向、学務課に玉城千代子を採用崎原みつ江 小学校から事務局へ。比嘉ヨシエ、高江洲啓子兼職をとく 北中城幼稚園へ。山田春美兼主査で学務課へ。仲座照江兼主査で北中城中学校へ教育委員の比嘉照男が任期満了、後任に安里一三が就任。学校教育指導主事新屋孝一異動、後任に喜納徳次が着任
- 4月 9日 仲順公民館落成式
- 4月11日 国体記念植樹式
- 4月27日 島袋小学校校名、村教育委員会で正式に決定
- 5月 2日 議会で島袋小学校に関する学校設置条例の一部改正。村教育委員会で通学区域の規則の一部改正可決  
島袋小学校事業認可申請
- 5月 9日 沖縄市教育委員会へ北中城村の義務教育学校開校に伴う当教育委員会の基本的な考え方について文書で届ける
- 5月30日 外国人青年就業規則決定
- 6月27日 島袋小学校建設工事  
校舎建築:旭建設、比嘉工務店建設共同企業体 電気設備:那覇電工 給排設備:不二宮工業 屋体設備:金城キク開発 電気設備:崎原電気 給排設備:大信設備
- 7月 8日 北中城村学力向上対策委員会へ教育長より「児童・生徒の基礎学力を高めるための方策について」諮問
- 7月25日 学校給食共同調理場増築工事(株)玉城鉄鋼と契約
- 7月26日 島袋小学校運動場整備測量設計 沖縄土木設計コンサルタント
- 8月 6日 外国人青年招致事業の外国語指導助手  
ピンガム・キター着任
- 9月16日 北中城村教友会結成大会
- 11月 1日 島袋小学校開校準備設置。校長伊礼精得、教頭比嘉誉、事務又吉トミ子
- 11月 3日 第3回文化講演会「今、親と子に何が欠けているか」 講師:高橋敷

- 11月 5日 学力向上対策地域懇談会（県と共催）
- 11月 7日 島袋小学校防音工事  
建築：旭建設、比嘉工務店建設共同企業体  
除湿換気：協伸設備 電気：那覇電工
- 11月29日 北中城小学校ランチルーム完了
- 12月 9日 北中城村学力向上対策委員会より答申をうける島袋小学校用地土地開発公社と売買契約
- 12月16日 島袋小学校備品購入  
管理備品：総合事務機社 教材備品：ノリマサ教育機器 放送設備：山内商事
- 12月19日 島袋小学校用地登記完了
- 1月11日 葛巻町と中学校バレーボール視察試合及び歓迎会
- 1月20日 島袋小学校分離式、開校落成祝賀会の日程4月5日と沖縄市と協議の上決定
- 1月21日 みんなで考える学力向上シンポジウム  
比嘉美崎（小6）大山順子（中3）美嘉里見（高2）安次嶺艶子（大学）安里高治村長、石川秀夫校長が発表
- 1月23日 大型スクールバス沖縄日野自動車
- 2月 2日 北中城中学校「学年、学級経営」研究発表
- 3月 6日 島袋小学校校章（岸本一夫氏考案）決定

**平成元年度**

- 4月 1日 北中城村教育委員会の辞令交付 喜屋武馨比嘉盛徳、中村貴世子、大城博、仲泊兼裕、城間智江子 村長部局へ出向。参事に大城武、社会教育課に比嘉英順、喜納一巳、大田宏好、学務課に大田繁を採用。山田春美兼主査で島袋小学校へ、仲座照江兼主査で北中城中学校へ。派遣社会教育主事長浜宗賢着任
- 4月 3日 教職員異動辞令交付伝達式
- 4月 5日 島袋小学校分離式、パレード、開校式及び落成祝賀会
- 4月 7日 島袋小学校へ県より木のイスの譲渡式  
県道22号線横断歩道の信号機点灯式
- 5月12日 教育委員、村三役、学校長との懇談会
- 5月18日 副読本編集委員の委嘱
- 5月24日 中学校扇風機取り付け完了
- 5月27日 学力向上推進協議会結成大会及び教育講演会  
「子ども達を勉強嫌いにさせないために」  
講師 志良堂茂子先生
- 6月16日 上原清善氏より島袋小学校へ図書（50万円）の贈呈式
- 6月30日 重要文化財中村家住宅全修理工事終了
- 7月27日 第4回文化講演会 君原健二 演題「マラソン大会で学んだもの」
- 8月 1日 大城盛光、備瀬ヒロ子、比嘉昭、比嘉和男を文化財保護審議会委員に委嘱
- 8月 5日 外国青年招致事業の英語指導助手 クリ

- ス・ポストン着任
- 8月22日 教頭、教務宿泊研修会（白雲荘）～23日  
葛巻町との生徒交流（バレーボール）～25日
- 8月31日 大城武参事退職
- 9月 4日 北中城中学校屋上土撤去完了
- 9月 9日 教育講演会「いかに子どもの能力を家庭で伸ばすか」講師 島田堅松先生
- 10月10日 第1回北中城村長杯県選抜少年サッカー大会開催
- 11月 9日 島袋小学校校歌選定委員会  
作詞 喜屋武真栄氏に決まる
- 12月23日 カラオケボックス反対住民大会 島袋公民館
- 1月15日 成人式典
- 1月19日 教育委員会で北中城中学校防音工事導入
- 2月 2日 島袋小学校校歌制定委員会  
作曲 我那覇隆三氏の曲に決まる
- 2月24日 学力向上実践事例発表会
- 3月11日 村民コンサート
- 3月 島袋小学校々庭整備工事完了  
島袋小学校照明工事完了
- 3月30日 副読本印刷完了

**平成 2年度**

- 4月 1日 教育委員に大城トヨが再任  
崎原みつ江、中村長健村長部局へ出向  
学務課に仲泊瑠美子、社会教育課に真栄城守明、名幸芳徳を採用  
社会教育指導員の設置（城間敏子）体育指導委員に又吉ふじよ、比嘉勝を任命
- 4月 3日 村教育委員会で委員長安里永誠、職務代理者比嘉盛徳を再任
- 5月16日 北中城中学校増築設計委託業務でアスカ建築設計事務所と契約
- 6月 2日 生涯学習講演会 山梨県韮崎市教育委員会  
真壁静夫氏「生涯学習時代の生き方」
- 6月 4日 村議会文教社会常任委員会、学校施設調査
- 6月 9日 北中城中学校において村植樹祭開催
- 7月22日 北中城村青少年交流事業で・葛巻町訪問へ  
出発北中城小学校2名、島袋小学校2名、北中城中学校2名、随行の教員4名、教育委員会1名
- 8月 7日 外国青年招致事業の外国語指導助手  
バトリック着任
- 8月11日 文化財保護審議会委員に仲田栄二を委嘱
- 8月13日 村教育委員会主催情報教育研究会（北中城高等学校のコンピュータ教室）～16日  
各学校より募集 20名が受講
- 9月25日 北中城中学校工事請負契約 建築工事：前原建設 電気設備工事：那覇電工 給排水工事：南部水道工事社
- 10月 1日 社会教育委員会（兼公民館運営審議会委員）

- 伊礼精得、中村昌信、大城永章、諸見里幸子、新垣博之、安里史子、仲本哲、安里淑子、稲福英二郎、藤原生子を任命
- 10月10日 第2回北中城村長杯県選抜少年サッカー大会開催
- 10月25日 北中城中学校夜間照明工事 三協電設株式会社
- 10月26日 村育英会基金増額委員会解散總會 募金活動2,503万円突破 記念誌発刊、功労者及び高額寄付者への感謝状の贈呈
- 11月10日 第5回文化講演会丸山浩路氏がボディーランゲージ「人生のパスポートそれは感動！」で講演
- 12月17日 岩手県葛巻町の婦人団体が来村
- 12月20日 北中城中学校防音事業実施設計業務でアスカ建築設計事務所と契約
- 1月 村学力向上実践事例発表会 北中城小学校体育館において開催
- 2月21日 村教育委員会において学校給食調理場の建築方針決定
- 3月17日 第3回村民コンサート開催
- 3月25日 北中城中学校増築工事及び併行防音工事竣工

#### 平成 3年度

- 4月 1日 人事異動 伊佐常治、大城盛次郎 村長部局へ出向 学務課に比嘉俊雄を採用 委員長に安里永誠、職務代理者に比嘉盛徳を再任
- 6月 1日 若松公園開きにおいて、執心鐘入、獅子舞、南島が上演される
- 6月 8日 喜舎場公民館落成式典と祝賀会
- 6月15日 島袋小学校において、村植樹祭が行われる
- 6月21日 幼稚園の事務室に冷房が設置される
- 6月26日 北中城村学力向上推進協議会総会が開催される
- 7月29日 葛巻町の青少年交流団が来村
- 8月 2日 外国青年招致事業の外国語指導助手ジェニファー着任
- 8月15日 教頭、教務主任研修会が中央公民館において開催
- 8月17日 北中城中学校女子ソフトボール全国制覇
- 10月19日 学力向上講演会「これからの教育を考える」を演題に琉球大学教育学部教授玉城政光氏が講演
- 10月28日 学対県外視察、福岡県を調査研修する(10名)
- 11月 6日 平成3年度中部地区公民館研究大会が本村で開催される(～7日)
- 11月23日 第6回文化講演会 「勝負と人生」講師：大山康晴
- 11月30日 教育長 喜屋武馨退職

- 12月 1日 村教育委員として伊佐眞治が任命され、教育長、公民館長として任命される
- 12月 6日 第21回沖縄県公民館研究大会が本村で開催される
- 12月11日 幼稚園防水工事
- 2月 6日 学力向上推進第一年次研究実践発表会が北中城小学校において開催される
- 2月23日 村民コンサートが行われる
- 2月29日 中学校にコンピュータ室が設置される
- 3月24日 中学校防音改造工事 普通教室棟完了
- 3月31日 国指定史跡「中城城跡」の管理権が公有化される

#### 平成 4年度

- 4月 1日 教育委員 安里一三任期満了 後任に比嘉昭が就任 委員長に安里永誠、職務代理者に 比嘉盛徳を再任
- 4月23日 陶三人展(山内米一、比嘉富男、迎里正光) 公民館ロビーで開催
- 5月20日 国頭村学力向上推進研修で来村
- 5月23日 村植樹祭、給食調理場用地において屋宜原公民館落成式
- 6月10日 中学校コンピュータ室 開講式
- 6月19日 伊平屋村学力向上推進研修で来村
- 6月25日 学校給食共同調理場用地購入 熱田2070番地の8 2,143㎡
- 6月26日 幼稚園フェンス工事 比嘉工務店
- 6月30日 島袋地域通学バス(6,300,000円補助)安全祈願祭
- 7月28日 島袋小学校観察地 沖縄ガーデン
- 8月31日 給食運搬車 いすず3トン車入庫
- 9月12日 学校週5日制始まる 毎月第2土曜日
- 9月14日 学校給食共同調理場安全祈願祭
- 10月19日 排水処理施設工事 沖縄共和加工
- 10月26日 厨房施設：中島商事
- 11月 7日 第7回文化講演会「子育て奮闘記」講師：武田イク
- 11月20日 葛巻町校長会研修で来村
- 11月24日 中学校防音改造工事 仮設校舎：ワコー建設 改造工事：前原建設
- 12月 4日 調理場食器 丸屋厨房
- 1月30日 給食展中央公民館ロビー
- 2月21日 村民コンサート 中央公民館
- 2月24日 宮古平良市学力向上推進研修で来村
- 3月 2日 調理場環境整備工事 町田組
- 3月25日 給食運搬車 いすず3トン車
- 3月31日 教育長 伊佐眞治 任期満了

#### 平成 5年度

- 4月 1日 比嘉英順、仲真静枝、安座間尚 村長部局へ出向 社会教育課に城間貞雄を採用 社会教育主事に安慶田昌宏を採用

5月10日	幼稚園ホール冷房工事 三球電設備	建築工事：八興建設 機械設備：島設備
5月14日	宜野座村学対研修で来村	電気設備：三球電設
6月 1日	島袋小学校プール設計 大城英信建築設計事務所 教育相談員に仲村喜正を任命	10月 1日 中城城跡共同管理協議会の発足
6月16日	北中城小学校基本設計 新垣秀雄建築設計事務所	11月 2日 北中城小学校 沖縄開発庁から現地調査
7月 1日	教育委員比嘉盛徳の後任に新垣盛孝が就任 喜納一巳 村長部局へ出向社会教育課に仲本善通を採用	11月 3日 第9回文化講演会「歌は世につれ、世は歌につれ」講師：小林亜星
7月26日	岩手県葛巻町青少年交流団が来村（～30日）	11月17日 北中城小学校 文部省から現地調査
8月 1日	教育長として比嘉勲が就任	11月18日 北中城小学校々舎実施設計 新垣・アゲナ建築設計共同企業
8月 3日	外国青年招致事業の外国語指導助手 ローズ・マイケル着任	1月 4日 中学校生徒リーダー15人 葛巻町へ派遣（～8日）
9月17日	島袋小学校プール建設工事 建築：光南建設 設備：喜納設備	2月 3日 村学対実践発表会 会場 北中城小学校
9月20日	安谷屋公民館建設工事 建築：比嘉工務店 電気：丸幸電建 設備：北中水道工事社 付帯：比嘉工務店 備品：オーシャン事務用品 植栽：園芸楽園	<b>平成 7年度</b>
11月 3日	第8回文化講演会「人の心に花一輪」講師：桂小金治	4月 1日 城間貞雄、名幸芳徳、仲泊瑠美子 村長部局へ出向。社会教育課に平田嗣憲、与儀光敏、学務課に大泊スエ子を採用 教育委員安里永誠の後任に仲村和子が就任。委員長に新垣盛孝、職務代理者に比嘉昭を選出
12月 1日	北中城中学校防音工事 建築：太名嘉組 設備：アゲダ空調 電気：三球電設備	4月27日 北中城小学校屋内運動場設計監理 有限会社朗設計
1月22日	家庭教育親子パネルフォーラム 村学推協 北中城小学校体育館	5月17日 沖縄県市町村教育長協会総会及び研修会 本村で開催。アトラクションに子ども三線、子ども獅子舞、夢童太鼓出演
2月 6日	中部広域キジムナーフェスタ（～13日）	6月15日 北中城小学校仮設教室工事 三善建設株式会社
2月16日	沖縄県教育委員会指定 学力向上推進事業 平成5年第3次（最終）研究実践発表会 中学校で	6月16日 「喜舎場の倉屋」「喜舎場の石獅子」を村指定有形民俗文化財、「ナスの御嶽」を村指定史跡に指定する
3月31日	教育相談員仲村喜正 任期満了	6月30日 北中城小学校全面改築工事施工監理 新垣・アゲナ建築設計事務所共同企業体
<b>平成 6年度</b>		7月15日 青少年深夜徘徊防止一斉行動村内大会開催
4月 1日	人事異動 大田繁、玉城千代子、宮城和子 村長部局へ出向。学務課に山田英夫、安座間良江（島袋小学校勤務）を採用。 石川信子兼職をとく北中城幼稚園へ大城敬子兼主査で北中城小学校へ 教育委員大城トヨの後任に安里史子が就任 委員長に安里永誠、職務代理者に新垣盛孝を選出。学校教育指導主事石川敬介異動退職 山内小学校長へ。学校教育指導主事に比嘉幸吉を採用 教育相談員に豊原佐内が就任	7月25日 葛巻町青少年交流団来村（～29日）
4月16日	島袋小学校プール開き	8月 1日 外国青年招致事業の外国語指導助手 スコット・コフィン着任
6月 5日	安谷屋公民館落成式	8月17日 北中城小学校々舎改築工事 建築：福地組、与勝建設共同企業体 給排：ヤマウチ設備 電気：三協電設株式会社
6月26日	文化協会設立総会	9月 2日 北中城小学校仮設校舎へ移動
7月12日	中学校プール実施設計 大城、親泊建築設計事務所	11月 1日 機構改革に伴い課名変更 学務課から教育総務課へ、社会教育課から生涯学習課へ
8月17日	夢海渡太鼓 アルゼンチン派遣（～26日）	11月 2日 北中城小学校屋内運動場建設工事 建設：（株）前原建設 電気：大協電気工事株式会社 給排：（有）喜納設備
9月19日	中学校プール建設	11月 3日 第10回文化講演会「増田明美のスポーツ人生」
		11月24日 北中城小学校屋内運動場起工式
		11月28日 中学校図書館研究発表会
		12月17日 幼稚園統合20周年記念式典及び祝賀会

- 1月16日 防音工事実施設計委託  
新垣、アゲナ建築設計事務所共同企業体
- 2月 2日 北中城村学力向上研究発表会 会場 島袋  
小学校
- 3月22日 北中城小学校併行防音工事  
建築：(有)福地組、与勝建設(株)共同  
企業体 電気：三協電設株式会社 除湿：  
金秀工業 監理：(資)新垣、アゲナ建築設  
計事務所

#### 平成 8年度

- 4月 1日 人事異動 真栄城守明、島袋輝子村長部局  
へ出向。生涯学習課に米須清俊を採用  
宮里悦子兼主査で教育総務課へ。委員長に  
新垣盛孝、職務代理者に比嘉昭を選出
- 7月22日 北中城小学校屋内運動場周辺環境整備工事  
(株)前原建設 北中城小学校屋内運動場  
建設竣工
- 7月31日 屋外整備工事 (有)福地組、与勝建設  
(株)共同企業体
- 1月 6日 併行防音工事  
除湿機器：アゲダ空調食品設備(株)電気  
設備：三協電設(株)施工監理：(資)新  
垣、アゲナ建築設計事務所共同企業体
- 1月10日 除湿機器設備契約議会承認
- 2月28日 北中城小学校校舎改築工事竣工
- 3月 1日 新校舎へ移動(～2日)
- 3月31日 仮設校舎解体完了  
生涯学習課 課長平田嗣憲退職

#### 平成 9年度

- 4月 1日 人事異動 喜納徳一郎、比嘉俊雄 村長部局  
へ出向。教育総務課に安里光雄、仲泊兼徳、  
生涯学習課に安里成徳、比嘉正成を採用  
安里律子兼主査で生涯学習課へ教育相談員に  
新垣綾子が就任。社会教育指導委員に  
大城美佐江が就任  
委員長に新垣盛孝、職務代理者に比嘉昭を選出
- 4月22日 北中城小学校プール塗装工事 琉球ゴーレ  
ックス(株)
- 5月 8日 島袋小学校コンピュータ教室設計業務 大  
城・親泊建築設計事務所
- 5月10日 北中城小学校全面改築落成式典及び祝賀会
- 7月 1日 教育委員長新垣盛孝が再任
- 7月14日 北中城小学校運動場設計業務(有)東洋設計
- 7月16日 北中城中学校校庭整備設計業務(有)東洋  
設計
- 7月25日 葛巻町児童交流団受入
- 7月28日 外国青年招致事業の外国語指導助手  
ロジャーズ・ダロー着任
- 8月 1日 教育長として比嘉勲が再任
- 8月15日 島袋小学校体育暗幕取付工事(有)文正堂

- 10月29日 北中城小学校屋外運動場建設工事 運動場  
工事：(有)清盛建設 子供広場工事：  
(有)知花組 スタンド工事：(株)南星
- 11月20日 中学校体育館鞆板工事 大伸商事
- 12月 5日 中学校校庭整備工事(株)小橋川技建
- 1月12日 島袋小学校コンピュータ教室建設工事 建  
築工事：誠和建設(株)電気・除湿設備工  
事：(有)ダイデン工事
- 3月31日 学校給食共同調理場調理員 名幸律子退職  
指導主事安里盛栄異動退職 北谷町立北玉  
小学校教頭へ

#### 平成10年度

- 4月 1日 人事異動 山田英夫、安座間良江 村長部  
局へ出向 学校教育指導主事に宮城盛雄を  
採用  
教育総務課に仲村健二、宮城さよ子を採用  
山城和子、宮里悦子兼職をとく 北中城幼  
稚園へ高江洲啓子兼主査で北中城中学校へ  
教育委員安里史子再任
- 7月27日 外国語指導助手 ロジャーズ・ダロー離任  
外国青年招致事業の外国語指導助手  
アギュラ・シャリー着任
- 9月 1日 学校パソコン賃貸借契約  
(資)近江商事 小学校1校当 384,930  
円/月(資)近江商事 中学校1校当  
519,000円/月
- 10月 1日 中学校に「心の教室相談員」設置
- 11月25日 北中城小学校「体力づくり」研究指定発表  
会(県・村指定)
- 11月30日 北中城中学校センターホール屋根防水工事  
(株)オキナワ技研
- 1月 5日 葛巻町へ訪問研修団派遣
- 1月30日 北中城中学校センターホール屋根防水工事  
竣工

#### 平成11年度

- 4月 1日 人事異動 外間裕、比嘉正成、仲座照江  
村長部局へ出向。生涯学習課参事に新垣敏  
光、生涯学習課に喜納一巳、教育総務課  
(北中城小学校勤務)に安里春美を採用  
島袋小学校へ仲村健二 就任 仲地直美兼  
主査で生涯学習課へ。安里律子兼職をとく  
北中城幼稚園へ。  
教育委員仲村和子再任。委員長に新垣盛  
孝、職務代理者に仲村和子選任
- 5月25日 北中城中学校柔剣道場実施設計委託 アゲ  
ナ建築設計事務所
- 6月27日 島袋公民館落成式及び祝賀会
- 7月23日 北中城小学校児童用机・腰掛買い換え282  
セット(株)丸仁
- 7月25日 葛巻町生徒会リーダー訪問団受入(ホーム

ステイ)

7月27日 北中城小学校下水道接続及び浄化槽解体工事(有)屋宜原工務店

8月23日 北中城小学校下水道接続及び浄化槽解体工事完了

9月13日 北中城中学校柔剣道場建築工事 建築工事:(株)前原建設電気工事:(有)ダイデン工業 水道工事:(有)日光工業工事 監理:アゲナ建築設計事務所

12月1日 北中城中学校部室新築工事(株)大田建設 北中城中学校屋内運動場照明取付工事(有)嘉電設

12月9日 北中城村内小学校遊具設置工事(株)沖繩工設

2月14日 北中城中学校進入路工事(有)勝南

2月15日 北中城中学校屋内運動場照明施設設置工事竣工

3月3日 北中城中学校柔剣道場新築工事竣工

3月18日 北中城中学校部室新築工事竣工

3月22日 北中城村内小学校遊具設置工事竣工

3月30日 北中城中学校進入路工事竣工

3月31日 教育委員比嘉昭任満了。  
指導主事宮城盛雄離任 嘉手納小学校校長へ学校給食共同調理場調理員安里光雄、宮城和子 勲奨退職

#### 平成12年度

4月1日 人事異動  
古堅トシ子、大泊スエ子 村長部局へ出向  
学校教育指導主事に島袋恭治を採用。教育総務課に内間雅美を採用  
教育委員に仲宗根鈴子が就任。委員長に新垣盛孝、職務代理者に仲村和子を選任

4月19日 北中城中学校柔剣道場(武道場)落成式典及び祝賀会

1月9日 北中城中学校生徒会リーダー葛巻町訪問研修(～13日)

2月8日 北中城村学力向上実践研究発表会 島袋小学校

#### 平成13年度

4月1日 人事異動 与儀光敏 村長部局へ出向  
生涯学習課に比嘉直也を採用、具志堅径子兼主査で教育総務課へ

6月30日 教育委員新垣盛孝 任満了

7月1日 教育委員に比嘉幸吉が就任  
委員長に仲村和子、職務代理者に仲宗根鈴子を選任

7月27日 外国青年招致事業の外国語指導助手アギユラ・シャリー離任  
北中城中学校運動場等整備事業 設計監理業務:(有)嘉陽測量設計

島袋小学校会議室整備事業  
設計監理業務:大城・親泊建築設計事務所

7月30日 葛巻町生徒訪問研修団受入

8月1日 教育長として比嘉勲が再任

8月8日 外国青年招致事業の外国語指導助手クリンガー・エリック着任

10月29日 島袋小学校会議室建築工事:(株)前原建設 電気・空調設備:(有)テクノ技建 機械設備:(有)日光工業

11月26日 島袋小学校体育備品庫整備事業  
設計監理業務:大城・親泊建築設計事務所 建築工事:(株)丸新建設

12月6日 北中城中学校運動場等整備事業  
防球ネット工事:大賀開発(株) 散水施設工事:(有)日光工業電気設備工事:三協電設(株)

3月22日 島袋小学校体育備品庫建築工事竣工

3月25日 島袋小学校会議室建築工事竣工

3月28日 北中城中学校運動場(防球ネット、散水施設)整備工事竣工

#### 平成14年度

4月1日 人事異動 安里光雄 村長部局へ出向  
教育総務課に比嘉英順を採用。学校教育指導主事島袋恭治 沖縄市教育委員会へ、学校教育指導主事に久志栄徳を採用  
教育委員に安里史子が再任。委員長に仲村和子、職務代理者に比嘉幸古を選任  
村内小中学校に総合的な学習の一環としてコンピュータ・インストラクターを配置  
体育指導委員に安里昌次郎、大田宏三、城間正雄、真栄城守彦、安慶名スミ子、喜納芳實、玉那覇栄司、天久清子、比嘉邦子再任 新垣剛を任命

4月22日 村内小学校へ英語指導助手クリス・ハンター着任

7月11日 しおさい公苑開苑式

7月25日 第1回北中城村中学生、高校生海外短期留学生を米国ミネソタ州へ派遣(～8月15日)

8月1日 人事異動 仲泊兼徳、米須清俊 村長部局へ出向、教育総務課に城間理文、生涯学習課に安里吉友を採用

9月7日 第15回北中城村長杯沖繩県選抜少年サッカー大会開催(～8日)

10月1日 社会教育委員(兼公民館運営審議委員)宮城博、宮城永昌、饒辺永太郎、与儀真一、安里和子、安里信美、新垣栄子、岩元清一、安里幸男、比嘉和行を任命

11月21日 北中城村体育指導委員協議会が、体育指導委員優良団体として表彰される。

- 12月12日 「赤木名節」（宇島袋）を村指定無形民俗文化財、「根所の火の神」（宇安谷屋）を村指定有形民俗文化財に指定する  
第1回北中城村英語ストーリーコンテスト
- 1月7日 北中城中学生徒（中学生12名、引率者3名）葛巻町へ派遣（～11日）
- 2月13日 平成14年度北中城村学力向上実践研究発表会
- 2月23日 北中城村立北中城小学校創立100周年記念式典挙行
- 3月31日 教育委員仲村和子任期満了

#### 平成15年度

- 4月1日 教育委員に豊永伊佐子が就任。教育委員長に比嘉幸吉、職務代理者に仲宗根鈴子を選任。体育指導委員上里幸春、与儀守、比嘉一郎、安和淳一再任、村吉政志を任命
- 4月2日 村内小学校へ英語指導助手アン・ランタリーが着任
- 4月29日 安里永誠氏春の叙勲で教育功労勲五等瑞宝章受賞
- 7月29日 葛巻町中学生訪問研修団（生徒11名、引率2名）を受入。8月1日まで
- 11月6日 村文化財保護審議会会長大城盛光氏、沖縄県文化功労者で表彰
- 11月7日 北中城村教育委員会ホームページ開設
- 11月13日 第42回全国学校体育研究大会において、北中城中学校が全国体育優秀校として表彰される
- 11月28日 沖縄県教育委員会指定「空手道」指導推進発表会（北中城中学校）
- 12月11日 第2回北中城村英語ストーリーコンテスト
- 2月4日 北中城村教育の目標を制定
- 2月12日 北中城村学力向上実践発表会（北中城小学校）

#### 平成16年度

- 4月1日 人事異動。安里吉友村長部局へ出向、生涯学習課に与儀光敏を採用  
教育委員に仲宗根鈴子が再任。教育委員長に比嘉幸吉、職務代理者に仲宗根鈴子を再任。体育指導員に安里昌次郎、大田宏三、城間正雄、真栄城守彦、安慶名スミ子、喜納芳實、新垣剛、天久清子、比嘉邦子、与那覇栄司を任命
- 6月24日 北中城村内教育用コンピュータ等整備事業
- 7月9日 北中城村内小学校、中学校校内LAN整備事業：（株）オキジム
- 7月26日 外国青年招致事業の外国語指導助手ワトソン・ベッサニー着任
- 8月5日 外国語指導助手クリンガー・エリック離任  
「畜舎場のウフカー」「大城のイリスカー」を村指定史跡として指定する

- 8月22日 第34回全国中学校バスケットボール大会において北中城中学校が全国優勝
- 10月14日 社会教育委員（兼公民館運営審議委員）宮城博、森田孟則、安里正一、比嘉守光、比嘉洋子、安里信美、新垣栄子、喜友名正子、安里幸男、比嘉和行を任命
- 12月8日 第3回北中城村英語ストーリーコンテスト開催
- 1月11日 北中城中学校葛巻町訪問研修団（生徒12名、引率3名）を派遣（15日まで）
- 2月15日 平成16年度沖縄県児童生徒等表彰で北中城中学校男子バスケットボール部が表彰される
- 3月31日 教育総務課長 比嘉英順退職

#### 平成17年度

- 4月1日 人事異動。安里成徳 村長部局へ出向。教育総務課に中村功を採用。生涯学習課に比嘉孝則、稲福恭秀、与那城世代子を採用。喜納一巳、仲地直美、村長部局へ出向。教育総務課 大城美智子。生涯学習課へ配置換え。教育委員長に比嘉幸吉、同職務代理者に 安里史子選任。学校教育指導主事 久志栄徳 コザ中学校教頭へ。学校教育指導主事に 徳村永盛を採用。体育指導委員に上里幸春、比嘉一郎、安和淳一、村吉政志、与儀司を委嘱。教育相談員に宮城永昌就任
- 5月12日 体育指導委員補欠委員に城間智江美を委嘱
- 5月23日 平成22年度全国高校総合体育大会の自転車競技（トラック）の開催を承諾
- 7月1日 教育委員に比嘉幸吉を再任。教育委員長に比嘉幸吉を再任
- 7月7日 体育指導委員補欠委員に大城隆行を委嘱
- 7月31日 任期満了により比嘉勲教育長が退任
- 7月29日 外国青年招致事業外国語指導助手ワトソン・ベッサニー離任
- 8月1日 教育委員に川上辰雄が就任。教育長に川上辰雄を選任。文化財保護審議会委員に比嘉清文、仲田栄二、金城陸弘を委嘱
- 8月2日 平成17年度葛巻町青少年訪問研修団受入（8月2日～5日）
- 8月3日 外国青年招致事業外国語指導助手ブテウリア・マーティン着任
- 9月1日 文化財保護審議会委員に大城盛光、稲福みき子を委嘱  
北中城村立小中学校事務の共同実施要項制定（同日施行）
- 9月30日 学校給食配送車両2台購入
- 12月13日 第4回英語ストーリーコンテスト

- 12月26日 中城城跡管理協議会において中城城跡に係る歳入及び負担を両村折半から属地面積割合に変更決定（平成18年4月1日から中城村9割の収入及び負担、北中城村1割の収入及び負担へ）
- 2月 8日 平成17年度北中城村学力向上実践発表会（北中城中学校）
- 2月18日 第6回生涯学習発表会（～19日）
- 3月24日 あやかりの杜野外活動広場竣工
- 3月30日 北中城村私立幼稚園就園奨励費補助金交付規則制定（4月1日施行）  
北中城村教育振興長期計画策定委員会設置  
規程制定（4月1日施行）
- 3月31日 教育委員安里史子任期満了により退任。教育相談員豊原佐内 任期満了  
あやかりの杜軽トラック購入

#### 平成18年度

- 4月 1日 教育委員に安里正一が就任。教育委員長に比嘉幸吉を選出 教育委員長職務代理者に仲宗根鈴子を指定  
北中城幼稚園園長に伊佐明美島袋小学校校長  
体育指導委員に安里昌次郎、大田宏三、城間智江美、真栄城守彦、安慶名スミ子、大城隆行、新垣剛、天久清子、比嘉邦子、玉那覇栄司を委嘱  
規約改正により、学校給食共同調理場所長の課長職が廃され学校給食係を設け所長は教育総務課長中村功が兼務、生涯学習課に文化振興係（村史編纂と文化財、文化振興）、あやかりの杜準備係が設置され社会教育係、社会体育係とあわせて4係  
喜舎場・熱田・島袋・安谷屋・大城の5公民館に指定管理者制度導入  
人事異動 山内米広、城間理文、比嘉さよ子、大泊スエ子、仲村健二、大田宏好、比嘉直也 村長部局へ出向。教育総務課に名幸芳徳、玉栄治を採用、高江洲啓子 島小より配置換え。生涯学習課に大田義弘、島袋輝子、山田英夫、金城智夏を採用。  
教育相談員津嘉山るり子 就任
- 4月17日 社会教育指導員に喜納綾子委嘱
- 7月21日 第4回中・高校生海外短期留学（米国ミネソタ7/21～8/10）
- 8月28日 教育振興長期計画策定委員会を委嘱 委員長比嘉得正、副委員長濱元朝雄、委員大城賢、富川盛武、備瀬ヒロ子、金城雅貴、森田孟則、山城勝、比嘉春枝、金城明美
- 10月 2日 あやかりの杜図書館棟躯体工事着工 町田組・
- 浜元組・山内組JV
- 12月12日 第5回村英語ストーリーコンテスト
- 1月10日 北中城中学校葛巻町訪問研修団（～13日 生徒12名、引率4名）
- 2月 8日 平成18年度村学対実践発表会（北中城小学校）
- 3月31日 教育委員豊永伊佐子任期満了により退任  
北中城幼稚園園長伊佐明美島袋小学校校長退任  
教育総務課長中村功定年退職

#### 平成19年度

- 4月 1日 教育委員に山川美奈子就任  
教育委員長に比嘉幸吉、教育委員長職務代理者に安里正一を選出。北中城幼稚園園長に 森田孟則北中城小学校校長就任  
人事異動 教育総務課長に新垣健雄を採用、併せて共同調理場所長を発令  
教育総務課に生涯学習課から金城智夏、幼稚園から奥嶺美智子、具志堅径子配置換。  
高江洲啓子村長部局へ出向。生涯学習課に砂川正幸を採用
- 4月16日 海外短期留学実行委員会結成（北中城村、南城市、中城村、伊平屋村）
- 4月27日 中城公園公有化事業に係る裁判調停（情報開示と高良氏の所有権に係る調停）（国際産業代表取締役の高良氏から起こされたもの）不調に終わる。
- 5月 2日 社会教育指導員 城間智江美を委嘱
- 5月30日 和仁屋公民館の建設計画の変更協議（県・総合事務局）250㎡を320㎡に
- 6月20日 安全・安心な村づくり村民大会
- 7月11日 第5回 中学生、高校生海外短期留学（～7月31日）
- 7月31日 葛巻町青少年訪問研修団受入（～8月3日）
- 8月14日 和仁屋公民館建設契約  
建築：（株）新栄組、山内組建設工事共同企業体 電気：（有）嘉電気 機械：金秀工業 設計管理：アゲナ建築設計事務所
- 9月14日 あやかりの杜内外装工事着工 町田組・山内組JV あやかりの杜備品 ネットワーク機器：プロスタッフ 地域・館内情報システム機器：NEC ソフト株
- 9月20日 図書館システム機器：株オーシーシー、図書館家具：備ももやま
- 9月26日 村子どもの安全・安心を守る連絡会発足
- 11月 9日 渡口地区公民館設計業務：アゲナ建築設計事務所
- 11月28日 英語ストリートコンテスト
- 12月 8日 中城若松の墓清め式 前原建設
- 12月17日 あやかりの杜マスコット審査
- 12月18日 村学力向上対策発表会



宮城永昌を選任

7月16日 第7回中学生、高校生海外短期留学（～8月8日）

7月22日 北中城村教育振興計画（教育ビジョン21）答申

7月28日 葛巻町青少年訪問研修団受入（～31日）

7月30日 全国高等学校総合体育大会自転車競技混成調査団出発（奈良県、三重県）

7月31日 任期満了により川上辰雄教育長が退任

8月1日 教育委員に兼城賢吉が就任、教育長に兼城賢吉を選任

8月6日 北中城幼稚園実施設計契約有限会社ライズ設計

8月24日 海外短期留学生帰国報告会

9月12日 北中城村長杯サッカー大会（～13日）

10月1日 島袋自治会通学バスを道路運送法改正により村教育委員会で直営運行開始

11月14日 生涯学習発表会（～15日）

11月17日 村学対実践発表会 会場 北中城小学校

11月26日 第1回北中城村教育事務点検評価委員会を開催し、委員長に比嘉英順氏を選任

11月28日 健康保険課、福祉課、給食共同調理場合同展を開催し、そのなかで給食展を開催

11月20日 北中城中学校 アンテナ工事（ICT）契約（有）ダイデン工業

12月1日 文化財保護審議会委員に金城隆弘、仲田栄二、大城逸朗、比嘉榮吉、比嘉政樹を委嘱

12月2日 ICT（北中城小学校、島袋小学校）契約沖縄コンピュータ販売株式会社

12月10日 英語ストーリーコンテスト

12月24日 あやかりの杜図書館協議会委員に森田孟則、金城明美、安里恵、玉城若子、大城寿子、喜納綾子、花城清長を委嘱

1月24日 新春村民健康マラソン

1月28日 第2回教育事務点検評価委員会 開催

1月31日 北中城村史第四巻戦争編発刊

2月2日 第3回教育事務点検評価委員会 開催

2月22日 平成20年度北中城村教育事務点検評価報告書答申

3月9日 幼稚園・小学校プール改築工事にかかる公聴会

3月16日 民俗文化財（有形）萩道のヒージャージャーを村指定

3月19日 幼稚園・小学校プール改築工事契約 建築 仲本建設（株）・（有）美工開発 建設工事共同企業体 電気 東洋電気工事（株）・（有）嘉電建設工事共同企業体 機械 不二宮工業（株）・金秀工業建設工事共同企業体

3月26日 村内遺跡発掘調査報告書Ⅰ 発刊

3月31日 真栄城陸北中城小学校長退任

## 平成22年度

幼稚園副園長大城敬子定年退職

4月1日 教育委員に森田孟則が就任、教育委員長に宮城永昌を選任、職務代理者に森田孟則を指定 平田清美北中城小学校長就任、北中城村幼稚園園長を併任

人事異動 村長部局へ安次富規昭出向、教育総務課長新垣健雄、学校給食共同理場所長兼任を解く。同所長楚南兼二を発令。北中城幼稚園副園長に金城典子を任命

教育相談員に宮平きみ子就任

体育指導委員に安里昌次郎、大田宏三、城間智江美、比嘉徳高、安慶名スミ子、大城隆行、比嘉邦子、宮城聡、与儀依子、比嘉武裕を委嘱

幼稚園・小学校プール改築工事平成22年度へ繰越

4月30日 平成22年度全国高等学校総合体育大会北中城村実行委員会第3回総会

5月1日 ミニ企画展「わたしたちの文化財～パネルでみる指定文化財」（～5月30日）

5月24日 小学校3・4年生の副読本編纂のため、第1回副読本編集委員会を開催。委員長平田清美、副委員長與座嶺、委員前田郁子、松崎さとみ、佐藤靖男、糸数佐百合、多和田一美、仲井間郁子、監修委員宮城永昌、仲泊兼康

6月18日 北中城村史第四巻戦争編発刊報告展開催（～7月31日）

7月15日 第8回中学生・高校生海外短期留学（～8月4日）

7月28日 平成22年度全国高等学校総合体育大会（美ら島沖縄総体）自転車競技開会式（名護市）

7月30日 美ら島沖縄総体自転車競技「トラックレース」開幕及び閉会式（～8月1日）沖縄県総合運動公園自転車競技場（北中城村）

8月10日 アフセゴルフ場跡地試掘調査支援業務委託契約締結（文化財）

8月12日 あやかりの杜図書館協議会委員に仲泊兼康委嘱（森田孟則退任により）

8月14日 「琉球王国グスク及び関連遺産群」世界遺産登録記念事業開催：出土品巡回展・リレー講座 in 北中城（14日・15日）

8月15日 第2、3回小学生球技大会・第31回中学生球技大会

9月9日 最上広域交流団が島袋小学校と交流

9月10日 第22回北中城村長杯県選抜少年サッカー大会（～11日）

9月11日 北中城村長杯サッカー大会（～12日）

10月2日 第12回北中城村教育長杯ミニバスケット

ボール大会（～3日）

10月 2日 第16回ふれあいグラウンドゴルフ大会

11月13日 生涯学習発表会（～14日）

11月16日 村学力向上推進実践研究発表会

12月 8日 英語ストーリーコンテスト

12月20日 あやかりの杜指定管理者（平成23年度より3年間）「有志企画」に決定

1月 6日 岩手県葛巻町へ北中城中学校生徒12名引率3名出発

3月11日 東北地方を中心とする東日本で午後2時46分頃大地震（東日本大震災）が発生し沖縄県にも津波警報が発令され学校及び教育関係者が児童生徒の安全確保のため緊急対応する

3月28日 3月28日から29日まで北中城幼稚園、北中城小学校プールの完成検査を行い完成を確認

3月31日 教育委員山川美奈子任期満了により退任  
教育総務課長新垣健雄定年退職、幼稚園教諭安里律子退職  
教育相談員宮平きみ子退任

3月 日 安谷屋地区学習等供用施設防音機能復旧工事完了（空調機器取替工事）

**平成23年度**

1月16日 第32回新春村民健康マラソン

3月16日 平成22年度全国高等学校総合体育大会北中城村実行委員会第4回総会・解散総会

4月 1日 教育委員に上里幸春就任  
教育委員長に宮城永昌を選任、教育委員長職務代理者に森田孟則を選任  
公民館運営審議会委員及び社会教育委員に比嘉邦子を任命、体育指導員に比嘉一郎、安和淳一、村吉政志、与儀司、新里智紀を委嘱、社会教育指導員に高納綾子を任命  
人事異動  
村長部局へ安里吉友、野路智夏出向。  
社会教育係長大城博が生涯学習課長に昇格、社会教育係長に学校給食共同調理場係長米須清喜を配置換、共同調理場所長楚南兼二が係長を兼任、調理士上里幸太を採用  
村長部局から教育総務課長大田繁、教育総務係長名幸真理、仲本香を採用、生涯学習課に仲村静香を採用  
学校教育指導主事宮城彰夫が村立島袋小学校教頭として転出  
学校教育指導主事に興座衛を採用  
教育相談員に伊佐明美が就任

4月 1日 あやかりの杜指定管理者「NPO法人友志企画」による管理運営開始

4月 1日 体育指導委員に比嘉一郎、安和淳一、村吉

政志、与儀司、新里智紀を委嘱

4月18日 北中城幼稚園、北中城小学校プール施設の鍵がプロジェクト推進課から引渡される

6月13日 ミニ写真展「北中城村の戦後」（～7月29日）

6月27日 アワセゴルフ場跡地試験調査支援業務委託契約締結

7月15日 第9回申・高校生夏休み海外短期留学派遣（～8月5日）

7月23日 第13回北中城村教育長杯ミニバスケットボール大会（～24日）

7月25日 学校開放プール事業実施（～8月19日）

7月27日 岩手県葛巻町から青少年研修訪問団中学生12名引率3名が来村

8月 1日 北中城幼稚園教諭豊里優香採用

8月 8日 北中城幼稚園新園舎へ引っ越し（預かり保育は旧園舎で8月中行う）

8月11日 学校給食共同調理場調理士棚原菜津子採用

8月22日 ミニ写真展「道具から見る昔の暮らし」（～9月2日）

9月 1日 北中城幼稚園の位置を書舎場255番地1に改め、同日開園式を行う

11月 2日 学力向上推進実践研究発表会

12月14日 英語ストーリーコンテスト

3月31日 教育委員玉城真由美任期満了により退任  
平田清美北中城小学校校長退任、玉城正彦島袋小学校校長退任  
教育総務課長大田繁勲奨退職、島袋輝子、大城美智子定年退職

**平成24年度**

4月 1日 教育委員に与儀幸子就任  
伊敷ひろみ北中城小学校校長就任、北中城幼稚園園長を併任、宇都宮幸雄島袋小学校校長就任  
人事異動  
村長部局へ具志堅径子出向  
社会教育係長米須清喜が教育総務課長に昇格、  
村長部局から教育総務課に大泊スエ子、大城健太、生田拓也を採用。  
生涯学習課社会教育係長に與那城世代子、喜舎場雅也、文化振興係長に大城直哉を採用。  
スポーツ推進委員に安里昌次郎、安慶名スミ子、大田宏三、城間智江美、大城隆行、与儀依子、比嘉武裕、宮城聡を委嘱

4月 2日 教育委員長に宮城永昌を選任、教育委員長職務代理者の森田孟則を選任

5月 1日 スポーツ推進委員に比嘉亮太、宮城達樹を委嘱

7月 9日 文化財ミニ企画展「さぐってみよう昔の暮らし」開催（～8月31日）

7月13日 第10回中学生・高校生夏休み海外短期留学派遣（～8月2日）

- 8月 7日 第5回北中城村英語キャンプ・プログラム（ECP）事業（～8月13日）
- 8月18日 第14回北中城村教育長杯ミニバスケットボール大会（～8月19日）
- 9月 8日 北中城村教育長杯ミニバスケットボール大会（9月9日）
- 9月19日 北中城村歴史風致資産調査業務委託契約締結
- 11月 2日 村学力向上対策公開授業
- 12月 1日 北中城村DOTEプログラム講座開始
- 12月19日 英語ストーリーコンテスト
- 1月 9日 岩手県葛巻町へ北中城中学校生徒12名、引率4名出発（～1月12日）
- 1月20日 第34回新春村民健康マラソン
- 2月10日 第13回生涯学習発表会
- 2月20日 第1回ひまわりノルディックウォーキング
- 3月26日 村内遺跡発掘調査報告書Ⅱ発刊
- 3月31日 幼稚園教諭與嶺美智子定年退職

#### 平成25年度

- 4月 1日 人事異動 村長部局へ楚南兼二、大城直哉、玉栄幸憲、仲本香出向、砂川正幸が文化振興係長に昇格、生涯学習課社会体育係長に玉栄治、学校給食共同調理場所長に名幸芳徳、教育総務課に新垣沙織、生涯学習課に安里尚、幼稚園教諭高良カンナを採用。スポーツ推進委員に比嘉一郎、安和淳一、村吉政志、与儀司、新里智紀を委嘱
- 7月 1日 宮城永昌が教育委員に再任、教育委員長に選任
- 7月12日 第11回中学生・高校生夏休み海外短期留学派遣（～8月1日）
- 7月30日 岩手県葛巻町から青少年研修訪問団中学生12名、引率4名が来村（～8月2日）
- 7月31日 任期満了により兼城賢吉教育長が退任
- 8月 1日 森田孟則教育長職務代理が教育長に選任、教育長職務代理者に上里幸春指定、教育委員に玉城若子が就任
- 8月 4日 第26回小学生球技大会、第34回中学生球技大会
- 8月 4日 第6回北中城村英語キャンプ・プログラム（ECP）事業（～8月11日）
- 8月24日 第15回北中城村教育長杯ミニバスケットボール大会（～8月25日）
- 9月 7日 海邦国体記念第25回北中城村長杯沖縄県選抜少年サッカー大会（～9月8日）
- 11月 1日 村学力向上推進公開授業
- 11月 3日 第18回北中城村ふれあいグラウンドゴルフ大会
- 11月27日 英語ストーリーコンテスト
- 1月19日 第1回ちびっ子マラソン

- 2月 8日 第14回生涯学習発表会／ひまわりノルディックウォーキング
- 3月31日 伊敷ひろみ北中城小学校校長退任、下地宏邦北中城中学校校長退任  
教育総務課大泊スエ子定年退職  
宇都宮幸雄島袋小学校校長が宜野湾市教育委員会へ転出  
学校教育指導主事與座衛が宜野湾市立宜野湾小学校教頭として転出

#### 平成26年度

- 4月 1日 岩本利章北中城小学校校長就任、北中城幼稚園長を併任。新里誠島袋小学校校長就任。徳村永盛北中城中学校校長就任。  
規約改正により、学校給食共同調理場所長の課長職が廃され所長は教育総務課長米須清喜が兼務、生涯学習課社会体育係が廃され社会教育係長に玉栄治配置換。  
人事異動  
村長部局へ名幸芳徳、與那城世代子が出向  
村長部局から学校給食共同調理場給食係長に仲地直美、教育総務課に知花碧、生涯学習課に津久井誠、山内昌史を採用  
学校教育指導主事に多和田勝を採用
  - 7月 1日 宮城永昌教育委員を教育委員長に選任
  - 7月 8日 第12回中学生・高校生夏休み海外短期留学派遣（～7月29日）
  - 8月 3日 第27回小学生球技大会、第35回中学生球技大会
  - 8月 2日 第7回北中城村英語キャンプ・プログラム（ECP）事業（～8月9日）
  - 8月24日 第16回北中城村教育長杯ミニバスケットボール大会（～8月25日）
  - 9月 6日 海邦国体記念第26回北中城村長杯沖縄県選抜少年サッカー大会（～9月7日）
  - 11月 5日 村学力向上推進公開授業
  - 11月 2日 第19回北中城村ふれあいグラウンドゴルフ大会
  - 11月27日 英語ストーリーコンテスト
  - 1月 6日 岩手県葛巻町へ北中城中学校生徒12名、引率4名出発（～1月12日）
  - 2月7日 第15回生涯学習フェスティバル
  - 3月31日 生涯学習課長 大城博 定年退職
- #### 平成27年度
- 4月 1日 教育委員に安里恵 就任  
教育委員長職務代理者に与儀幸子を選任  
スポーツ推進委員に比嘉一郎、安和淳一、村吉政志、与儀司、新里智紀を委嘱。社会教育指導員に喜納綾子、安和園子を任命  
人事異動  
村長部局へ米須清喜、生田拓也が出向、村

長部局から生涯学習課長に名幸芳徳、教育総務課長兼学校給食共同調理場所長に喜納克彦、教育総務課に山田航を採用

6月10日 公民館運営審議会委員及び社会教育委員に大泊スエ子を委嘱

7月1日 教育委員長に宮城永昌を選任

7月8日 第13回中学生・高校生夏休み海外短期留学派遣（～30日）

8月2日 第28回小学生球技大会、第36回中学生球技大会  
第8回北中城村英語キャンプ・プログラム（ECP）事業（～8月9日）

8月4日 岩手県葛巻町から青少年研修訪問団中学生12名、引率4名が来村（～8月7日）

8月15日 第17回北中城村教育長杯ミニバスケットボール大会（～8月16日）

9月5日 海邦国体記念第27回北中城村長杯沖縄県選抜少年サッカー大会（～9月6日）

10月30日 村学力向上推進公開授業

11月1日 第20回北中城村ふれあいグラウンドゴルフ大会

11月30日 英語ストーリーコンテスト

2月7日 第15回生涯学習発表会

3月31日 岩本利章北中城小学校長退任、徳村永盛北中城中学校長退任、学校教育指導主事多和田勝が沖縄県教育庁義務教育課へ転出

#### 平成28年度

4月1日 知念良和北中城小学校長就任、北中城幼稚園長を併任。照喜名朝盛北中城中学校長就任。  
学校教育指導主事に伊波寛仁を採用。  
教育委員長職務代理者に与儀幸子を選任  
スポーツ推進委員に安里昌次郎、安慶名スミ子、大田宏三、大城隆行、宮城聡、比嘉亮太、宮城達樹、山田晃、與儀俊一、知念成名美を委嘱  
社会教育指導員に喜納綾子、安和園子を任命  
人事異動  
村長部局へ名幸真理、仲村静香、喜舎場雅也、山田奈津子が出向、仲皿陽が人事交流派遣  
村長部局から生涯学習課に小橋川剛、教育総務係長に新垣理衣子、教育総務課に新城はづき、学校給食共同調理場に真栄城守彦を採用、北中城幼稚園に大田淳子を人事交流派遣

6月10日 公民館運営審議会委員及び社会教育委員に大泊スエ子を委嘱

7月8日 第14回中学生・高校生夏休み海外短期留学派遣（～30日）

8月3日 第29回小学生球技大会、第37回中学生

球技大会

8月2日 第9回北中城村英語キャンプ・プログラム（ECP）事業（～8月9日）

8月24日 第18回北中城村教育長杯ミニバスケットボール大会（～8月25日）

9月6日 海邦国体記念第28回北中城村長杯沖縄県選抜少年サッカー大会（～9月7日）

10月1日 公民館運営審議会委員及び社会教育委員に照喜名朝盛を委嘱

10月5日 北中城中学校校舎改築工事着工

11月1日 村学力向上推進公開授業

11月2日 第19回北中城村ふれあいグラウンドゴルフ大会

11月16日 英語ストーリーコンテスト

1月10日 岩手県葛巻町へ北中城中学校生徒12名、引率4名出発（～1月13日）

1月21日 第16回生涯学習発表会

2月16日 北中城村「教育の日」

#### 平成29年度

4月1日 スポーツ推進委員に比嘉一郎、安和淳一、村吉政志、与儀司、新里智紀を委嘱。社会教育指導員に喜納綾子、安和園子を任命  
人事異動 村長部局へ仲地直美が出向  
村長部局から学校給食共同調理場給食係長に比嘉さよ子を採用 北中城村幼稚園副園長に大田淳子を任命 北中城幼稚園に與儀春菜、山内このみを採用

6月30日 任期満了により宮城永昌教育委員長が退任

7月1日 教育委員に砂川恵重が就任、教育委員長に砂川恵重を選任

7月31日 任期満了により玉城若子教育委員が退任

8月1日 教育委員に安和淳一が就任、岩手県葛巻町から青少年研修訪問団中学生12名、引率4名が来村（～8月4日）。

8月6日 第30回小学生球技大会、第38回中学生球技大会

8月12日 第19回北中城村教育長杯ミニバスケットボール大会（～8月13日）

8月14日 第10回北中城村英語キャンプ・プログラム（ECP）事業（～8月20日）

9月2日 海邦国体記念第29回北中城村長杯沖縄県選抜少年サッカー大会（～9月3日）

9月10日 第3回ふるさと芸能まつり

11月2日 村学力向上推進授業研究会

12月7日 英語ストーリーコンテスト

1月18日 北中城中学校校舎改築工事竣工

1月20日 第17回生涯学習フェスティバル

2月15日 北中城村「教育の日」

2月23日 生徒会主催：北中城中学校創立70周年記念式典

- 2月24日 期成会主催：北中城中学校創立70周年記念式典・祝賀会
- 3月26日 北中城中学校新校舎落成記念式典及び祝賀会
- 3月31日 任期満了により森田孟則教育長が退任。上里幸太退職。  
知念良和北中城小学校長退任、新里誠島袋小学校長退任、照喜名朝盛北中城中学校長退任、学校教育指導主事伊波寛仁が西原東中学校長として転出

#### 平成30年度

- 4月1日 教育長に砂川惠重を任命、制度改正により教育委員の委員長職が廃止  
教育委員に徳村永盛が就任、教育長職務代理者に徳村永盛を選任  
目取真康司北中城小学校長就任、北中城幼稚園長を併任  
徳村直美島袋小学校長就任。友寄ゆかり北中城中学校長就任  
学校教育指導主事に玉城有を採用  
人事異動  
村長部局へ名幸芳徳、比嘉さよ子、比嘉英雅、津久井誠、大城健太が出向  
村長部局から生涯学習課長に與儀光敏、学校給食共同調理場係長に比嘉利彦、生涯学習課に金城徹、教育総務課に与儀清太、学校給食共同調理場に喜屋武修を採用
- 11月1日 村学力向上推進授業研究会
- 12月5日 英語ストーリーコンテスト
- 1月8日 岩手県葛巻町へ北中城中学校生徒12名、引率4名出発（～1月11日）
- 1月19日 第18回生涯学習フェスティバル
- 2月12日 北中城村「教育の日」
- 3月31日 任期満了により安里忠教育委員が退任  
北中城幼稚園副園長大田淳子が定年退職

#### 令和元年度

- 4月1日 教育委員に大屋みゆきが就任学校教育指導主事に比嘉孝徳を採用人事異動  
村長部局へ玉榮治、知花碧、山内昌史、安里尚が出向、與儀春菜が人事交流派遣  
村長部局から社会教育係長に喜納政史、生涯学習課に仲村健二、仲田幸康、河野美咲、教育総務課に浦崎千徳を採用  
北中城幼稚園副園長に宮城静香を任命、学校給食共同調理場に赤嶺能文を採用、北中城幼稚園に仲田小巻を人事交流派遣、仲田小巻の人事交流派遣を解除
- 8月6日 岩手県葛巻町から青少年研修訪問団中学生14名、引率4名が来村（～8月9日）
- 10月29日 村学力向上推進授業研究会

- 12月9日 英語ストーリーコンテスト
- 1月19日 生涯学習フェスティバル
- 2月25日 北中城村「教育の日」
- 3月31日 任期満了により与儀幸子教育委員が退任  
学校給食共同調理場城間爲宏退職

#### 令和2年度

- 4月1日 教育委員に知念組代が就任  
甲斐達二北中城小学校長就任、北中城幼稚園長を併任  
人事異動  
村長部局へ山田航が出向  
村長部局から教育総務課に津久井誠を採用  
学校給食共同調理場に安里弘都を採用
- 12月1日 村学力向上推進授業研究会
- 2月10日 北中城村「教育の日」
- 3月31日 任期満了により砂川惠重教育長が退任  
徳村直美島袋小学校長退任、友寄ゆかり北中城中学校長退任、学校教育指導主事玉城有が中城南小学校長として転出

#### 令和3年度

- 4月1日 教育長に徳村永盛を任命  
與儀里未島袋小学校長就任、照屋心一郎北中城中学校長就任  
学校教育指導主事に島袋淳を採用  
人事異動  
村長部局へ喜納克彦、比嘉利彦、新垣沙織、眞榮城守彦が出向  
村長部局から教育総務課長兼学校給食共同調理場所長に玉榮治、教育総務課に野路智夏、生涯学習課に新垣沙織を採用  
学校給食共同調理場給食係長に新城はづき、学校給食共同調理場に山田菜津子を採用
- 12月3日 村学力向上推進授業研究会
- 3月31日 任期満了により富永一也教育委員が退任  
甲斐達二北中城小学校長退任、学校教育指導主事比嘉孝徳が嘉数中学校教頭として転出  
生涯学習課長與儀光敏退職、学校給食共同調理場喜屋武修退職

#### 令和4年度

- 4月1日 教育委員に城間健二が就任  
崎濱陽子北中城小学校長就任、北中城幼稚園園長を併任  
学校教育指導主事に狩俣英樹を採用  
人事異動  
村長部局へ砂川正幸、赤嶺能文が出向、仲田小巻の人事交流派遣を解除  
村長部局から生涯学習課長に比嘉利彦、文化振興係長に比嘉くらら、学校給食共同調理場に比嘉英雅、安次嶺匡貴を採用、比嘉春菜の人事交流派遣を解除
- 10月1日 人事異動  
村長部局へ与儀清太が出向  
村長部局から教育総務課に山口かすみを採用
- 2月3日 北中城村「教育の日」
- 3月31日 任期満了により大屋みゆき教育委員が退任  
学校給食共同調理場山内実退職

**令和5年度**

4月 1日

教育委員に安谷屋建が就任

宮城政光島袋小学校長就任

人事異動

村長部局へ玉榮治、仲田幸康、新城はづきが出向

村長部局から教育総務課長兼学校給食共同調理場

所長に平田清徳、生涯学習課に山城駿、学校給食

共同調理場給食係長に仲宗根聡、学校給食共同

調理場に瑞慶覧暉を採用

## 教育長並びに教育委員



教育長  
徳村 永盛



教育長職務代理者  
知念 絹代



委員  
安和 淳一



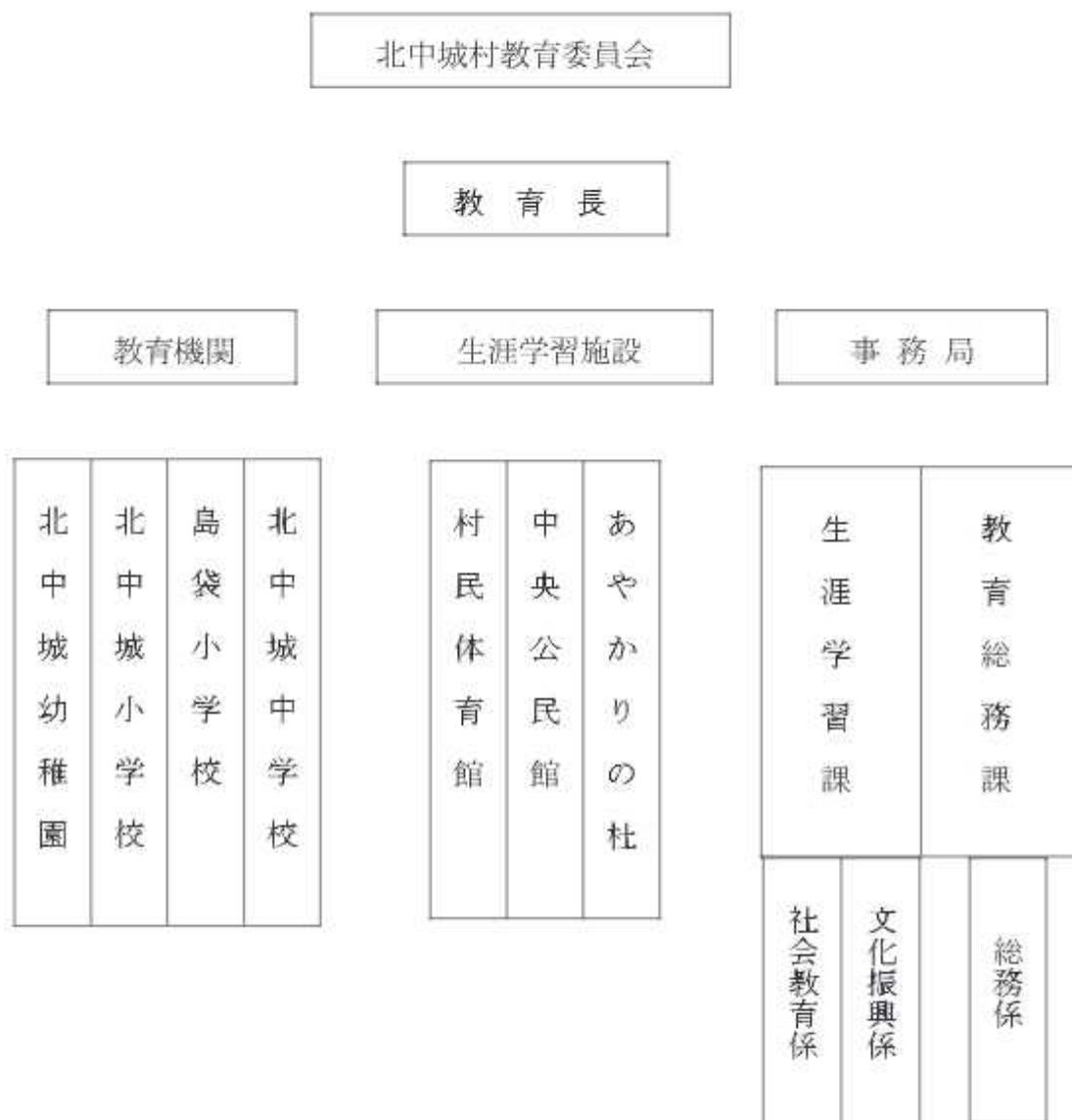
委員  
城間 健二



委員  
安谷屋 建

委員の別	氏 名	任 期
教育長	徳村 永盛	令和 3年 4月 1日から
		令和 6年 3月 31日まで
教育長 職務代理者	知念 絹代	令和 2年 4月 1日から
		令和 6年 3月 31日まで
委員	安和 淳一	平成 29年 8月 1日から
		令和 7年 7月 31日まで
委員	城間 健二	令和 4年 4月 1日から
		令和 8年 3月 31日まで
委員	安谷屋 建	令和 5年 4月 1日から
		令和 9年 3月 31日まで

## 北中城村教育委員会機構図



### 附属機関

- ① 北中城村教育支援委員会
- ② 北中城村立学校給食運営委員会
- ③ 北中城村社会教育委員会
- ④ 北中城村公民館運営審議会
- ⑤ 北中城村文化財保護審議会
- ⑥ 北中城村スポーツ推進委員協議会
- ⑦ 北中城村学力向上推進委員会
- ⑧ 北中城村育英会
- ⑨ 北中城村教育委員会事務点検評価委員会

# 歴代教育委員

## (1) 教育委員

No	氏名	就任年月日	退任年月日	出身	備考
1	与嶺永喜	昭27. 5. 11	昭32. 3	仲順	
2	伊佐常喜	" 27. 5. 11	" 32. 3	石平	
3	与儀繁雄	" 27. 5. 11	" 32. 3	島袋	委員長
4	比嘉秀盛	" 27. 5. 11	" 33. 12. 27	島袋	
5	中村信	" 27. 5. 11	" 32. 3	大城	
6	安里栄繁	" 32. 3. 18	" 46. 3. 7	安谷屋	副委員長
7	中村栄俊	" 32. 3. 18	" 44. 3. 9	大城	
8	名幸正期	" 32. 3. 18	" 48. 3. 31	熱田	
9	仲本善徳	" 32. 8. 18	" 46. 3. 7	仲順	委員長
10	仲村栄春	" 33. 12. 27	" 42. 3. 5	大城	委員長
11	比嘉浩	" 42. 3. 5	" 46. 3. 7	島袋	
12	新垣進市	" 44. 3. 9	" 60. 3. 31	石平	委員長・教育長
13	比嘉功助	" 46. 3. 7	" 48. 3. 31	渡口	副委員長
14	比嘉武繁	" 46. 3. 7	" 48. 3. 31	安谷屋	委員長
15	城間徳盛	" 46. 3. 7	" 48. 3. 31	熱田	
16	比嘉永俊	" 48. 4. 1	" 56. 3. 5	島袋	委員長
17	垣花良香	" 48. 4. 1	" 59. 3. 31	仲順	委員長職務代理者
18	安里要江	" 48. 4. 1	" 54. 3. 31	喜舎場	
19	安里永吉	" 48. 4. 1	" 57. 3. 31	熱田	
20	仲村栄春	" 54. 4. 1	" 58. 3. 31	大城	委員長
21	新垣良英	" 56. 4. 1	" 60. 3. 31	島袋	委員長職務代理者
22	大田よし子	" 57. 4. 1	" 61. 3. 31	仲順	
23	安里永誠	" 58. 4. 1	平 7. 3. 31	荻道	委員長
24	比嘉照男	" 59. 4. 1	昭63. 3. 31	島袋	委員長職務代理者
25	喜屋武馨	" 60. 4. 1	平 3. 11. 30	島袋	教育長
26	比嘉盛徳	" 60. 4. 1	" 5. 3. 31	渡口	委員長職務代理者
27	大城トヨ	" 61. 4. 1	" 6. 3. 31	屋宜原	

28	安里一三	# 63. 4. 1	# 4. 3. 31	喜舎場	
29	伊佐眞治	平 3. 12. 1	# 5. 3. 31	屋宜原	教育長
30	比嘉昭	# 4. 4. 1	# 12. 3. 31	島袋	委員長職務代理者
31	新垣盛幸	# 5. 7. 1	# 13. 6. 30	安谷屋	委員長
32	比嘉勲	# 5. 8. 1	# 17. 7. 31	和仁屋	教育長
33	安里史子	# 6. 4. 1	# 18. 3. 31	喜舎場	委員長職務代理者
34	仲村和子	# 7. 4. 1	# 15. 3. 31	瑞慶覧	委員長
35	仲宗根鈴子	# 12. 4. 1	# 20. 3. 31	島袋	委員長職務代理者
36	比嘉幸吉	# 13. 7. 1	# 21. 7. 31	仲順	委員長
37	豊永伊佐子	# 15. 4. 1	# 19. 3. 31	安谷屋	
38	川上辰雄	# 17. 8. 1	# 21. 7. 31	大城	教育長
39	安里正一	# 18. 4. 1	# 22. 3. 31	喜舎場	委員長職務代理者
40	山川美奈子	# 19. 4. 1	# 23. 3. 31	渡口	
41	玉城真由美	# 20. 4. 1	# 24. 3. 31	島袋	
42	兼城賢吉	# 21. 8. 1	# 25. 7. 31	島袋	教育長
43	宮城永昌	# 21. 7. 1	# 29. 6. 30	安谷屋	教育委員長
44	森田孟則	# 22. 4. 1	# 30. 3. 31	瑞慶覧	委員長職務代理者 (H24. 4. 1~H25. 7. 31) 教育長 (H25. 8. 1~H30. 3. 31)
45	上里幸春	# 23. 4. 1	平 27. 3. 31	屋宜原	委員長職務代理者 (H25. 8. 1~H27. 3. 31)
46	与儀幸子	# 24. 4. 1	令 2. 3. 31	島袋	委員長職務代理者 (H27. 4. 1~H30. 3. 31)
47	玉城若子	# 25. 8. 1	平 29. 7. 31	仲順	
48	安里恵	# 27. 4. 1	# 31. 3. 31	喜舎場	
49	砂川恵重	# 29. 7. 1	# 30. 3. 31	荻道	【新教育委員会制度】 教育長 (H30. 4. 1~R3. 3. 31)
50	安和淳一	# 29. 8. 1		荻道	教育長職務代理者 (R3. 4. 1~R5. 3. 31)
51	徳村永盛	# 30. 4. 1	令 3. 3. 31	屋宜原	教育長職務代理者 (H30. 4. 1~R3. 3. 31) 教育長 (R3. 4. 1~)
52	大屋みゆき	# 31. 4. 1	令 5. 3. 31	仲順	
53	知念絹代	令 2. 4. 1		島袋	教育長職務代理者 (R5. 4. 1~)
54	城間健二	令 4. 4. 1		荻道	

## (2) 教育長

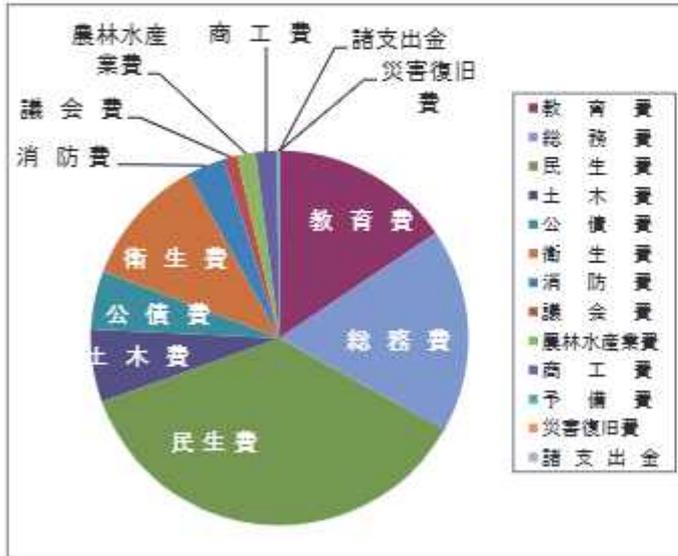
No	氏名	就任年月日	退任年月日	出身	備考
1	新垣進市	昭47. 5. 15	昭60. 3. 31	石平	
2	喜屋武馨	昭60. 4. 1	平3. 11. 30	島袋	
3	伊佐眞治	" 3. 12. 1	" 5. 3. 31	屋宜原	
4	比嘉勲	" 5. 8. 1	" 17. 7. 31	和仁屋	
5	川上辰雄	" 17. 8. 1	" 21. 7. 31	大城	
6	兼城賢吉	" 21. 8. 1	" 25. 7. 31	島袋	
7	森田孟則	" 25. 8. 1	" 30. 3. 31	瑞慶覧	
8	砂川恵重	" 30. 4. 1	令3. 3. 31	萩道	
9	徳村永盛	令3. 4. 1		屋宜原	

## (3) 教育長職務代理者

No	氏名	就任年月日	退任年月日	出身	備考
1	徳村永盛	平30. 4. 1	令3. 3. 31	屋宜原	
2	安和淳一	令3. 4. 1	令5. 3. 31	萩道	
3	知念絹代	令5. 4. 1		島袋	

## 令和5年度 教育予算の概要

令和5年度 一般会計歳出予算  
8,600,000 千円



一般会計歳出予算 (単位:千円)

歳出区分	当初予算額	構成比(%)
教育費	1,335,948	15.53%
総務費	1,513,072	17.59%
民生費	3,126,192	36.35%
土木費	540,965	6.29%
公債費	433,742	5.04%
衛生費	961,390	11.18%
消防費	279,176	3.25%
議会費	97,405	1.13%
農林水産業費	137,453	1.60%
商工費	156,714	1.82%
予備費	17,940	0.21%
災害復旧費	2	0.00%
諸支出金	1	0.00%
合計	8,600,000	100.00%

## 令和5年度 教育予算増減比較表

単位:千円

項目	令和5年度	令和4年度	比較
教育総務費	172,770	173,701	-931
教育委員会費	2,333	2,166	167
事務局費	170,437	171,535	-1,098
小学校費	389,089	190,128	198,961
学校管理費	358,103	155,575	202,528
教育振興費	30,986	34,553	-3,567
学校建設費	0	0	0
中学校費	86,747	92,145	-5,398
学校管理費	61,260	60,802	458
教育振興費	25,487	31,343	-5,856
学校建設費	0	0	0
幼稚園費	64,547	66,133	-1,586
幼稚園費	64,547	66,133	-1,586
幼稚園建設費	0	0	0
社会教育費	399,643	261,756	137,887
社会教育総務費	92,647	69,871	22,776
公民館費	37,896	35,527	2,369
文化財保護費	196,887	84,987	111,900
あやかりの杜運営費	72,213	71,371	842
保健体育費	223,152	219,185	3,967
保健体育総務費	17,326	14,175	3,151
体育施設費	50,175	81,086	-30,911
学校給食費	155,651	123,924	31,727
合計	1,335,948	1,003,048	332,900

令和5年度 教育総務課事務分掌

教育総務課長 平田 清徳		総務係 野路 智夏	
1	条例、規則等の制定、改廃に関する事。	1	教育委員会費、事務局費の予算執行事務(伝票含む)に関する事。
2	教育委員会の公告式に関する事。	2	児童生徒の就学、転入転出及び区域外就学に関する事。
3	公印の保守管理に関する事。	3	災害補償関係事務に関する事。
4	教育予算、その他議会を経るべき議案に対する意見の申し出に関する事。	4	就学時健診に関する事。
5	教育行政に関する相談に関する事。	5	教科書無償給与事務に関する事。
6	要請・請願・陳情等の統括に関する事。	6	学齢簿の整理・保存に関する事。
7	儀式等に関する事。	7	教育支援に関する事(伝票事務)。
8	職員の事務分掌に関する事。	8	公立学校共済組合関係事務に関する事。
9	教育委員会の沿革史の整理・保存に関する事。	9	学校の調査、資料収集等に関する事。
10	教育施設の全体計画に関する事。	10	その他、幼稚園、教育総務課関係事務に関する事。
11	出勤簿及び休暇台帳に関する事。	総務係 浦崎 千穂	
12	村育英会に関する事。	1	北中城中学校の予算執行事務(伝票含む)に関する事。
13	事務点検評価に関する事。	2	学力向上推進協議会に関する事。
14	教育委員会の会議等に関する事。	3	村育英会に関する事。
15	総合教育会誌及び大綱に関する事。	4	安全衛生委員会に関する事。
16	表彰、栄進、叙勲等に関する事。	5	要保護・準要保護及び特別支援を要する児童の援助費に関する事。
17	幼稚園の学級編成及び児童・教職員の定数に関する事。	6	対米請求事業に関する事。
18	その他、教育委員会及び他課との連絡調整に関する事。	7	姉妹町村岩手県葛巻町との交流事業に関する事。
指導主事 島袋 淳 狩俣 英樹		8	地域間交流事業に関する事。
1	教育課程・学習指導・生徒指導及び進路指導に関する事。	9	沖縄県子どもの貧困対策推進事業に関する事。
2	県費負担教職員の服務、任免、分限及び懲戒の内申に関する事。	10	公印の管理に関する事。
3	学校経営に関する事。	11	課内文書の取受事務に関する事。
4	教育支援に関する事。	12	就学時健診に関する事(副)。
5	児童生徒の防災及び安全教育に関する事。	13	その他、教育総務課関係事務に関する事。
6	学力向上推進事業に関する事。	総務係 津久井 誠	
7	教職員等の研修・指導等に関する事。	1	北中城小学校の予算執行事務(伝票含む)に関する事。
8	研究指定校に関する事。	2	村立学校におけるICT活用に関する事。
9	教育相談に関する事。	3	庁用備品及び学校備品の購入、廃棄及び備品台帳の整理・監理に関する事。
10	村教育行政施策に関する事。	4	学校教育施設の調査・統計等に関する事。
11	幼稚園・小学校・中学校との連絡調整に関する事。	5	スクールバス運営に関する事。
12	校長会、教頭会及び校務研に関する事。	6	学校教育施設の維持管理に関する事。(契約事務含む)
13	副読本「わたしたちの北中城」に関する事。	7	文科省、防衛省の補助事業に関する事。
14	村議会に関する事。	8	北中城小学校トイレ改修工事に関する事(副)。
15	GIGAスクール構想の推進に関する事。	9	北中城小学校擁壁工事に関する事(副)。
16	その他、教育長の特命事項に関する事。	10	姉妹町村岩手県葛巻町との交流事業に関する事(副)。
教育総務係長 新垣理衣子		11	教育費調査に関する事(副)。
1	教員、嘱託等の任免、服務、給与に関する事。	12	その他、教育委員会及び他課との連絡調整に関する事。
2	教育総務課の予算編成に関する事。	総務係 山口 かすみ	
3	教育振興計画及び教育施設の基本計画等に関する事。	1	島袋小学校の予算執行事務(伝票含む)に関する事。
4	事業計画の策定及び教育財産の取得、賃貸及び処分 の申し出に関する事。	2	学校教育施設の建築・整備等に関する事。
5	学校区、教育相談員、学校評議員等の委嘱に関する事。	3	施設台帳の整備、保存に関する事。
6	県費負担教職員の辞令簿等及び人事に関する事。	4	学校教育施設の維持管理に関する事。
7	会計年度任用職員の任用に関する事。	5	「教育の指針」の発刊に関する事。
8	教育費の調査・統計に関する事。	6	「北中城村の教育」に関する事。
9	沖縄振興特別交付金(一括交付金)事業に関する事。	7	文科省、防衛省の補助事業(施設関連)に関する事。
10	学校用務員兼事務員及び幼稚園担任外事務職員との 事務連絡会に関する事。	8	北中城小学校トイレ改修工事に関する事。
11	文科省、防衛省の補助事業に関する事。	9	北中城小学校擁壁工事に関する事。
12	北中城小学校トイレ改修工事に関する事	10	その他、庶務及び学校等への文書の事務連絡通知に 関する事。
13	北中城小学校擁壁工事に関する事		
14	沖縄県子どもの貧困対策推進事業に関する事。		
15	村立学校におけるICT活用に関する事。		
16	その他、教育総務係の統括に関する事。		

令和5年度 生涯学習課職員 事務分掌

職 員 名	事 務 分 掌	備 考
生涯学習課長 比嘉 利彦	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 生涯学習課業務統括</li> <li>2 職員の業務管理、報告に関する事</li> <li>3 職員の給与に関する事</li> <li>4 予算管理に関する事</li> <li>5 公民館等の社会教育施設の整備及び管理・運営に関する事</li> <li>6 社会教育条例等の整備に関する事</li> <li>7 社会教育主事に関する事</li> <li>8 文化振興及び文化財保護・活用に関する事</li> <li>9 村史編纂に関する事</li> <li>10 あやかりの社管理運営に関する事</li> <li>11 生涯学習振興計画に関する事</li> <li>12 児童・生徒の外国語教育事業に関する事</li> <li>13 社会体育事業及び体育協会に関する事</li> <li>14 その他課内業務に関する事</li> </ol>	<p>予算 社会教育総務費</p>
社会教育係長 喜納 政史	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 生涯学習事業の推進に関する事</li> <li>2 社会教育委員・公民館運営審議会・学校運営協議会の委員の委嘱及び会議に関する事</li> <li>3 公民館事業の企画・立案及び運営指導に関する事</li> <li>4 予算の執行管理に関する事</li> <li>5 各種団体の育成・補助金に関する事</li> <li>6 自治公民館との連絡調整に関する事</li> <li>7 多目的交流施設建設に関する事</li> <li>8 スポーツ推進委員の委嘱及び会議に関する事</li> <li>9 学力向上推進（家庭・地域教育部会）に関する事</li> <li>10 あやかりの社指定管理及び運営に関する事</li> <li>11 生涯スポーツの推進に関する事</li> <li>12 村民体育館の管理・運営に関する事</li> <li>13 生涯学習フェスティバルに関する事</li> <li>14 コミュニティスクールに関する事</li> <li>16 学校部活動地域移行に関する事</li> <li>17 あやかりの社システム更改に関する事</li> <li>18 あやかりの社指定管理者選定に関する事</li> <li>19 沖縄県内市町村海外短期留学実行委員会に関する事</li> <li>20 その他社会教育全般に関する事</li> </ol>	<p>予算 社会教育総務費</p>

職 員 名	事 務 分 掌	備 考
文化振興係長 比嘉 くらら	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 文化財の保護・調査・指定・保存・整備・活用に関する事</li> <li>2 歴史資料・民俗行事の調査、資料収集に関する事</li> <li>3 埋蔵文化財の発掘調査に関する事</li> <li>4 文化振興係の予算執行に関する事</li> <li>5 村史編纂委員会に関する事</li> <li>6 村史編纂に関する事</li> <li>7 地域史に関する事</li> <li>8 文化振興事業に関する事</li> <li>9 文化協会に関する事</li> <li>10 沖縄振興特別推進交付金事業に関する事</li> <li>11 駐留軍用地跡地利用推進事業に関する事</li> <li>12 その他文化振興に関する事</li> </ol>	<p>歴史まちづくり 計画策定業務</p> <p>駐留軍用地等文 化財調査推進事 業</p>
主 査 金城 徹	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 公民館等の社会教育施設の整備に関する事</li> <li>2 中央公民館の維持・管理に関する事</li> <li>3 公民館の予算に関する事</li> <li>4 自治公民館長等の研修に関する事</li> <li>5 自治公民館との連絡調整に関する事</li> <li>6 宝くじ助成金に関する事</li> <li>7 社会教育指導員等に関する事</li> <li>8 各種講座・教室に関する事</li> <li>9 青少協運営に関する事</li> <li>10 児童・生徒の外国語教育事業に関する事</li> <li>11 公民館運営審議会に関する事</li> <li>12 沖縄県内市町村海外短期留学実行委員会に関する事。</li> <li>13 施設予約に関する事</li> <li>14 地域振興事業に関する事</li> <li>15 地域学級補助金に関する事</li> <li>16 ブックスタートに関する事</li> <li>17 マイクロバス管理・運用に関する事</li> <li>18 生涯学習フェスティバルに関する事</li> <li>19 その他社会教育に関する事</li> </ol>	

職 員 名	事 務 分 掌	備 考
会計年度任用職員 大屋 菜々子	1 講座、サークルに関すること 2 備品借用に関すること 3 しおさい公苑施設予約に関すること 4 若松公園施設予約に関すること 5 渡口多目的広場施設予約に関すること 6 中央公民館施設予約に関すること 7 学校施設予約に関すること 8 学校施設リモートロックシステムに関すること 9 各施設統計に関すること 10 各施設使用料徴収及び調定に関すること 11 マイクロバス管理・運営に関すること 12 その他社会教育に関すること	
主 査 仲村 健二	1 中央公民館内文書引継・廃棄に関すること 2 中央公民館の維持・管理に関すること 3 生涯学習情報の発信に関すること 4 その他社会教育に関すること	
主 査 山城 駿	1 生涯学習推進計画に関すること 2 社会教育費予算に関すること 4 コミュニティスクールに関すること 5 社会教育委員会議に関すること 6 中頭地区社会教育主事協会に関すること 7 学校部活動地域移行に関すること 8 村子ども会育成会連絡協議会事務に関すること 9 あやかりの杜の修繕に関すること 10 あやかりの社システム更改に関すること 11 多目的交流施設建設に関すること 12 あやかりの杜指定管理及び運営に関すること 13 図書館協議会に関すること 14 中頭地区社会教育主事協会に関すること 15 各種団体補助金に関すること 16 出前講座に関すること 17 その他社会教育に関すること	

職 員 名	事 務 分 掌	備 考
主 査 新垣 沙織	1 スポーツ協会事業に関すること 2 社会体育事業に関すること 3 社会体育施設の維持・管理に関すること 4 学校体育施設の開放に関すること 5 社会体育事業の企画・立案に関すること 6 中頭地区スポーツ協会事務に関すること 7 学校・家庭・地域の連携協力推進事業に関すること 8 生涯学習フェスティバルに関すること 9 成人式に関すること 10 ブックスタートに関すること 11 学校部活動地域移行に関すること 12 児童生徒の県外派遣費用補助金交付に関すること 13 児童・生徒の外国語教育事業に関すること 14 施設予約に関すること 15 スポーツ推進委員に関すること 16 スポーツ少年団に関すること 17 総合型地域スポーツクラブに関すること 18 その他社会教育・社会体育に関すること	
主 査 小橋川 剛	1 文化財の保護・普及・整備活用に関すること 2 埋蔵文化財の発掘調査に関すること 3 文化財保護審議会に関すること 4 文化財保護関係予算に関すること 5 文化財関係の補助金事業等に関すること 6 村文化財保存団体に関すること 7 歴史資料の収集に関すること 8 中城城跡共同管理協議会に関すること 9 文化財関係の委託契約に関すること 10 文化財関係の備品に関すること 11 その他文化振興に関すること	駐留軍用地等文 化財調査推進事 業
会計年度任用職 員 祖納 盛晃	1 スポーツ協会事業に関すること 2 社会体育事業に関すること 3 社会体育施設の利用に関すること 4 学校体育施設の開放に関すること 5 社会体育事業の企画・立案に関すること 6 中頭地区スポーツ協会事務に関すること 7 その他社会教育・社会体育事業に関すること	予算 社会体育総務費

職 員 名	事 務 分 掌	備 考
会計年度任用職員 (村史) 城間 義勝 山城 彰子 山内 優希	1 村史に関すること 2 村史編纂委員会及び専門部会に関すること 3 民俗行事等の調査及び資料収集に関すること 4 地域誌に関すること 5 その他文化振興に関すること	予算 村史編纂費
会計年度任用職員 島田 みさき	1 村の歴史的経過に関する資料収集・整理 2 文化財調査に関すること 3 収蔵文化財等に関すること 4 民俗行事等の調査及び資料収集に関すること 5 その他文化振興に関すること	予算 村史編纂費
会計年度任用職員 巴山 由美子	1 歴史まちづくり計画策定に関すること 2 文化財調査に関すること 3 その他文化振興に関すること	予算 文化財保護費
会計年度任用職員 ゲルカー綾	1 基地内の文化財調査に関すること 2 基地内の文化財の資料整理に関すること 3 その他文化振興に関すること	予算 文化財保護費  基地内埋蔵文化財発掘調査
会計年度任用職員 伊芸 勉	1 歴史資料の収集及び資料整理に関すること 2 その他文化振興に関すること	教育総務費
会計年度任用職員 幸喜 磯美	1 中城城跡共同管理運営協議会の事務局に関すること 2 その他文化振興に関すること	予算 文化財保護費

職 員 名	事 務 分 掌	備 考
会計年度任用職員（社会教育） 地域学校協働本部事業コーディネーター 大城 夏樹	1 社会教育関係団体の育成及び指導に関する事 2 社会教育事業の企画・立案及び運営に関する事 3 公民館事業の企画・立案及び運営に関する事 4 講座、サークルに関する事 5 放課後子ども教室に関する事 6 学校運営協議会に関する事 7 地域学校協働本部事業に関する事 8 その他社会教育に関する事	予算 社会教育総務費 公民館費
社会教育指導員 地域学校協働本部事業コーディネーター 喜納 綾子	1 社会教育関係団体の育成及び指導に関する事 2 社会教育事業の企画・立案及び運営に関する事 3 公民館事業の企画・立案及び運営に関する事 4 高齢者学級の企画・立案及び運営に関する事 5 地域学校協働本部事業に関する事 6 その他社会教育指導員に関する事 7 その他社会教育に関する事	予算 社会教育総務費 公民館費
地域学校協働本部事業コーディネーター 玉城 若子	1 地域学校協働本部事業に関する事	予算 社会教育総務費

## 令和5年度 北中城村立中央公民館職員 事務分掌

職 名	担当者	補助者	事 務 分 掌
教育長	教育長	生涯学 習課長	職務を掌理し、所属職員の指揮・監督に関すること 公民館運営審議会委員の委嘱に関すること
公民館 長	生涯学 習課長	社会教 育係長	公印の管理に関すること 職員会議に関すること 出張・超勤・休暇等の事務に関すること カギの保管に関すること 企画会議及び職員の研修・研究会の企画実施に関する こと 公民館沿革史の整理・管理等に関すること 防火管理に関すること 防火管理に関すること 公民館施設・設備等の使用許可に関すること 他の係の主管に属さない業務の処理に関すること 条例・規則等の制定及び改廃に関すること
公民館 事務職	社会教 育係長	社会教 育係	公民間事業の企画調整に関すること 公民館行事予定に関すること 公民館運営審議会委員会の運営に関すること 各種団体・機関等との連絡調整に関すること 公民館事業の広報・宣伝に関すること 公民館の視聴覚教育に関すること 公民館事業の学習相談に関すること 視聴覚教材に関すること 社会教育関係予算要求資料作成に関すること 多目的ホール、談話室、事務室の管理に関すること 公民館施設の使用に関すること 生涯学習事業年報に関すること 各種サークル活動の支援に関すること 生涯学習ニーズ調査に関すること 安心・安全なまちづくりに関すること 青少年健全育成に関すること 国・県の補助金等に関すること

職名	担当者	補助者	事務分掌
公民館事務職	公民館担当職員	会計年度任用職員	公民館事業の企画・運営に関すること 自治公民館建設に関すること 研修室、会議室、便所、浴室の維持管理に関すること 各種団体・機関等との連絡調整に関すること 公民館事業の広報・宣伝に関すること 社会教育関係予算要求資料作成に関すること 発電室、機械室、便所の維持管理について 公民館事業の広報・宣伝に関すること 高齢者学級の運営に関すること 子どもの居場所作りに関すること 冷房装置及び機械室の管理に関すること 公民館沿革史の整理・管理等に関すること
公民館事務職	公民館担当職員	会計年度任用職員	国庫・県費補助の事務に関すること 写真記録・テープ等の整理・保管に関すること 施設・設備の使用許可に関する事務及び使用料の納付に関すること 図書の選定及び発注に関すること 資料室、暗室、便所の維持管理に関すること 視聴覚室の管理運営に関すること 冷房装置の取扱い及び機械室の管理に関すること 他の係の主管に属さない業務の処理に関すること 備品購入及び台帳整理・管理等に関すること 公民館の視聴覚教育に関すること
公民館事務職	社会教育係長	社会教育主事	自治公民館講座に関すること 自治公民館の育成指導に関すること 自治公民館連絡協議会に関すること 自治公民館長の研修に関すること 各種公民館施設利用の指導に関すること 充電室・変電室の管理に関すること その他公民館運営の補助に関すること 定期講座に関すること 講演会・展示会・講習会等の開催に関すること 生涯学習発表会に関すること 公民館出前講座に関すること
公民館事務職	文化振興係長	会計年度任用職員	村関係資料の収集に関すること 資料の管理に関すること 資料の展示に関すること 防火管理に関すること 公民館沿革史の整理・管理等に関すること 備品購入及び台帳整理・管理等に関すること 他の係の主管に属さない業務の処理に関すること
公民館事務職	文化振興係	会計年度任用職員	資料の収集及び保管に関すること 資料室の管理に関すること 写真記録・テープ等の整理・保管に関すること その他公民館運営の補助に関すること

# 学校教育

学校教育主要施策 .....	34
北中城村「学校教育」表彰実施要項 .....	54
葛巻町これまでの青少年交流の経過 .....	56
北中城幼稚園 .....	59
北中城小学校 .....	71
島袋小学校 .....	82
北中城中学校 .....	97
学校給食 .....	106

# I 令和5年度 「学校教育における指導の努力点」の体系

北中城村教育委員会

教育の目標

努力点

北中城村努力事項



## Ⅱ 北中城村教育の目標

北中城村教育委員会は、個性の尊重を基本とし、郷土の自然と文化に誇りを持ち、創造性・国際性を備えた自立的精神に富む人材の育成と生涯学習の振興を期して、次のことを目標に教育施策を推進する。

北 中 城 村 教 育 の 目 標
主体性・創造性に富む人材の育成と生涯学習の振興
(1) 主体的に学ぶ意欲を育て、学力の向上を目指すとともに、豊かな表現力とねばり強さをもつ、自立した幼児児童生徒を育成する。 (2) 平和で安らぎと活力ある社会の形成者として、郷土文化の継承・発展に寄与し、国際・情報社会など時代の変化に対応し得る能力の育成を目指し、心身共に健全な村民の育成を図る。 (3) 家庭・学校・地域社会の相互連携のもとに、時代の変化に対応し得る教育の方法を追究し、生涯学習社会を推進する。

## Ⅲ 主要施策

- 1 生涯学習の視点に立った、学校や地域の実態に即した教育計画の策定及びその実践に努める。
- 2 幼児児童生徒一人一人の「生きて働く学力」を向上させ、自立的な「生きる力」を育む。
- 3 豊かな心と思いやりの心を育てるため道徳教育と人権教育の充実、強化を図る。
- 4 自立的な習慣・態度の形成を促し、心身共に健康な幼児児童生徒の育成をめざす。
- 5 国際理解を深める教育の推進及び情報活用能力の育成を図る。
- 6 郷土の文化と伝統を尊重し、自然を大切に作る心と態度を育てる。

## Ⅳ 学校教育の努力点・努力事項

### < 幼児教育 >

#### 1 幼児教育の基本の重視

幼稚園は、幼児期が生涯にわたる人間形成の基礎を培う重要な時期であり、幼稚園教育の基本が環境を通して行う教育であることを踏まえ、本村の2年保育の長所を生かした教育課程を編成し、幼児期にふさわしい5つの領域のねらいや内容、遊びを通して総合的に指導し、一体的に育む。また、幼児期において育みたい3つの資質・能力と幼児期までに育てほしい10の姿を考慮し、一人一人の発達の特性に合った保育活動を展開する。さらに、保育者に受け入れられ、見守られているという安心感と信頼感、環境とかがわる活動による充実感と満足感をあじわわせることで自己肯定感を育成し、生涯にわたる人格形成の基礎を培う保育活動を展開する。

#### < 3つの資質・能力 >

①知識及び技能の基礎 ②思考力・判断力・表現力等の基礎 ③学びに向かう力、人間性等

#### < 5つの領域 > 「健康」「人間関係」「環境」「言葉」「表現」

- (1) 幼児教育にふさわしい生活の展開（自己肯定感の育成）
  - ①幼児が見守られているという安心感と信頼感をもった活動展開に努める。
  - ②幼児が主体的に環境と関わり、充実感や満足感を味わえる環境構成に努める。
  - ③幼児が友達と十分に関わり、集団への参加意識や自立性が身に付くように努める。
  - ④2年保育の趣旨を生かし、発達の課題に即した実践の充実に努める。
- (2) 遊びを通しての総合的な指導（主体的・対話的で深い学び）
  - ①園生活全体を通して、自発的な遊びを中心とした指導の展開に努める。
  - ②遊びを展開する過程で、発達していく姿を総合的に捉え、発達に必要な経験が得られるよう意図的環境の構成や援助に努める。
- (3) 一人一人の発達の特性に合った指導（幼児理解）
  - ①幼児一人一人の発達の特性（見え方、考え方、感じ方、関わり方など）を理解し、個々の特性（個性）を生かした指導に努める。
  - ②幼児の内面の動き（具体的な要求、行動の背景）を察知し、幼児個々の必要な経験が得られる援助に努める。
  - ③幼児一人一人に応じた適切ななかかわりができるように努める

## 2 生きる力の基礎を育む資質・能力

### (1) 幼児期において育みたい資質・能力

- ①「知識及び技能の基礎」は、豊かな体験を通して育む。
- ②「思考力・判断力・表現力等の基礎」は、自発的な遊びや生活の中で育む。
- ③「学びに向かう力、人間性等」は、園生活全般において育む。

～キーワード～

・自ら感じる ・自ら気付く ・分かる ・できる ・考える  
・試す ・工夫する ・自ら表現する ・心情 ・意欲 ・態度

資質・能力は個別に取り出して身に付けさせるものではなく、5つの領域である「健康」「人間関係」「環境」「言葉」「表現」のねらい、内容を遊びを通して総合的に指導する中で一体的に育むこと。

### (2) 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を考慮した指導

<育ってほしい10の姿>

- ①健康な心と体
- ②自立心
- ③共同性
- ④道徳性・規範意識の芽生え
- ⑤社会生活との関わり
- ⑥思考力の芽生え
- ⑦自然との関わり・生命尊重
- ⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
- ⑨言葉による伝え合い
- ⑩豊かな感性と表現

- ①幼児教育は環境を通し、自発的な活動としての遊びを通して指導する。
- ②幼児一人一人の発達の特長や生活年齢等に応じて指導する。
- ③幼児の実態に応じて、発達（生育）時期にふさわしい指導をする。

## 3 全体的な計画の作成と評価・改善

### (1) 全体的な計画の作成

- ①長期的な視野を持って充実した生活が展開できるようにする。
- ②全体計画作成にあたっては、全職員で話し合い、共通理解と協力体制のもと創意工夫して園長の責任において作成する。

### (2) 指導計画の作成と充実を図る

- ①幼児の発達に即し、必要な体験が得られるよう作成する。
- ②ねらい及び内容は、幼児期の生活における幼児の実態や実情に応じて作成する。
- ③狙いを達成するための環境構成や幼児が主体的に環境に関わる活動を展開させ、幼児個々が必要な体験が得られるよう努める。
- ④具体的な活動は、幼児が望ましい方向に向かって自ら活動展開できるように援助する。

### (3) 評価・改善を図る

- ①これまで実施してきた全体的な計画を評価するPDCAサイクルの確立。
- ②自己評価及び学校運営協議会委員による評価を行う。
- ③評価の結果は、公表及び報告を行う。

## 4 園内研修の充実

### (1) 研修体制の充実を図る

- ①計画的かつ組織的な研修体制の確立に努める。
- ②園内研修を充実させ、実践を共有できる体制づくりに努める。
- ③同僚性による協力体制の構築と全職員での振り返りを行う時間の確保に努める。
- ④近隣の幼児教育施設との合同研修等を行うなど、研修体制の構築に努める。

### (2) 実践的な研修の充実を図る

- ①教師間で日常的な振り返りを行い、幼児一人一人の適切な援助に努める。
- ②教師個々の「学ぼう」という意欲の醸成に努める。
- ③障害のある幼児の支援について、家庭及び関係機関と連携しながら、研修による正しい理解と必要な支援について学び、指導の改善に努める。
- ④実践事例研究や保育実践記録を活用するなど、効果的な研修の実践に努める。
- ⑤指導主事や幼児教育アドバイザーを招聘した研究保育を実践し、教師の資質向上に努める。

## 5 幼児教育と小学校教育の円滑な接続

### (1) 幼児教育と小学校教育の円滑な接続

- ①幼児期のふさわしい生活を通して、創造的な思考や主体的な生活態度の基礎を培うよう努める。
- ②幼児の発達段階を見通し、アプローチカリキュラムとスターとカリキュラムを「沖縄県保幼小架け橋期のカリキュラム」として検討し、情報提供を行い、教育課程編成、指導計画作成、実施、評価・改善する組織体制の構築に努める。

## (2) 小学校との連携体制の推進

- ①発達段階に応じた教育及び保育を共通理解し、「幼児期までに育ってほしい姿」について、小学校教員と共有する。
- ②小学校との連絡協議会を設置し、合同研修会での意見交換や幼児児童の交流活動を通して小学校教育との円滑な接続を図るよう努める。(幼小中連携部会の充実)

## 6 健康及び安全の確保

### (1) 幼児の健康保持及び増進

- ①保護者に対し感染症や疾病の発生予防について協力を求めることに努める。
- ②感染症や疾病の発生に等に備え、必要な薬品や材料等を適切な管理のもと常備し、対応できるよう努める。
- ③噂話が認められた場合には、保護者へ連絡し、学校医等と相談し適切な対応を図る。
- ④食育の計画を指導計画に位置付ける。
- ⑤保護者や地域の多様な関係者との連携及び協働で、食に関する取組の推進に努める。

### (2) 幼児の安全・衛生管理及び災害の備え

- ①施設内外の設備、用具等の衛生管理や幼児及び全職員が清潔を保つ環境維持に努める。
- ②湿雪内外の危険個所の点検や訓練等を行い、事故防止及び安全対策に努める。
- ③バスの乗り降り時や校舎後の安全確認と登園時の出欠確認を徹底し、事故防止に努める。
- ④水難や交通事故を含む様々な事故に関する安全管理・対応マニュアルを作成する。
- ⑤火災や地震・津波等の災害に備え、施設や備品等の保管について定期的に点検を行い日頃から安全環境の整備努める。
- ⑥災害発生時の避難・対応マニュアルを作成し、保護者等への連絡および幼児の引き渡し方法について確認する。
- ⑦避難訓練については、地域の関係機関や保護者との連携を図る。

## <小・中学校>

### 1 教育課程の効果的な推進

学校教育の目的や目標を達成するため、創意工夫を加えて、地域や学校及び幼児児童生徒の実態に即した教育課程を、責任をもって効果的に推進する。

#### (1) 教育課程の原則を踏まえる

- ①主体的に学習に取り組む自立的な態度を養う。
- ②各教科等の年間授業時数の実質的な確保に努める。(標準時数以上)
- ③基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、思考力・判断力・表現力、その他の能力が育まれる教育の充実に努める。
- ④幼児児童生徒の発達段階を考慮し、言語活動の充実に努めるとともに家庭との連携を図りながら自立的な学習習慣の確立に努める。
- ⑤「社会に開かれた教育課程」を実現するため、学校の教育目標や教育内容を学校と地域が共有し、連携・協働して学校運営の充実に努める。(学校運営協議会の推進)
- ⑥教育課程に基づき、組織的・計画的に全校体制で各学校の特色を活かしたカリキュラム・マネジメントの構築に努める。

#### (2) 教育課程編成・実施に係る指導計画(学校経営計画書・各教科等年間指導計画)の充実に努める

- ①学校教育目標及び年度重点目標の実現に努める。
- ②教育課程の「質」「量」「数」の確保に努める。(週案の活用)

#### (①) 教育課程の評価・改善の充実に努める

- ①自己点検・自己評価を実施し、常に教育課程の改善と充実に努める。
- ②学校経営計画書や各教科等年間指導計画の見直しを計画的に行う。
- ③学校評価の結果を通して、指導方法等の改善を図り、学校教育の質の向上に努める。

## 2 学習指導の工夫・改善・充実

児童生徒一人一人の実態等を十分把握し、個に応じた指導体制や指導方法、評価方法の工夫・改善を図る。また県学推PPⅡ（5つの方策）を指針とし、全校体制で「主体的・対話的で深い学び」を実現するため、児童生徒の学びに対する主体性を高めるため「問いが生まれる」授業を推進し、学校で学習したことが社会で活用されていることを理解させ学習意欲の向上と持続を図る

### （1）指導体制の改善・充実を図る

- ①指導案作成や授業研究等を学校全体で行うなど、より効果的な指導が行えるよう体制を整える。
- ②学年、同一教科、異教科間の教師の連携・充実を図る。
- ③学習指導について校長や教頭、経験豊かな教師が授業を支援するなど様々な工夫を行う。
- ④様々な分野の専門家の参加・協力を得るなどの工夫を行い、指導の効果を高める。
- ⑤情報機器端末、デジタル教材を活用した主体的・自立的な授業の研究を行う。

### （2）指導方法の改善・充実を図る

- ①キャリア教育の視点を踏まえ、児童生徒に学習した内容が社会で活用されていることを伝えるなど、学ぶ価値を実感させる。
- ②『問いが生まれる授業サポートガイド』を活用して、意欲の向上を含めた授業の工夫と改善を図る。
- ③授業と連動した予習など、宿題の与え方を工夫し、児童生徒の自立的な態度を育成する。
- ④「主体的・対話的で深い学び」の実現のための「問い」が生まれる授業の実践を行う。
- ⑤予想や見通しを立てたり、実際に確かめたり、比較・分類したり、考察したりするなどの問題解決的な学習を推進し、表現したり、活動を振り返ったりするなどの活動を工夫する。

### （3）指導と評価の一体化を図る

- ①観点別評価規準を明確にした上で、評価方法や評価時期を工夫した単元指導計画を作成し、指導と評価の一体化（指導→評価→指導）による授業改善のサイクルを行う。
- ②目標に準拠した評価及び個人内評価を充実させるため、評価資料や評価場面を適切に設定し、統計データなど客観的な評価に努めるとともに、児童生徒の進歩の状況を認め・励ます等の自己評価・個人内評価を適切に取り入れる。
- ③学習評価について理解を図るため、保護者や児童生徒に向けて、年度や学期の始め等に説明する機会を設ける。
- ④児童・生徒の主体的に取り組んだ作品などの掲示を行い、自立的な学習意欲を高め家庭学習などの充実を図る。

### （4）学力向上主要施策「学力向上推進 PPⅡ」の推進を図る

- ①幼・小・中が連携し、系統的・継続的な授業改善を推進する。
- ②「授業改善5つの方策」を踏まえた「確かな学力」の向上を図る取り組みを推進する。
- ③キャリア教育の実践的視点から「生きて働く学力」の向上を図る取り組みを推進する。

### （5）一人一台のタブレットを活用した授業の改善・充実を図る

- ①一人一台のタブレットと、高速大容量の通信ネットワークを整備することで、多様な子どもたち一人一人に個別最適化された授業が展開され、資質能力が一層確実に育成できるICT環境を実現する。
- ②タブレットの活用によって調べ学習、表現・制作、遠隔教育、情報モラル教育等の学習を充実させる。
- ③それぞれの授業のねらいに合わせて活用方法を工夫し、日常的・計画的に児童生徒の活用能力を育成する。

### 3 道徳教育の充実

～ 自他の生命を尊重する心を基盤に「豊かな心」を育む ～

豊かな人間関係を築き、自らの人生をよりよく生きるために、自他の生命を尊重する心を基盤として、生命尊重、健康・安全、規則正しい生活、礼儀作法等基本的な生活習慣の形成や自立心自己責任、善悪の判断などの基本的なモラルの育成に努める。

#### (1) 指導体制と全体計画作成を通じて道徳教育の実践を図る

- ①学校や地域の実態に応じた全体計画及び年間指導計画（別葉を含む）を作成し実施する。
- ②学校の重点目標等に他人を尊重する心や態度の育成を位置付け、効果的な指導に努める。
- ③教科並びに他領域との連携を図り、自らの生き方に直接かかわることを実感させる。
- ④授業研究を中心とした校内研修会を行い、教員の資質・能力を高める。
- ⑤年間指導計画、指導略案、資料等について学年会等で定期的な検討及び評価の場を設定する。
- ⑥郷土に関わる適切な資料活用を通じ、人との関わりや郷土への愛着を高める指導の充実に努める。

#### (2) 指導内容の重点化を図る

- ①発達の段階に応じた指導内容の重点化を図る。
- ②全教師が道徳教育の方向性を共有し、一層効果的な指導に努める。
- ③小学校において、自立心や自律性、生命を尊重する心や思いやりの心を育てることなど、各学年を通じて留意して指導するよう努める。
- ④中学校において、小学校における指導内容を発展させながら、自らの弱さを克服して気高く生きようとする心、法や決まりの意義理解と遵守、社会参画への意欲、伝統文化の尊重と継承、我が国と郷土を愛する心、国際理解等を身に付けさせる指導に努める。

#### (3) 豊かな体験活動の充実といじめの防止を図る

- ①学級内での人間関係を整え、集団宿泊活動、職場体験やボランティア、支援体験活動、地域行事への参加等の充実に努め、体験活動等で得た思いや考えを生かし、自他の人権を尊重する態度を培うこと。
- ②内容項目を児童生徒自らの課題としてとらえさせ、道徳教育の指導や体験活動を日常生活に生かされるようにし、特にいじめの防止や安全確保といった課題についても児童生徒が主体的に関わるよう努める。

#### (4) 家庭・地域社会との緊密な連携を図る

- ①学校運営協議会（コミュニティスクール）を活用し、学校・家庭・地域の願い等を交流するなど教師と家庭や地域の方々の参加・協力を得て、豊かな体験活動を一層活発にする。
- ②ゲストティーチャーとして、家庭・地域の人材活用を図り、開かれた道徳教育の充実に努める。
- ③道徳の授業を保護者や地域住民に公開し、教師や保護者の意識の高揚を図る。
- ④地域のゆいまーるの文化を生かし、あいさつや一声運動等、地域ぐるみで凡事徹底を推進する。

### 4 総合的な学習の時間の充実

#### (1) 各学校において定める目標及び内容の見直し

- ①目標設定において、教科横断的なカリキュラム・マネジメントの軸となるよう、教育目標を踏まえて設定し、育成することを目指す資質・能力の三つの柱ごとに設定すること。
- ②目標を実現するにふさわしい探求課題を設定すること。
- ③探求課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力を設定すること。
- ④他教科で育成する資質・能力を相互に関連付けること。
- ⑤全ての学習の基盤となる言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力などの資質能力の育成に配慮すること。
- ⑥体験活動、地域の教材や学習環境を積極的に取り入れること。

(2) 探求プロセスを意識した指導のポイント

① 4つの学習過程が繰り返させる中で学習過程を探求的にすること。

4 学習過程の 探求的	1	課題の設定	体験などを通して、課題を設定し課題意識を持つ
	2	情報の収集	必要な情報を取り出したり収集したりする
	3	整理・分析	収集した情報を整理したり分析したりして思考する
	4	まとめ・表現	気付きや発見、自分の考えなどをまとめ、判断し、表現すること

② 他者と協働して、多様な情報の収集や異なる視点からの検討、地域の人との交流、友達と一緒に学習する等、児童生徒が主体的に取り組む学習活動にすること。

(3) 指導と評価の一体化

- ① 探求課題ごとに目標及び評価基準を設定して、評価方法や評価時期を工夫する。
- ② 単元計画を作成し、指導と評価の一体化（指導→評価→指導）を行う。
- ③ 評価資料や評価場面を適切に設定し、目標に準拠した評価及び個人内評価を充実させる。
- ④ 自己評価や個人内評価を適切に取り入れ、客観的な評価に努める。

## 5 健やかな心と体を育む教育の充実

～ 心と体を一体として捉えた、健康の保持増進と体力の向上 ～

豊かなスポーツライフを実現することを重視し、生涯を通して自らの健康を保持増進していく資質や能力を育成するため、保健、安全及び食に関する指導や発達の段階に応じた指導の充実に努める。また、積極的に運動に親しむ資質や能力を育てるとともに、運動部活動の発達段階に応じた科学的な部活動の活性化を促進し、基礎的な体力の向上に努める。

(1) 学校・家庭・地域社会と連携して学校保健の充実を図る

- ① 児童生徒の健康課題を解決するために保健主事を中核として、学校三師、保護者及び専門機関等と十分な連携のもと、学校保健委員会を年3回開催し、組織的・計画的に指導に取り組む。
- ② 喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育やがん教育及び性に関する指導においては、児童生徒の発達段階や学校・地域社会の実態を考慮し、学校教育全体を通じた指導の工夫・改善を図る。
- ③ 保健室経営を充実させ、学校教育全体を通じた健康教育の工夫改善に努める。
- ④ 健康な生活習慣を形成するため、保護者、学校医等と連携し家庭・地域と一体となった支援体制の充実を図る。
- ⑤ 養護教諭は、校内・関係機関等と連携を図るコーディネーター的役割として、児童生徒の保険教育・保健管理の充実に努める。
- ⑥ 学校環境衛生活動について、教職員がそれぞれの職務の特殊性を生かし、「学校環境衛生奇人」に基づいて、組織的かつ計画的に取り組む。
- ⑦ 学校安全計画に基づいた日常的、定期的な安全点検と実践型教育の工夫・改善に努める。

(2) 体育・スポーツ活動の指導の充実を図る

- ① 小中9ヵ年を見通し、体育的行事のねらいの一貫性と年間指導計画の見直しを図る。
- ② 指導や学習形態の工夫・改善並びに目標に準拠した評価の工夫・改善を図り、指導と評価の一体化を推進し、評価計画（評価規準）を作成する。
- ③ 郷土の踊りや空手等を教科体育や学校行事等に積極的に取り入れ、指導者の育成及び外部指導者の活用を図る。
- ④ 保健分野では健康・安全に関する理解を図るため、個に応じた指導方法等の実施に努める。
- ⑤ 校内体力向上推進委員会等を設置して、新体力テスト及び泳力調査を計画的に実施し、結果の分析及び活用を図る。
- ⑥ 体力向上のための「一校一運動」を学校教育活動全体を通して、体力・泳力の向上に努める。
- ⑦ 県および村の部活動指導方針に基づき、児童生徒が参加しやすい実施形態の工夫を行う。
- ⑧ 安全・安心・人権を尊重し、部活動の活性化と外部指導者の積極的な活用を図る。
- ⑨ 休養日や練習時間を適切に設定し、児童生徒のバランスのとれた生活や成長に配慮する。
- ⑩ 小学校におけるスポーツ少年団は、社会体育活動として位置付けられており、児童の成長や発達を阻害することが無いように学校と指導者との連携を密にし、学校経営方針に沿った適切な活動を推進すること。

## 6 生徒指導の充実

～ 信頼関係を基盤とした生徒指導・教育相談体制の充実 ～

全職員共通理解による生徒指導体制を確立し、生徒指導上の学校課題を明確にし、幼児・児童生徒理解に努めるとともに、自己理解を援助する指導を充実させ、自ら考え主体的に判断し、行動できる自立的能力の育成を図ることで、キャリア発達に資する。指導・支援の効率化を図るために、警察、児童相談所等の関係機関との連携の充実・強化を図る。

### (1) 児童生徒個々への対応の充実を図る

- ①児童生徒間、児童生徒と教師間の信頼関係を築くとともに、児童生徒への共感的な理解に努める。
- ②自発的、自律的、かつ他者の主体性を尊重しながら、自らの行動を決断し、実行する力、自己指導能力の育成に努める。
- ③対話と活動を重視し、ぶれず、見捨てず、関わり続けることを念頭に、将来を見据えた粘り強い段階的指導・支援を行う。

### (2) 学校全体としての取組の充実を図る

- ①「チームとしての学校」の視点から、教職員と専門知識等を持つ各種支援員などとの連携協働に努める。
- ②教職員・各種支援員等における生徒指導感の統一のもと、日常的に「報告・連絡・相談」の情報・行動連携を行い、安全・安心な魅力ある学校づくりに努める。
- ③主体的・対話的で深い学びの基礎となる支持的風土のある学級経営の充実に努める。
- ④特別支援教育の視点を踏まえ、児童生徒の自己指導能力の育成に努める。
- ⑤学びに向かう集団作りを進めるために、学級活動や児童会・生徒会活動等の充実に努める。
- ⑥「学校いじめ防止基本方針」を軸として、教育相談の実施等、いじめに関するアンケートを実施し、いじめの未然防止、早期発見、早期対応の取組の充実に努める。（いじめに関するアンケートは5年間保存する）の取組の充実に努める。
- ⑦警察や児童相談所等の外部関係機関と連携し、事件・事故・虐待等の未然防止や虐待の早期発見、早期対応に向けた取組の充実に努める。
- ⑧生徒指導年間PDCA サイクル×2の取組に努め、人間関係の構築・維持・改善を図る能力を、全ての教育活動をとおして向上させる。

### (3) 家庭・地域社会、関係機関・団体との連携の強化を図る

- ①保護者との信頼関係を築き、共通した課題意識を基盤とした指導・支援の充実に努める。
- ②中学校区生徒指導連絡協議会や家庭教育支援会議等を機能化し、家庭や地域、関係機関・団体等との情報・行動連携を充実させ、諸問題への対応の充実に努める。
- ③村教育委員会及び社会教育団体等と連携し、児童生徒のよさを伸ばし、心のよりどころとなるような「居場所づくり、活躍の場づくり」のための指導・支援体制の確立を図る。

## 7 キャリア教育の充実

～ 自立的習慣・態度・目的意識を持って、社会を支える自立した人材の育成 ～

児童生徒に夢や希望を育むために、村グッジョブ地域連携協議会との連携を図り、発達段階に応じたキャリア教育を推進し、望ましい勤労観・職業観の育成に努め、主体的に人生を生きることが出来る自立した社会人・職業人の育成を図る。

### (1) キャリア教育で身に付けさせたい力

- ①『沖縄県キャリア教育推進プラン』や『村キャリア教育構想図』を活用した校内研修を充実させ、共通理解、実践的取組の充実を図る。
- ②自立的習慣・態度の育成など全校体制で取り組むため、キャリア教育担当者を校務分掌に位置づけてキャリア教育推進委員会等を組織する。
- ③県や村のキャリア教育施策を参考にキャリア教育学習プログラムを作成し、その活用を行う。
- ④身に付けさせたい4つの資質能力を各教科、領域の指導目標等との関連性を踏まえ、年間指導計画に明確に位置づけ、それを意識した教育活動を行う。

＜ 身に付けさせたい力 ＞ (か・ふ・や・み)

人間関係形成・社会形成能力（「か」かわる力） ・多様な集団の中で他者とかわる力 ・進んで考えや気持ちを伝え合う力	自己理解・自己管理能力（「ふ」り返る力） ・行動を振り返り、改善につなげる力
課題対応能力（「や」りぬく力） ・問いを立てる力 ・最後までねばり強くやり通す力	キャリアプランニング能力（「み」とおす力） ・自分の目標を設定する力 ・目標設定のために、計画を立てる力

(2) 教育活動全体を通じたキャリア教育の取組の充実

- ①進路指導はキャリア教育の一環であり、計画的、継続的な進路指導の充実に努める。
- ②進路相談室を整備し、ガイダンス機能を生かす。また、将来の自立をめざした進路指導の充実に努める。
- ③将来の自立について、親子で語り合う家庭環境をつくるよう働きかけるとともに、進路情報・進路資料等の提供に努め、児童生徒や保護者の進路についての理解が深まるよう努める。

(3) 村グッジョブ地域連携協議会と連携し取組の充実を図る

- ①小学校においては、発達段階に応じて職場見学、体験等の機会を計画的に設ける。
- ②中学校においては、職場見学、職場体験学習を学習意欲の向上等の啓発的経験の充実に努める。
- ③職場見学・体験は、キャリア教育の一場面として位置づけ、ねらいを明確にして実施する。
- ④職場体験は、村グッジョブ地域連携協議会との連携を図り、家庭地域と連携し安全かつ円滑に実施する。

## 8 特別活動の充実

～ 多様な他者と協働し、課題の解決を通し、自己実現を目指す力の育成 ～  
集団や社会の形成者としての見方や考え方を働かせ、様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら集団や事故の生活上の課題を解決することを通して、資質・能力を育むことを目指す教育活動の推進及び実践に努める。

(1) 特別活動で育成を目指す資質・能力と3つの視点

- ①他者と協働する多彩な集団活動の意義について理解し、行動の仕方を身に付ける活動内容の工夫に努める。
- ②児童生徒自ら課題を見出し、解決するための話し合いや合意形成を図ったり意思決定したりすることのできる活動の工夫に努める。
- ③自主的、実践的な集団活動を通し、人間関係をよりよく形成するとともに、自己実現を図ろうとする態度を養う活動の工夫に努める。
- ④3つの視点を生かした学習過程の工夫に努める。

特別活動3つの視点 … 「人間関係形成」 「社会参画」 「自己実現」

(2) 特別活動における各活動の指導の充実

- ①学級活動において、学校や学級生活をよりよくするための課題を見出し、解決するために話し合っ合意形成し、役割分担し協力して実践するなど、自主的、実践的な取組を通して資質・能力を育むことを目指す。
- ②児童会・生徒会活動において、異年齢の児童生徒同士で協力し、自主的、実践的に取り組むことを通して資質・能力を育むことを目指す。
- ③学校行事において、全校又は学年の児童生徒で協力し、体験的な活動を通して、集団の所属間や連帯感を深め、公共の精神を養いながら、資質・能力を育成することを目指す。
- ④小学校のクラブ活動においては、異年齢の児童同士で協力し合っ合意形成し、集団活動の計画を立てて運営することに自主的、実践的に取り組むことを通して個性の伸長を図り、資質・能力の育成を目指す。

(3) 学級経営の充実と生徒指導との関連・魅力ある学校づくりの柱等

- ①学級活動において、いじめの未然防止等を含めた生徒指導との関連を図り、児童生徒の自発的、自治的な活動を中心とした学級経営の充実を図る。
- ②学級経営は、魅力ある学校づくりの柱として重視し、各教科で身に付けた資質能力を統合発展させ、「汎用的な力」を育成するための交流及び共同学習の機会を通し、協働することや社会に役に立ったり、社会に貢献したりすることの喜びを得られる活動の充実を図る。

## 9 特別支援教育の充実

～個々の教育的ニーズの把握と全校体制による教育的支援～

特別な支援を必要とする幼児児童生徒一人一人の持つ能力や可能性を最大限に伸ばすために、教育的なニーズを把握し、適格な教育的支援を行い、積極的な社会参加及び自立できる教育に努める。

### (1) 指導体制の改善・充実を図る

- ①学校の重点目標、経営方針等へ特別支援学級における教育に係る項目を設定し、校長のリーダーシップの下、全職員の協力体制づくりに努め、組織的、計画的に推進する。
- ②特別支援学級担当教員の適切な配置やその資質の向上を図る。
- ③校務運営組織に教育支援委員会等の特別支援教育に関する組織を設置する。
- ④特別支援教育コーディネーターを中心に、校内教育支援委員会等の機能化を図り、通常の学級に在籍する障害のある児童生徒の支援体制の充実に努める。
- ⑤校内研修等を通して、特別な支援を必要とする児童生徒への具体的な指導方法、指導上の留意点等について理解を深め、専門性の向上に努める。
- ⑥特別支援学級の弾力的運用として、通常学級に在籍する児童生徒が、特別支援学級での支援が必要な場合は、校内委員会や保護者との相談等をもって対応できるよう校内支援体制の条件整備を図る。
- ⑦特別支援教育支援員の活用は、特別支援教育コーディネーターが中心となって、担任や学年職員などとの連携を密にして、児童生徒の支援が円滑に行われるようにする。

### (2) 通常の学級における特別支援教育の充実

- ①通常の学級において、教育上特別な支援を必要とする児童生徒に対して、合理的配慮の提供、適切な指導や支援を行う。
- ②特別な支援を必要とする児童生徒のつまずきや行動の背景を理解し、全ての児童生徒にとってわかりやすい授業づくりに努める。

### (3) 特別支援学級・通級指導教室の教育課程の充実を図る

- ①児童生徒の障害の状態及び特性等や学級の実態に即した教育課程を編成する。
- ②教育課程編成に当たっては、小・中学校学習指導要領を踏まえ、必要に応じて特別支援学校の小・中学部学習指導要領を参考にする。
- ③児童生徒個々の障がいの状態や発達段階及び特性を的確に把握し、個別の教育支援計画と指導計画を作成する。
- ④交流及び共同学習は、学校全体の教育計画に位置付けて推進し、あわせて地域の人々と活動を共にする交流及び共同学習も推進する。
- ⑤「通級教室」指導計画の充実を図る。
- ⑥通常の学級担任と通級の指導担当者は、児童生徒の様子や変化について情報交換を行い、指導の充実を図る。
- ⑦通級指導教室における自立活動は、特別支援学校の指導要領を参考にし、児童生徒の障害の状態を踏まえて必要とされる項目を選定し、一人一人に応じた指導を行う。
- ⑧特別支援教育コーディネーター等の研修の充実に努める。

## 10 校内教育支援の充実

～子供たち一人一人の教育的ニーズを踏まえた学びの充実～

就学に関する手続きは、本人及び保護者への十分な情報提供を行うことが重要で、関係者の総合的な判断や保護者との合意形成等、丁寧な対応を行う必要がある。また、就学先となる学校や学びの場の判断・決定にあたっては、障害の状態のみに着目して画一的に検討を行うのではなく、幼児児童生徒の教育的ニーズ、学校や地域の状況、保護者や専門家の意見等を総合的に勘案して個別に判断・決定することが重要。

### (1) 校内教育支援委員会の充実を図る

- ①校内教育支援委員会の機能化に努め、適正かつ適切な教育支援を推進する。
- ②校内教育支援委員会は、適切な就学に関することについて要項等を定め、就学指導や教育相談等を日常的且つ適切に行うとともに、村教育支援委員会と緊密に連携する。

## (2) 教育相談・支援の充実及び関係機関との連携を図る

- ①特別支援教育コーディネーターを中心に、教職員は校内外の研修に積極的に参加し、教育相談の方法や取り組む姿勢等の専門性の向上に努める。
- ②各関係機関と連携し、障害のある幼児児童生徒の教育相談、就学相談の充実を図る。
- ③障害のある幼児児童生徒及び保護者に特別支援教育の共通理解のため、体験入学(学校・学級参観、教育活動への参加、就学相談等)を実施できるような体制づくりを図り、教育支援の充実に努める。
- ④教育的ニーズと必要な支援については、保護者と学校が合意形成を図りながら、必要な情報を各関係機関と共有しながら、該当幼児児童生徒に必要な支援の在り方が、切れ目なく確実に引き継がれるよう努める。

## 1.1 交流及び共同学習の推進

### ～ 幼児児童生徒の豊かな人間性と社会性の育成 ～

交流及び共同学習は、障害の有無にかかわらず、だれもが相互に人格と個性を尊重し合える共生社会の実現を目指して行われるものであり、幼児児童生徒の社会性や豊かな人間性を育てる重要な学習活動である。幼児児童生徒と地域の人々と共に活動する機会を積極的に設け、同じ社会に生きる人間として、共に尊重し合いながら協働して生活していく態度を育むよう計画的かつ組織的に実施することが必要である。また、校内において特別支援学級在籍の児童生徒との交流や共同学習は、日常の様々な場面で活動することが可能であるので、双方の教育的ニーズを十分把握したうえで、校内の協力体制を構築し、効果的な活動を設定する。

### (1) 交流及び共同学習の目的

- ①交流及び共同学習は、相互の触れ合いを通じて豊かな人間性を育む機会として行う。
- ②教科等のねらいの達成を目的とすることを踏まえ、共同学習を計画し実施する。

### (2) 交流及び共同学習の展開

- ①関係者は、交流及び共同学習の意義やねらい等を十分理解したうえで、共通理解を持って進める。
- ②個々の教職員に任せるのではなく、学校長のリーダーシップのもと、学校全体で組織的に継続して取り組む。
- ③指導計画は、教育課程上に位置付け、無理なく継続的に行える活動を計画し、年間指導計画に位置付ける。その際、単発的なイベントやその場限りの活動はこれにあたらぬ。
- ④活動を実施する際には、幼児児童生徒が事前にめあてや内容等について理解を深めさせ、幼児児童生徒が主体的に取り組む活動として実施する。
- ⑤活動後は、活動のねらいの達成状況や幼児児童生徒の意識や行動の変容を評価し、今後の取組活かす。又活動状況だけでなく、その後の日常生活における幼児児童生徒の変容も評価する。

### (3) 家庭や地域社会との連携及び協働、世代を超えた交流

- ①保護者や地域の人々と共に幼児児童生徒を育てていくという視点に立ち、家庭と地域社会との連携を深め、学校内外での幼児児童生徒の生活の充実と活性化を図る。
- ②家庭や地域社会に積極的に働きかけ、それぞれが持つ本来の教育機能が総合的に発揮されるよう、コミュニティスクール(学校運営協議会)を積極的に活用する。
- ③高齢者と自然に触れ合い交流する機会を設け、高齢者に対する尊敬と感謝の気持ちや思いやりの心を育み、異年齢や幼児児童生徒の居住していない地域の様々な人々との世代を超えた交流を図る。

## 1.2 食育の推進

### ～ 基本的生活習慣の確立と健全な食生活を実践することのできる能力の育成 ～

学校教育活動全体を通じた食育の推進に努め、家庭や地域関係機関と連携し、幼児児童生徒に様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得させ、健全な食生活を実践することができる能力を育成する。

### (1) 学校における食育推進体制の確立と充実

- ①栄養教諭等の学校給食栄養管理者を中心に食育の年間指導計画を作成し、栄養教諭や学校栄養職員等を積極的に活用し、家庭や地域社会との連携を図りながら、望ましい食習慣を形成するよう指導の工夫・改善を図る。

- ②栄養教諭等の学校給食栄養管理者を活用した TT 授業を、全体計画構想や年間指導計画に位置づける。
- ③学校給食等を活用した栄養指導等、学校教育全体で推進するとともに毎日朝食を食べる児童生徒の実態把握を行い、食育を推進する。

(2) 学校給食の充実を図る

- ①栄養教諭等の学校給食栄養管理者と学校との連携を通して、食農教育に関する全体計画構想や年間指導計画の工夫を図る。
- ②地産地消や食育と農業を融合した食農教育に努める。
- ③給食食材と地元農家の関わりや作り手と受け手の交流を図りながら食教育の実施に努める。

(3) 家庭・地域・関係機関との連携

- ①学校給食関係機関と連携し、食の安全、栄養摂取、日本型食生活など食に関する情報の把握及び発信に努める。
- ②家庭・地域社会との連携を強化し、基本的生活習慣に係る課題解決に努める。
- ③保護者、学校医等及び関係機関と連携し、食物アレルギー、健康課題等について共通理解を図り、課題解決に努める。

### 1.3 学校安全・防災教育の推進

～ 幼児児童生徒の危険回避能力の育成 ～

学校における安全教育と適切な安全管理と安全教育の充実を図り、安全で安心な学校づくりを推進する。

(1) 生活安全

- ①「危機管理マニュアル」等を効果的に活用し、防犯教育の充実に努める。
- ②不審者侵入に対する避難訓練やなどの取り組みを通して、幼児児童生徒の危険回避能力の育成に努める。
- ③不審者等の情報に対しては、地域巡回や情報発信を行い注意喚起に努める。
- ④通学路安全点検を行い、地域の危険箇所について把握し、地域安全マップ（通学路安全マップ）を作成する。

(2) 交通安全

- ①「危機管理マニュアル」等を効果的に活用し、交通安全教室（自転車教室含む）や校内研修等を通して、交通安全教育の充実に努める。
- ②幼児児童生徒による地域安全マップの作成を通して、危険回避能力の育成に努める。
- ③各校で行われた通学路安全点検を基に、村教育委員会や関係機関と連携し、通学路合同安全点検を行い、危険箇所の改善に努める。

(3) 災害安全

- ①学校保健安全法第29条に基づき、学校の実情に応じた独自の「危機管理マニュアル」を作成する。
- ②自ら安全を確保するための行動ができるよう指導の充実に努める。
- ③保護者や地域の関係者等を加えた「危機管理マニュアル」検討委員会を設置し、必要に応じて見直しを行う。

### 1.4 人権教育の充実

～ 自分の大切さと他の人の大切さを認める心を育む ～

一人一人の児童生徒がその発達段階に応じ、人権の意義や内容を、重要性について里香氏、自他の大切さを認めることができ、それが様々な場面や状況下において態度や行動に現れるようにし、人権が尊重される社会づくりに向けた行動につながるよう育成を図る。

(1) 人権感覚の涵養のために全教育活動で育成を目指す力と技能

- ①相手の立場に立って必要なことや考え、気持ちを想像しようとする力と共感し理解しようとする力を育む。
- ②考えや気持ちを適切かつ豊かに表現し、的確に理解できるような伝え合い、わかり合うためのコミュニケーションの能力や技能を育む。
- ③自己主張するのではなく、建設的な手法により他との人間関係を調整する能力や自他の要求を共に満たし解決方法を見出してそれを実現させる能力やそのための技能を育む。

- (2) 学校の教育活動全体を通じて人権教育の充実を図る
- ①各教科等の年間指導計画に位置付け人権教育に関する授業の充実を図る。
  - ②人権の日を設け、活動の点検・評価を行い、授業の改善に生かす。
  - ③全教職員が人権教育について明確に理解し、研修の機会を持ち、組織的・計画的な全職員による指導体制を確立する。
  - ④人権感覚を身に付けるため、学級及び学校生活全体の中で、児童生徒自身が自他の大切さが認められることを実感できるような教育活動の充実を図る。
- (3) あらゆる他者を価値ある存在として尊重していく人権教育の推進
- ①いかなる場面や状況下において、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値ある存在として尊重していく支持的風土の醸成に努める。
  - ②「人権を考える日」の取組の充実を図る。
  - ③地域人材を含む外部講師等を活用した体験活動の充実を図る。

## 15 平和教育の充実

～ 生命の尊重や個人の尊厳及び平和を希求する心を育む ～

本県の歴史や地域の特性も考慮し、平和教育を教育計画に位置づけ、学校教育全体を通じて、計画的・組織的・継続的に推進し、幼児児童生徒の国際性を培い、生命を尊重し、世界の平和を愛し希求する幼児児童生徒の育成を図る。

- (1) 学校の教育活動全体を通じて平和教育の充実を図る
- ①各教科等の年間計画に位置付けるとともに、平和教育月間等を設け、活動の点検・評価を行い、指導改善に努める。
  - ②校内研修計画に平和教育を位置付け、全職員での協働体制を確立し、指導の充実を図る。
  - ③推進にあたっては、心身ともに発達過程にある児童生徒の判断力や社会的経験を配慮する。
- (2) 沖縄戦の実相や教訓の継承を図る平和教育の充実
- ①沖縄戦の諸相を正しく理解させ、戦争が人類全体に惨禍を及ぼしたことや平和の尊さに対する認識を深める指導に努める。
  - ②沖縄戦の教訓を大事にしつつ、「学びたい」という主体性を引き出し、学びに寄り添いコーディネートする教員の指導力の向上を図る。
  - ③沖縄戦の歴史的特性に基づき、沖縄戦の実相や教訓を継承し、平和の大切さを自ら発信し、平和を構築できる児童生徒の育成に努める。
- (3) 児童生徒が「問い」をもって主体的に考えていける平和教育の推進
- ①教職員の経年研修や校内研修等において、平和教育を位置付け、教師の指導力向上を図る。
  - ②児童生徒の発達段階に応じた教材を開発し、平和学習ポータルサイトを活用し、地域の戦跡や資料館、証言などの文献等を調べたり、実地調査を行ったりする等の体験的な学習を行う。
  - ③家庭や地域との連携を図り、地域の人材活用など指導の充実に努める。

## 16 国際理解教育・外国語教育の推進

～ 国際社会に対応できるコミュニケーションを図る資質・能力の育成 ～

広い視野を持ち、異なる文化を持った人々と共に協調して生きていく資質と能力を育成するとともに、コミュニケーションの手段としての英語に慣れ親しませ、幼小中学校の学びの連続性を踏まえた英語による実践的コミュニケーション能力の育成に努める。

- (1) 学校の教育活動全体を通じて国際理解教育の推進を図る
- ①異なる考えや意見を受け入れ、相手を思いやる心の育成を基盤として取り組む。
  - ②各教科等の目標や内容との関連を踏まえた全体計画を作成し、学校の教育活動全体を通じて国際理解教育の実践を図る。
  - ③特別活動や総合的な学習の時間等において、地域の外国人の活用及びアメリカンスクール等との交流等を進め、自国や外国の文化に対する理解を深め、協調して生きていく態度を育成する。
- (2) 小学校における外国語活動と外国語科の充実を図る
- ①外国語活動や外国語は、学習指導要領や地域、学校及び児童の実態を踏まえた年間指導計画を作成し、指導方法を工夫する。
  - ②高学年の教科としての外国語を充実させつつ、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成する。
  - ③担任または小学校英語専科教員が中心となり、指導方法の研究や教材作成等に係る校内研修を行う。

### (3) 中学校の外国語（英語）教育の充実を図る

- ①小学校での活動・学習内容を理解し、小学校との連携を図り、中学校入学時期の指導が充実するよう系統的な指導に努める。
- ②コミュニケーション活動を重視した村A L Tとのチームティーチングやグループワーク等の指導形態及び指導方法の工夫・改善を積極的に行い、実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けさせる。
- ③国際化社会における英語の重要性と必要性を理解させ、検定試験へのチャレンジや外国人との交流会等を積極的に実施するなど、学習意欲を高める指導の工夫を行う。

## 17 情報教育の推進

### ～ 情報活用能力の育成と情報モラル指導の充実 ～

デジタル機器を活用した学習指導の改善・充実に努め、時代に対応して児童生徒が情報を適切に活用する基礎的な能力を育成するとともに、情報手段の仕組み、情報モラル教育等を推進する。また、ICT機器を活用した授業方法を計画的かつ継続的に研修・研究し授業の改善を図る。

### (1) 学校教育全体を通じた情報教育の取組の充実

- ①情報化推進リーダーを校務分掌に位置づけ、校内教育情報化推進委員会の実質的な機能化を図り、GIGA スクール構想の実現に向けた構内情報化推進計画の見直しと構築に努める。
- ②教職員のICT活用指導力の向上を図るために、県立総合教育センターでの研修に積極的に参加する等、情報教育に係る校内外研修を充実させる。
- ③「個人情報保護方針」などの情報安全管理に関するガイドラインを策定し、個人情報の適正な取扱いに努める。
- ④情報モラル教育は年間指導計画に位置づけ、学校の実態に合わせた情報モラル指導カリキュラムを作成し、発達段階に応じて、系統的、継続的に指導する。
- ⑤教育情報共有システム等にあるデジタル教材や教育実践事例等の効果的な活用を努める。
- ⑥学校のホームページの作成による学校情報の公開と定期的な更新を図る。

### (2) 指導内容や指導方法の取組の充実

- ①情報活用能力を育成するため、資質・能力の3つの柱に沿って達成目標を設定し、全校体制での取り組みを充実する。
- ②学習指導要領に基づいてICT環境を最大限に活用し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させる。

### (3) 各教科等の特質に応じた学習活動の計画的な実施

- ①各教科等の特質に応じて、児童生徒が効果的に情報端末機器を活用しながら、情報の収集・発信・共有等を行う学習活動を年間計画に位置付け、計画的に実施する。
- ②小学校においてプログラミングを推進し、論理的思考力を身に付けるための学習活動を年間指導計画に位置付け、計画的に実施できるよう努める。

### (4) 情報モラル指導や情報安全管理の取組の充実

- ①有害情報やメール・掲示板での誹謗・中傷などの情報化の「影」の部分への対応、個人情報の保護等について教職員自ら理解を深め、情報モラル指導の充実に努める。
- ②事件事故を防止するため、ネット社会に潜む危険性に気づかせ、不適切な情報に的確に対応できる判断力、危険を回避する態度を育成する。
- ③有害情報のフィルタリングなどの必要性和普及について、父母教師会研修会や家庭への文書等を通して啓発を図る。

## 18 環境教育の充実

～ 環境の保全やよりよい環境の創造のために、主体的に行動する能力、態度の育成 ～  
地球規模の視野に立ち、身近な環境や環境問題に関心を持ち、人間と環境との関わりについて理解を深め、環境に対する主体的な行動と実践的な資質や能力、態度を育成する。  
このため環境教育を全教職員の共通理解のもと、地域の特色を生かし、学校の教育活動全体を通じて実践的に推進し、持続可能な社会づくりに貢献できる人材の育成に努める。

### (1) 学校の教育活動全体を通じた環境教育の実施を図る

- ①ESD の視点と関連させながら「環境に親しむ活動」「環境のしくみを学ぶ活動」及び「環境を保全・創造する活動」の環境教育の3つの視点をふまえて学校独自の全体計画を作成する。
- ②各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間の目標との関連を明確にし、教科横断的な視点で年間指導計画を作成する。
- ③児童会・生徒会活動等の活動計画に、環境保全に関する内容と身近な環境問題と開発問題について考える場を設定し、主体的に取り組めるよう、主に環境保全に関する内容を位置付ける。
- ④日常的な取組を継続させるとともに、世界環境デー等を生かした取組を展開する。
- ⑤環境教育のねらいを踏まえ、全職員の共通理解のもと、学校の教育活動全体を通して地域の特色を生かした環境教育の充実を図る。

### (2) 環境に関する指導内容や指導方法を工夫する

- ①各教科等との関連を図るとともに、身近な素材や題材を扱う体験的、問題解決的な学習を重視する。
- ②小学校の低・中学年においては、身近な環境の自然や文化により多く触れる機会を設定し、自然の美しさや大切さなどに気付かせる。
- ③小学校の高学年や中学校においては、環境問題に関する具体的な事象を通して、様々な課題を地球規模で考え、自らの問題としてとらえさせる。

### (3) 家庭・地域社会との連携を図る

- ①地域の環境や環境問題等を把握し、児童生徒の発達段階に即した地域素材の教材化を図り、地域の人材や企業、消費者センター、リサイクル施設などの、環境学習施設及び社会教育施設等の積極的に活用を図る。
- ②地域で行われる自然探索やクリーン活動、3R（リデュース・リユース・リサイクル）活動等への参加を促すなど、実生活との関連を重視した環境教育の充実を目指す。
- ③三町村（北中城村・中城村・西原町）中学生フォーラム活動内容との連携に努める。

## 19 学校間連携の推進

～ 「学びの自立」に向けた小学校教育から中学校教育への円滑な接続 ～  
地域や幼児児童生徒の実態を踏まえ、幼小中学校の11年間を通じて育てたい子どもの姿（資質・能力）を明確にし、幼小中学校間の連携強化を図る。

### (1) 学び続ける児童生徒の育成に向けた取組

- ①11年間を見通して必要な資質・能力の育成を目指す。
- ②幼小中学校の連携を強化するための研修会や連絡会等を計画的に開催する。
- ③幼小中学校の連携活動の中で、発達段階に応じて系統的な学習指導やキャリア教育を推進するための計画を立て実践する。
- ④幼小中学校の教職員間で交流及び情報交換を行い、相互に学び合い、全職員が11年間を通して幼児児童生徒を育てる発想を持ち、指導や支援にあたる。（幼小中連携6部会の充実）

(2) 児童生徒一人一人が安心して学校生活を過ごすために

- ①生徒指導主任、養護教諭、教育相談担当、特別支援教育コーディネーター等が定期的に情報交換・意見交換する機会を設ける。
- ②児童会・生徒会が一体となって、学校活性化に向けた研修会・交流会を含む取組を行い、児童生徒の支持的風土の醸成を図る。
- ③気になる児童生徒の支援の在り方について役割を明確にし、関係機関と連携して合同ケース会議を開催する等、子ども・家庭への支援を行う。

(3) 家庭や地域への発信

- ①園・学校の各行事の様子や日々の学習活動の様子等、園・学校だよりやホームページ等で発信し、家庭や地域の理解を深め、幼小中の滑らかな接続を図る。
- ②家庭教育においても系統的な取組について理解・協力を求め、家庭学習の習慣化や基本的な生活習慣の確立を図る。

## 20 子供の貧困対策の推進

～学校をプラットフォームとした総合的な支援の推進～  
関係各課と連携し、支援を必要とする幼児児童生徒の家庭の実情理解に努め、幼児児童生徒のライフステージに即した切れ目のない総合的な支援体制を構築する。

(1) 学校教育による自己肯定感を育む支援と学力保障

- ①支持的風土のある学級づくりに努め、生徒指導の四つのポイントを生かした授業実践を行う。
- ②学びに向かう集団作りを図るための学級活動および児童会・生徒会活動の取組を充実させる。

(2) 学校を窓口とした関係各課との連携推進

- ①学校をプラットフォームとして、福祉関係機関や民間団体等との協働による支援体制の構築を図る。
- ②SSW（スクールソーシャルワーカー）等の活用を図り、幼児児童生徒のライフステージに応じた、支援を要する子育て家庭を適切な支援機関等へつなげる。
- ③ヤングケアラーと思われる児童生徒について、学校・家庭と連携し関係機関へつなげる。

(3) 経済的支援へのつなぎ

- ①援助を必要とする幼児児童生徒へ支援が行き届くように、保護者等に対する就学援助制度の周知に努める。

## V 北中城村「幼・小・中学校の連携」構想

### ～ 幼児児童生徒の連続的な学びを通じた魅力ある学校づくり ～

#### 1 方針

- (1) **授業改善を中心**とした、実践的な幼小中学校連携を推進していく。
- (2) 教職員間の連携を軸に、**日常の実践**を幼小中連携の視点から改善充実する。
- (3) 「できることから始めよう」の気持ちで、**教師間の学び合い**からスタートする。
- (4) 幼小中の全職員が関われるような、**協働的な組織体制**でのぞむ。

#### 2 研究部会(6部会)

**共通研究テーマ**：主体的・対話的な学びに向かう幼児児童生徒の育成

##### (1) **学習指導部会**：確かな学力の向上

- 授業改善の推進    ○学習習慣の確立
- 村授業スタンダード（ドリーム7）の実践
- タブレットを効果的に活用した授業の推進

※学推主任、研究主任、情報教育担当教諭 等

##### (2) **道徳教育部会**（特別な教科道徳）

- 道徳教育（生命尊重）
- 人権教育（多様性の尊重）    ○平和教育

##### (3) **生徒指導・教育相談部会**

- 基本的な生活習慣の確立（生活リズム）
- 生徒指導、教育相談の充実    ○支持的風土づくり

※ 生徒指導、教育相談担当者、養護教諭、  
村雇用教育相談員、適応教育支援員 等

##### (4) **特別支援教育部会**

- 学校の支援体制と校内整備の改善
- 校内支援委員会の充実
- 個別支援計画・指導計画等の活用
- 村内特別支援教育担当教諭合同研究の推進

##### (5) **キャリア教育部会**

- 小中高をつなぐキャリアパスポートの推進
- 「自学学習力」の育成
- キャリア教育に関する幼小中連携の推進

##### (6) **特別活動部会**

- 学級活動と連動した児童会・生徒会活動の充実  
（自治意識の醸成）
- 児童会・生徒会合同リーダー研修の実施

支え合う風土の醸成

問いが生まれ思考を促す発問

考え・表現・交流する時間(場面)の設定

学びに向かう力・  
人間性等の涵養

未知の状況にも対応できる  
思考力・判断力・表現力等

生きて働く  
知識・技能の習得

## VI 基本的な授業スタイル

### 授業スタンダード「北中っ子、夢・実現ドリーム7」

～ 幼児児童生徒の連続的な学びを通じた魅力ある学校づくり ～

- \* **めざす子ども像** : 自分の考え(問い)を持ち、他者を尊重し(傾聴)伝え合い、**学びを振り返り、新たな「問い」をもつ**子
- \* **めざす教師像** : カリキュラムマネジメントによる**チーム北中城**で、**授業改善**をすすめ、**子どもと共に学ぶ教師**
- \* **めざす授業像** : **すべての子が主体となり、つながり・安心できる学びの集団**による授業

沖縄県 めざす授業像：他者と関わりながら、課題の解決に向かい「問い」がうまれる授業

#### 基本的な授業スタイル：「ドリーム7」

* No	ドリーム7項目 *揃える活動	視点
規律	1 互いに認め合い、支え合う風土の醸成	支持的風土の醸成 学習規律(始業ベルスタート、黙想) 言語環境(適切な言葉遣い) 教室環境(机、イス、学習用具を整える)
	2 タイムマネジメント	授業開始・終了時刻の徹底 1単位時間「完結型」の授業展開
授業	3 めあてと正対したまとめと振り返り	身に付けさせたい力 見通しと予測、「振り返り」の実施
	4 問いが生まれ思考を促す発問	意図的・計画的な発問 思考を広げ、深める発問の工夫
	5 考え・表現・交流時間(場面)の設定	自分自身の考えを持つ時間の確保 ペア・グループなど対話の充実
	6 思考を整理し、考えを深める 構造的な板書とノート指導	子どもの思考の流れが見える構造的板書 授業のねらいに即したノートの活用 タブレットの日常的・効果的な活用
	7 授業の展開に生かす評価	学習状況の見取り 資質・能力を伸ばす評価

#### < 学びの「振り返り」三箇条 >

- 課題解決に向かい、主体的に自分の考え(問い)を持てたか  
(比較・分類するなど、思考が動き根拠を持てたか)
- 仲間と関わり、対話し、自分の考えを広げ深めることができたか  
(対話することで問いが生まれ、その問いをもとに更に関わり合えたか)
- 今日のめあてをもとに、学びを振り返ることができたか  
(新たな問いを持つことができたか)

#### < 話し合いのルール >

\* 「話す・聞く」学びの態度を育む

- (1) グループは4人以内
- (2) 対話を通して解決を図りたいと思う課題を設定する(目的の確認)
- (3) 共に学び、共に育つ「全員発言」を促す
- (4) 相手意識をもって話したり、質問したりする(話し手の態度)
- (5) 相手の話をじっくり聞いて共感する(聞き手の態度) \*うなずく、返事をするなど
- (6) 順序よく、理由(根拠)を明確に、考えをつなぎながら話す  
\*「まず・次に・最後に、なぜなら、〇〇さんにつけたして、くわしく言うと」など

## 令和5年度 学力向上推進活動計画

### 1 各部会と主催事業

部会名等	開催事業(研究内容)
北中城村学力向上推進協議会 (全体)	(1) 北中城村学力向上推進協議会総会 (2) 北中城村学力向上推進協議会授業研究会
北中城村教育委員会 (事務局)	(1) 標準学力調査、i-check 検査 (2) 北中城村学推計画学校訪問 (3) 北中城村学推担当・校内研担当者研修会 (4) 北中城村幼・小・中学校連携授業参観、交流研修会 (5) 北中城村イングリッシュコンテスト (6) 各種担当者会・研修会 (7) 北中城村教育の日
学校教育部会 (教育総務課担当)	(1) 各学校における学推取組事項 (2) 学校経営説明会、学校報告会の実施
家庭地域教育部会 (生涯学習課担当)	(1) わった～わらば～会(地域教育懇談会) (2) 各支部における学推取組事項

### 2 学力向上推進年間活動計画

月	日	曜	研究内容	備考
4	3	月	・教育長講話、村教育施策、幼小中連携部会①	村教育施策
	18	火	・全国学力学習状況調査 ※小6と中3	各学校
5	1	月	・村標準学力調査、i-check 検査①	村教委
	19	金	・村学推計画学校訪問(北中城中学校)	村教委・校長
	24	水	・村学推計画学校訪問(北中城小学校)	村教委・校長
	25	木	・村学力向上推進協議会総会	村教委・学推協
	31	火	・第1回学校教育部会	校長、副園長、学推担当
6	1	水	・学びのたしかめ(県学力定着状況調査)～30日までに実施	県教育委員会
	2	金	・村学推計画学校訪問(島袋小学校)	村教委・校長
	6	火	・村学推計画学校訪問(北中城幼稚園)	村教委・校長
	27	火	第1回家庭・地域教育部会	家庭・地域教育部会
7	21	金	第2回学校教育部会、家庭・地域教育部会合同会	学校教育、家庭地域教育部会
	25	火	・村教職員研修会①(平和教育)	村教委
	26	水	・村幼小中学校連携部会	村教委
			・村教職員研修会②(講演会)	
	27	水	・わった～わらば～会①(地域教育懇談会)	家庭・地域教育部会
28	木	・わった～わらば～会②(地域教育懇談会)		

10	2	月	・ i-check 検査②	村教委
	13	金	・第3回家庭・地域教育部会	家庭・地域教育部会
	17	火	・村標準学力調査（中3）～18日まで	各学校
	19	木	・令和5年度北中城村イングリッシュコンテスト予選会（小）	村教委
	31	火	・令和5年度北中城村イングリッシュコンテスト（小・中・高）	村教委
11	24	金	村学力向上推進授業研究大会（北中城中）	学校教育部会
1			・各学校実践報告会	各学校
2	2	金	・北中城村「教育の日」式典	村教委
	9	金	・第46回中頭地区学力向上推進実践発表大会	中頭学推委員会
	14	水	・県学力到達度調査（小学校）	県教育委員会
	16	金	・県学力到達度調査（中学校）	
3	1	金	・第3回学校教育部会	校長・副園長・学推担当

# 北中城村「学校教育」表彰実施要項

平成19年11月	8日	教育長決裁	
平成23年	2月	3日	一部改訂
平成26年	2月	6日	一部改訂
平成26年12月	16日	一部改訂	
令和3年	11月	30日	一部改訂
令和4年	12月	1日	一部改訂

## 1 趣旨

基礎学力・確かな学力の向上は、教職員の日々の教育実践の積み上げ、児童生徒の日頃の学習活動が相俟って達成できるものである。そこで、学習や生き方に勤勉である児童生徒と教育実践に精励している教職員を表彰することは、基礎学力の向上はもとより本村教育の振興に大きく貢献するものである。

他の模範となる児童生徒を激励するとともに、教職員の顕著な教育実践や功績及び一般の方々の顕著な学校への功績等を称え、教育表彰を実施し「ほめる教育」を推進する。

## 2 表彰の種類

### (1) 学習優秀賞（児童生徒の部）

- ①芸術部門（音楽、作文、絵画等の芸術分野）
- ②科学部門（科学、理科分野）
- ③スポーツ部門（学校体育及び社会体育分野）
- ④学習・善行部門（学習成績優秀、ボランティア活動等）

### (2) 教育実践賞（教職員の部）

### (3) 学校教育支援賞（一般の部）

## 3 推薦人員（推薦基準合致する者を推薦すること）

### (1) 学習優秀賞（児童生徒の部）

- ①村立小・中学校に在学する児童生徒で、推薦基準に合致する児童生徒
- ②各学校とも数名（数団体）以内とする。

### (2) 教育実践賞（教職員の部）

- ①村立幼稚園・小学校・中学校に勤務する教職員から各校数名以内とする。
- ②本校勤務2年を超える教職員とし、校長、教頭は対象外とする。

### (3) 学校教育支援賞（一般の部）

- 各幼・小・中学校数名（数団体）以内とする。

## 4 推薦基準

### (1) 学習優秀賞（児童生徒の部）

当該学年度の学習活動等で次の各号の一つに該当する児童生徒及び団体

- ①学校全体の代表として顕著にふさわしい者及び団体
- ②本村の誇りある子どもとして学校及び地域に認められた者及び団体
- ③日々学業に励みながら他の子どもの模範となり学習、スポーツ、文化活動、各種資格、各種検定（2級以上）において顕著な成果を修めた者及び団体

### (2) 教育実践賞（教職員の部）

各学校の教職員・保護者・地域から評価が高く、次の各号の一つに該当する教職員

- ①教職員として的人格・識見・指導力に優れている者
- ②幼児児童生徒を全県・九州・全国的な場で、顕著な成績を修めた指導力優秀な者
- ③教職員としての使命感に燃え、その職務に精励し且つ顕著な功績のある者

### (3) 学校教育支援表彰（一般の部）

長年（3年以上）にわたり学校教育にボランティア等として協力し、本村の教育に功績のあった者及び団体

### (4) その他（補足）

教職員及び一般の被表彰は本村内にて1回のみとする。また児童生徒は本村内各小・中学校において、各部門1回ずつとする。

## 5 推薦書の提出と審査

(1) 園長・学校長は、所定の期日までに推薦書を教育委員会へ提出する。

- ①様式1：学習優秀賞（児童生徒の部）推薦書
- ②様式2：教育実践賞（教職員の部）推薦書
- ③様式3：学校教育支援賞（一般の部）推薦書

(2) 審査委員会は審査基準に基づき審査する。

(3) 審査委員会は、教育長、教育総務課長、生涯学習課長、指導主事等で構成する。

## 6 表彰の決定及び表彰期日等

(1) 表彰の決定は審査委員会の審査を経て教育委員会議で行う。

(2) 表彰は賞状を授与し、副賞を添えることもできる。

(3) 表彰の時期は教育長が別に定める。

(4) この要項に定めるものの他、必要な事項は教育長が別に定める。

## これまでの青少年交流の経過

期間	内容
昭和 60 年 8 月 23 日 ～8 月 26 日	北中城村少年野球チーム（安谷屋ライオンズ）が葛巻町を訪問葛巻タイガースと交流試合及び交流会
昭和 61 年 1 月 10 日 ～1 月 13 日	葛巻町少年野球チーム（葛巻タイガース）が来村 安谷屋ライオンズ、村選抜チームと交流試合及び交流会
昭和 63 年 3 月 23 日	北中城村青少年交流基金条例制定
平成元年 1 月 10 日 ～1 月 12 日	葛巻町中学校バレーボールチームが来村、北中城中学校バレーボール部と交流試合及び交流会
平成元年 8 月 24 日	葛巻町との姉妹町村盟約調印式典（於 北中城村）
平成元年 10 月 4 日	葛巻町との姉妹町村盟約披露式（於 葛巻町）
平成 2 年 7 月 22 日 ～7 月 25 日	北中城小・中学校代表 11 名（青少年 6 名・引率 5 名） 葛巻町を訪問・町内施設・三陸海岸・八幡平を見学
平成 3 年 7 月 29 年 ～8 月 1 日	葛巻町小・中学校代表 17 名（青少年 12 名・引率 5 名）が来村、史跡見学・学校訪問・交流会
平成 4 年 12 月 20 日 ～12 月 23 日	北中城村小・中学校スキー体験教室に向けた事前調査（職員 2 名）が葛巻町を訪問
平成 5 年 1 月 5 日 ～1 月 9 日	北中城小・中学校スキー体験教室へ 16 名（青少年 12 名・引率 4 名） 葛巻町を訪問、八幡平スキー場でスキー体験及び交流会
平成 5 年 7 月 26 日 ～7 月 30 日	葛巻町小・中・高校生 17 名（青少年 12 名・引率 5 名）が来村、史跡等見学、海水浴体験及び交流会
平成 7 年 1 月 4 日 ～1 月 9 日	北中城中学校生徒会 15 名（中学生 12 名、引率 3 名）葛巻町を訪問、 八幡平スキー場でスキー体験、土谷川で雪国体験、交流会
平成 7 年 7 月 25 日 ～7 月 29 日	葛巻町内スポーツ少年団 15 名（青少年 11 名、引率 4 名）が来村、史跡等見学、スポーツ交流及び交流会
平成 9 年 1 月 6 日 ～1 月 10 日	北中城中学校生徒会 16 名（中学生 12 名、引率 4 名）葛巻町を訪問、 平庭高原スキー場でスキー体験、葛巻町中学生との交流会
平成 9 年 7 月 25 日 ～7 月 29 日	葛巻町スポーツ少年団 14 名（小学生 10 名、引率 4 名）が来村、村内小学生とのミニバスケットボール交流試合及び交流会
平成 11 年 1 月 5 日 ～1 月 9 日	北中城中学校生徒 15 名（生徒 12 名、引率 3 名）葛巻町を訪問、スキー体験、町内施設見学、及び町内中学生との交流
平成 11 年 7 月 25 日 ～7 月 29 日	葛巻町内の中学生 13 名（生徒 10 名、引率 3 名）が来村、南国で海水浴体験及び陶芸教室（シーサー作り）等で北中城中学生との交流会
平成 13 年 1 月 9 日 ～1 月 13 日	北中城中学校生徒会 15 名（中学生 12 名、引率 3 名）葛巻町を訪問、 スキー体験、町内施設見学、町内中学生との交歓会
平成 13 年 7 月 30 日 ～8 月 1 日	葛巻町中学生 15 名（中学生 12 名、引率 3 名）が来村、南国での海水浴体験及び今回初めてホームステイを実施し、ホストファミリーとの交流会

平成15年1月7日 ～1月11日	北中城中学校生徒15名(中学生12名、引率3名)葛巻町を訪問、平庭高原スキー場でスキー体験及びそば作り体験、葛巻町内中学生との交流会
平成15年7月29日 ～8月1日	葛巻町中学生13名(中学生11名、引率2名)が来村、南国での海水浴体験及び戦争の実態を肌で「命の尊さ」「平和の大切さ」を確認する。又北中城村内の中学生との交流を行う。
平成17年1月11日 ～1月15日	北中城中学校生徒15名(中学生12名、引率3名)葛巻町を訪問、平庭高原スキー場でスキー体験、土谷川にて雪国体験、葛巻町内中学生との交流会
平成17年8月2日 ～8月5日	葛巻町中学生15名(中学生12名、引率3名)が来村、南国での海水浴体験及び北中城村の文化及び首里城等の 沖縄の文化を見聞し、また戦争の実態を肌で「命の尊さ」「平和の大切さ」を確認する。又北中城村内の中学生との交流を行う。
平成19年1月10日 ～1月13日	北中城中学校生徒15名(中学生12名、引率3名)葛巻町を訪問
平成19年7月31日 ～8月3日	葛巻町より15名(中学生12名、引率3名)が来村、南国での海水浴体験及び北中城村の文化を見聞し、また平和学習、北中城村内の中学生との交流を行う。
平成21年1月7日 ～1月10日	北中城中学校交流団16名(中学生12名、引率4名)葛巻町を訪問
平成21年7月28日 ～7月31日	葛巻町より(中学生12名、引率3名)が来村。村内外の文化・平和を学習し、北中城中学校との交流を行う。
平成22年1月6日 ～1月9日	北中城村より15名(中学生12名、引率3名)が葛巻町を訪問
平成23年7月27日 ～7月30日	葛巻町より(中学生12名、引率3名)が来村。平和学習、史跡見学等、北中城中学生との交流
平成25年1月9日 ～1月12日	北中城村より16名(中学生12名、引率4人)が葛巻町を訪問
平成25年7月30日 ～8月2日	葛巻町より(中学生12名、引率4名)が来村。平和学習や史跡見学等、沖縄の自然や文化に触れ、北中城中学生との交流を行う。
平成27年1月6日 ～1月9日	北中城村より16名(中学生12名、引率4名)が葛巻町を訪問。
平成27年8月4日 ～8月7日	葛巻町より中学生12名、引率4名が来村。村内の観光資源を体感。海水浴やBBQで北中城中学生と交流する。
平成29年1月10日 ～1月14日	北中城より16名(中学生12名、引率4名)が葛巻町を訪問。
平成29年8月1日 ～8月4日	葛巻町より中学生12名、引率4名が来村。村内観光資源を体感。平和学習や海水浴・BBQで北中城中学生と交流する。
平成31年1月8日 ～1月11日	北中城より16名(中学生12名、引率4名)が葛巻町を訪問。

令和元年8月1日 ～8月4日	葛巻町より中学生14名、引率4名が来村。村内観光資源を体感。平和学習や史跡見学、BBQで北中城中学生と交流する。
令和4年2月18日	コロナ禍で行き来ができないことから、映像によるリモートでの交流事業を実施。
令和5年1月5日 ～1月8日	北中城村より16名（中学生12名、引率4名）が葛巻町を訪問。

# 北中城村立 北中城幼稚園



園長



〒901-2311

所在地 沖縄県中頭郡北中城村字喜舎場255番地1

電話 (098) 935-4554

FAX (098) 935-1060

# 北中城村立北中城幼稚園の教育

## 1 教育目標

### ◎元気な子ども

- よく遊び、よく食べる子ども
- すすんで体を動かす子ども
- 自分の体に関心を持つ子ども

### ◎心豊かな子ども

- 思いやりを持って友達や周りの人と接する子ども
- 感じたことや思いをいろいろな方法で表現する子ども
- 身近な物や自然を大切にする子ども

### ◎すすんで遊び、工夫する子ども

- 友達や先生の話聞くことができる子ども
- 友達と協力して遊びを楽しむ子ども
- いろいろな活動や遊びを最後までやり遂げる子ども

## 2 めざす幼稚園像

- ・花いっぱい、緑いっぱい、虫いっぱいの幼稚園
- ・あいさつと笑顔あふれる幼稚園
- ・保護者、地域から信頼される幼稚園

## 3 育てたい園児像

- ・興味を持って友達と協力し合い、遊びを進めていこうとする子ども
- ・相手の話に耳をかたむける子ども
- ・自分でできることは自分でする子ども

## 4 めざす教師像

- ・一人一人の子どもに向き合い、子どもの気持ちに寄り添う教師
- ・教師として誇りを持ち、仲間と協働し課題解決に努める教師
- ・変化に対応し、学び続ける教師

## 5 本年度の重点目標

- ・ 基本的な生活習慣の確立
- ・ 自分の気持ちをいろいろな方法で表現し、相手の話を聞く力を養うよう適切な支援を行う。
- ・ 様々な遊びを通して、一人一人に応じた適切な援助を行う。
- ・ 幼・小連携を密にし互恵性のある連携。

## 6 園の経営方針

- ・ 幼稚園教育要領の趣旨を踏まえ、2年間の発達を見通した学びの基礎力を育む保育活動を行う。
- ・ 幼児が主体的に遊ぶための環境づくりや適切な支援を工夫する。
- ・ 幼児一人一人に目を向け、幼稚園が「楽しい場」であるように環境整備を行う。
- ・ 幼児の育ちと学びに繋ぐ観点から、幼小中連携教育を推進する。
- ・ 色々な体験が出来るように環境を工夫し、幼児の豊かな心情を育てる。
- ・ 職員の計画的な研修を推進し、OJTを平行しながら能力の向上を行う。

## 7 学年の目標

### 《年少児》

基本的な生活習慣を身につけ、友だちとのかかわりを楽しむ。

### 《年長児》

園生活に見通しを持ち、友だちと力を合わせたりして、意欲的に活動に取り組む。

## 8 学級の目標

### 《年少児》

うさぎ組・・・喜んで登園し、友だちと楽しくあそぶこども  
身の回りのことが自分でできるこども

### 《年長児》

- 1 組・・・友達を大切にし、協力しながら遊びや生活を楽しむこども  
自分なりの思いや考えを言葉や動きでのびのびと表現するこども
- 2 組・・・進んであいさつをし、いろいろなことに挑戦するこども  
友だちと協力したり、思いやりの気持ちを持って行動できるこども

# 幼稚園生活を通して

## 登園の身支度を整える

・幼稚園の一日の生活の

## 積み木であそぶ

・作ったり試したりしながら遊びを進める

## フラフラと お絵描き

・自分の目標に向かって挑戦する。  
・友達と一緒に活動する喜びや達成感を味わう

## せいさく遊び

・豊かな感性表現  
・創造を豊かに

## 幼稚園ってたのしい

・先生や友達がいる。  
・みんなと楽しく遊ぶ

## 絵本・紙芝居を見る 英語であそぼう

・創造、イメージを豊かに表現を楽しむ

## 砂遊び

・仲間と一緒にいろいろな道具を使いイメージを出し合いながら遊ぶ

## 色水遊び

・身近な所で色が出るものを探し、いろいろな色水を作る

## 表現遊び

・学級のみんなで楽しめるよう自分の思いや友達の思いを受け入れたり調整したりして表現活動をする

5つの領域

健康

人間関係

環境

言葉

表現

## 幼児期の終わりまでに育てほしい10の姿

- (1)健康な心と体 (2)自立心 (3)協働性 (4)道徳性・規範意識の芽生え  
(5)社会生活との関わり (6)思考力の芽生え (7)自然との関わり・生命尊重  
(8)数量や図形標識や文字などへの関心・感覚 (9)言葉による伝え合い  
(10)豊かな感性と表現

小学校以降の生活や学習の基盤の育成

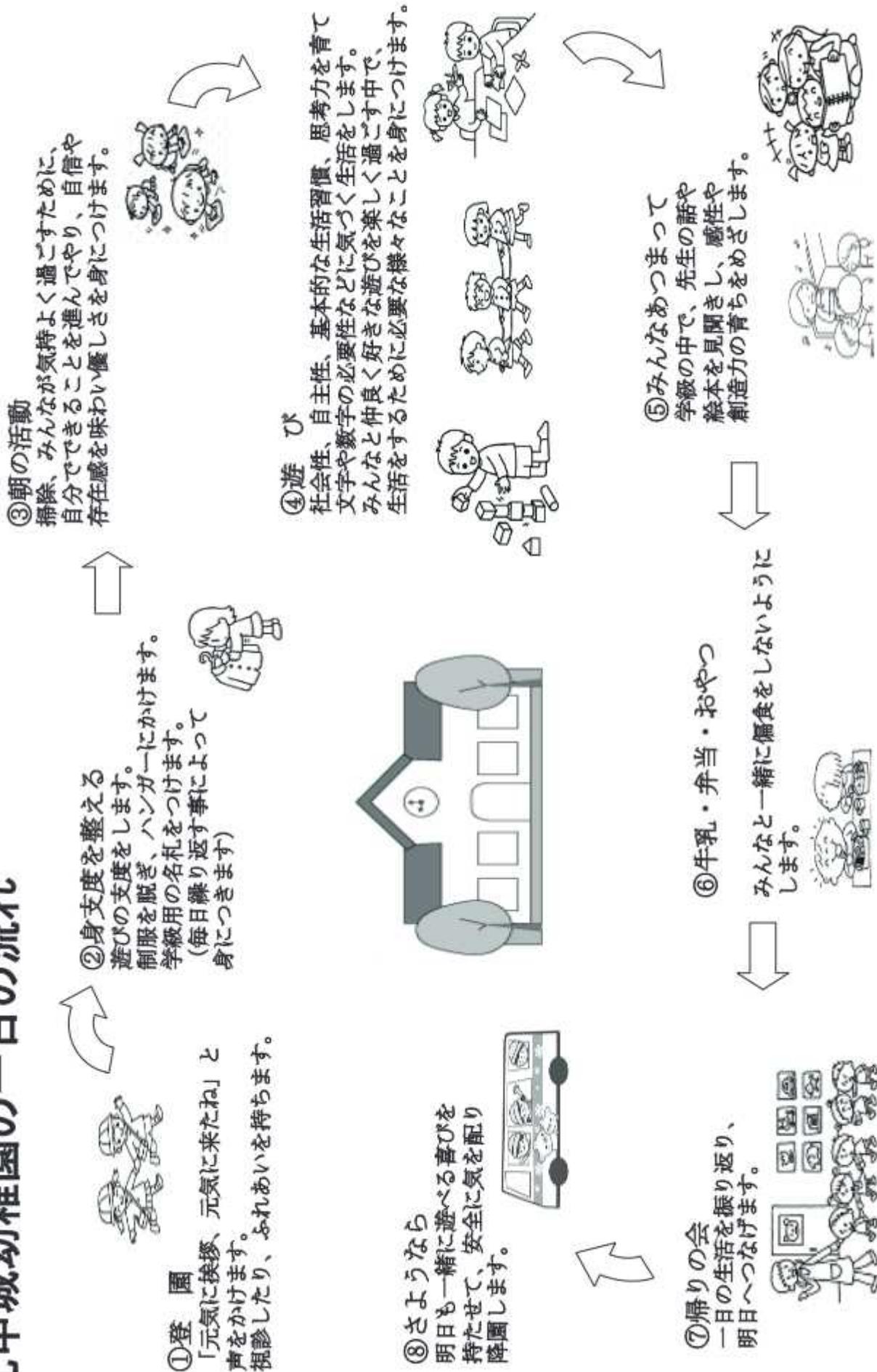
幼稚園と小学校間の子どもの発達・生活・育ちと学びの連続性

アプローチ  
カリキュラム

スタート  
カリキュラム

幼・小・中学校の連携

# 北中城幼稚園の一日の流れ



# 週行事及び日課表

## 週行事

曜日	月	火	水	木	金
	<ul style="list-style-type: none"> <li>遊びのしたく</li> <li>英語で遊ぼう</li> <li>牛乳</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>遊びのしたく</li> <li>朝の会</li> <li>弁当</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>遊びのしたく</li> <li>牛乳</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>遊びのしたく</li> <li>弁当</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>遊びのしたく</li> <li>牛乳</li> <li>誕生会(月1回)</li> </ul>
	絵本貸し出し				→

## 週の日課表

時間	月	火	水	木	金
8:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>○登園 (保護者と登園・通園バス登園)</li> <li>○朝の活動                             <ul style="list-style-type: none"> <li>あいさつ</li> <li>健康観察</li> <li>所持品の始末</li> <li>名札を付ける</li> <li>防災広場の清掃</li> <li>草花への水やり</li> <li>栽培物や飼育動物の世話</li> </ul> </li> </ul>				
9:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自主活動                             <ul style="list-style-type: none"> <li>自ら環境に関わって遊ぶ</li> <li>自分の好きな遊びを見つけて遊ぶ</li> <li>気の合う友達と一緒に遊ぶ</li> <li>前日の続きをして遊ぶ</li> </ul>                             (個・グループ・学級全体・各学年)                         </li> </ul>				
9:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>○遊びの片付け</li> <li>○英語で遊ぼう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○遊びの片付け</li> <li>○朝の会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○遊びの片付け</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○遊びの片付け</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○遊びの片付け</li> </ul>
10:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>○絵本貸出</li> <li>○学級活動</li> <li>○課題活動</li> <li>○生活経験発表</li> <li>○給本、紙芝居の読み聞かせ</li> <li>○牛乳当番活動</li> </ul>				
12:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>○帰りの会 (今日の活動の反省をし、明日への遊びへの期待を持つ)</li> <li>○通園バス降園 保護者等の迎えを待つ (預かり保育)</li> </ul>				
12:20	<ul style="list-style-type: none"> <li>○預かり保育の給食サポートへ</li> </ul>				
13:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>○昼食(休憩)</li> </ul>				
13:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>○通園バス降園 保護者等の迎えを待つ (預かり保育)</li> </ul>				
14:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>○室内の清掃</li> <li>○職員会議</li> </ul>				
15:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保育の反省</li> <li>○教材準備</li> <li>○環境整備</li> <li>○学級事務</li> </ul>				
16:45	<ul style="list-style-type: none"> <li>○勤務終了</li> </ul>				
18:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>○預かり保育終了(預かり保育担当者勤務終了)</li> </ul>				

- \*弁当は、6月から週2回(火・木)実施
- \*一日の流れは流動的で、毎日同じパターンにはならない。
- \*預かり保育の給食サポート、預かり保育サポート。
- \*夏休み・冬休み・春休みの午前中、預かり保育サポートへ学級担任が入る。
- \*毎週水曜日、保護者による読み聞かせ

# 学力向上推進計画

## 1 目標

幼児一人一人に合った援助を通して、幼児の「学びの基礎力」を育む。

## 2 方針

県の「学力向上推進5か年プラン・プロジェクトⅡ」や「北中城村学力向上推進目標」等に基づき、全職員で共通理解しながら組織的な取り組みを推進する。

## 3 推進の視点

- (1) 幼児の発達に寄り添うために、一人一人の発達段階や特性に応じた援助に努める。
- (2) 「学びの基礎力」を育むために、「確かな学力の向上」「豊かな心の育成」「健やかな体の育成」「基本的な生活習慣の確立」「学年間・学校間のたすきをつなぐ」を視点に、学びの基礎力を培う教師の具体的な援助の在り方について研究・実践する。
- (3) PDCAサイクルに基づいた、定期的な振り返りと改善を行う。

## 4 主な取り組み

- (1) 確かな学力の向上
  - ・絵本の読み聞かせの充実
  - ・知的好奇心の芽生えを培う環境構成
- (2) 豊かな心の育成
  - ・コミュニケーション能力を育むための教師の援助
  - ・地域との連携・協働
- (3) 健やかな体の育成
  - ・体を動かして遊ぶ楽しさを味わえるような教師の援助
  - ・手洗い、うがい、消毒等の病気予防の徹底
- (4) 基本的な生活習慣の確立
  - ・幼児一人一人の生活経験に配慮した教師の援助
  - ・家庭との連携の強化
- (5) 学年間・学校間のたすきをつなぐ
  - ・小学校の各学年との交流
  - ・幼稚園と小学校の教師間でそれぞれの保育・教育への理解を深める
  - ・中学校職場体験の実施

## 年間計画予定表

4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマの設定、年間計画の流れ確認</li> <li>・各学級の園児の実態把握について(発達や家庭環境を踏まえて)</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・村学校教育部会に参加</li> <li>・小学校を知ろう！(園児と一緒に授業見学、校庭散策)</li> <li>・園内外環境構成の検討、整備(遊びの発展につながるように)</li> <li>・園生活における基本的な生活習慣・態度の捉え</li> <li>・教育委員城間健二先生とのおおごまだら放蝶</li> <li>・個人面談実施</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・村学推学校計画訪問(6日)</li> <li>・北中城小学校授業参観見学</li> <li>・遊びの環境を園児の導線に沿って整える</li> <li>・園長先生とあそぼう！玄米ドリンク作り→小学校の田んぼ見学</li> <li>・教育委員城間健二先生とあそぼう！貝細工あそび</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戸外遊びの実践事例(園内研究の充実)</li> <li>・北中城小学校授業参観見学</li> <li>・わったーわらばー会への参加</li> <li>・1学期の反省、まとめ</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊びの環境を見直し、2学期へつなげる</li> <li>・教育委員城間健二先生とあそぼう！折り紙あそび</li> <li>・図書室の整理(絵本の年間読み聞かせの充実)</li> <li>・運動遊び、室内遊びの充実に向けて・・・遊びの展開の仕方</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師による「絵本読み聞かせ」の展開・・・授業実践</li> <li>・園長先生とあそぼう！お楽しみ工作</li> <li>・老人ホーム、デイサービスの方々との交流</li> <li>・北中っ子リハーサル見学</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動遊びへの取り組みの実践(運動会練習)</li> <li>・北中城小学校授業参観見学</li> <li>・北中城小学校運動会練習見学</li> <li>・戸外や室内遊びの充実に向けて</li> <li>・遊びの展開を考える(年少年長とのかかわり)</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動遊びへの充実に向けて(年少年長の交流)</li> <li>・北中城小学校運動会リハーサル見学</li> <li>・北中城小学校1年生との交流→調整予定</li> <li>・幼児教育研究協議会(公開保育・研究協議)</li> <li>・北中城村学力推進公開授業(北中城中学校)</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごっこ遊びの実践事例(園内研修の充実)</li> <li>・中学校生徒の交流(職場体験を通して)</li> <li>・北中城小学校授業参観見学</li> <li>・地域の方と一緒に芋ほりと焼き芋体験</li> <li>・2学期の反省、まとめ</li> </ul>
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北中城小学校授業参観見学</li> <li>・北中城小学校入学説明会見学</li> <li>・個人面談実施</li> <li>・次年度の計画、検討</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北中城小学校授業参観見学</li> <li>・北中城村教育の日にて教育活動の実践発表</li> <li>・遊びの環境について(落ち着いて過ごすために)</li> <li>・北中城小学校のお招き会に参加</li> <li>・北中城小学校5年生との交流</li> <li>・喜舎場保育所との交流会と給食試食会実施</li> <li>・子育て支援センターとの交流</li> <li>・年間を振り返って(評価・反省・課題)</li> <li>・次年度のテーマの設定、年間計画の流れ確認</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度に向けての資料作成、確認</li> </ul>

## 幼児教育と小学校教育の円滑な接続の推進について ～子どもの育ちを共に考えた教師間の連携を通して～

### I 研究テーマ設定の理由

幼児教育は、人間形成の基礎を培う重要なもので、環境を通して行うものであることを基本とすることから、幼児期における「遊び」を通しての「学び」へつなげていきたいと考える。そのことから、教師は幼児一人一人の実態を把握し、個に合った援助を通して、幼児の「学びの基礎力」を育むとともに小学校教育が円滑に行われるよう、カリキュラム・マネジメントの充実に努めなければならない。園全体で幼児期の終わりまでに育ってほしい姿を踏まえた指導を工夫しながら、幼稚園教育要領に基づく教育活動を実施し、検証、評価、改善を教師間で連携をとりながら進めていく必要がある。

### II 研究内容

○幼児の実態把握(基本的生活習慣の確立)

一人一人の発達段階の理解と把握。個に応じた教師の援助と家庭との連携。

○小学校の授業参観を通して、幼稚園の生活につなげていく

小学校入学初期の姿を参観し、就学までの育ちの見通しや共通認識の確認。

○小学校との交流会を通して、小学校と幼稚園の教師間の連携や共通理解を図る。

交流に留まるのではなく、幼児理解や育ち、学びの連続性について共通理解を図る。

○日頃の保育実践の評価を基に、教材研究を進める。

検証保育を行い、幼児の姿や自分の保育の課題などを振り返り園内研究の充実を図る。

意図的、計画的な環境構成の工夫や掲示物の工夫。友だちや教師との体験活動の共有。

○研究のまとめ、成果、課題を明確にする。

幼児研究協議会で使用する資料作成やパワーポイント作成で研究をまとめる。

### 園内研究の充実

幼児の実態把握、援助

小学校との交流会

教育・保育の見直し、工夫、改善

学びの共有

授業参観、保育参観

遊びを通しての総合的な指

幼児教育の質の向上、幼小相互の教育内容や方法に関する理解と改善・発展

## 園内研究年間計画予定表（※幼児教育研究協議会）

月	日	曜日	
4			○研究主題と研究の視点の検討 ・日程確認 ・各学級の園児の実態把握（発達や家庭環境を踏まえて）
5	10	水	○小学校を知ろう！（園児と一緒に授業見学、校庭散策）
	16	火	○幼児教育研究協議会研究員集まり
	24	水	○AED研修会
	29	月	○主題設定の理由、研究視点について ※9～16日 個人面談
6	13	火	○北中城小学校授業参観見学 ○中城村幼児教育連携体制推進協議会講義参加
	20	火	○主題の捉え、理論研究
7	2	日	○北中城小学校授業参観見学
	10	月	○吉の浦こども園保育参観・保育研究会（反省等）・指導助言
	11	火	○北中城幼稚園保育参観・保育研究会（反省等）・指導助言
	31	月	○主題の捉え、理論研究
8	1	火	○吉の浦こども園保育参観・保育研究会（反省等）・指導助言→調整中
	21	月	○理論研究講話→調整中
	25	金	○実践事例の決定・研究発表資料の確認
9			※北中っ子発表会リハーサル見学
10	6	金	○実践の振り返り・研究発表資料作成
	12	木	○北中城小学校授業参観見学
	23	月	○研究の成果と課題のまとめ
11	9	木	○研究発表資料作成・パワーポイント作成
	13	月	○研究発表資料作成・パワーポイント作成・資料最終確認
	20	月	○最終確認・発表リハーサル
	21	火	○幼児教育研究協議会（公開保育・研究協議）
	22	水	○幼児研究協議会後の成果と課題のまとめ（最終） ※北中城小学校運動会リハーサル見学 ※北中城小学校1年生との交流→調整予定
12	7	木	○北中城小学校授業参観見学
1	17	水	○北中城小学校授業参観見学
	26	金	○北中城小学校入学説明会見学
	30	火	○次年度の計画・検討 ※9～15日 個人面談
2	20	火	○北中城小学校授業参観見学 ○次年度の計画・検討 ※北中城小学校お招き会に参加→調整予定 ※北中城小学校5年生との交流→調整予定
3	18	月	○次年度の計画・確認 ○申し送り（園児の育ちの共有）

## 教育週数及び教育時間

月	教育週数	教育日数	教 育 時 間		
			登 園	降園 (月・水・金)	降園 (火・木)
4月	2週 3日	13日	8:00	12:00	12:00
5月	4週 3日	20日	8:00	12:00	12:00
6月	4週 2日	21日	8:00	12:00	13:30
7月	2週 3日	12日	8:00	12:00	13:30
8月	0週 0日	0日	8:00	12:00	13:30
9月	4週 1日	20日	8:00	12:00	13:30
10月	4週 2日	21日	8:00	12:00	13:30
11月	4週 2日	20日	8:00	12:00	13:30
12月	3週 2日	17日	8:00	12:00	13:30
1月	3週 3日	17日	8:00	12:00	13:30
2月	4週 2日	19日	8:00	12:00	13:30
3月	年長		8:00	12:00	13:30
	2週 0日	10日			
	年少				
	2週 1日	11日			
総計	年長				
	40週 2日	180日			
	年少				
	40週 3日	191日			

## 園児数

### (年長)

学級	男	女	合計
1組	14	8	22
2組	15	8	23
合計	29	16	45

### (年少)

学級	男	女	合計
うさぎ組	15	10	25

年長 45名

年少 25名

合計 70名

## 職員一覧

園長	崎 濱 陽 子
副園長	官 城 静 香
あひる組担任	比 嘉 春 菜
あひる組特別教育支援員	比 嘉 成 美
あひる組特別教育支援員	稲 嶺 裕 美
1組担任	仲 皿 陽
1組特別教育支援員	野 原 千 恵 子
2組担任	知 念 滯
2組特別教育支援員	比 嘉 ひ ろ み
担任 外教諭	城 間 香 乃
預かり保育担任	安 里 美 智 代
預かり保育担任	棚 原 リ カ
預かり保育担任	渡 嘉 敷 美 和 子
預かり保育特別教育支援員	東 恩 納 牧
預かり保育特別教育支援員	津 波 和 美
英語教師	ルビー ベルミリオ
バス運転手(黄コース)	喜 納 修
バス運転手(オレンジコース)	中 村 好 秀
バス運転手(赤コース)	上 原 康 永
バス添乗員	安 里 智 子
バス添乗員	安 里 梓
バス添乗員	上 間 理 恵

令和4年度(2022年)

年間行事計画

★大田は保護者参加

今後一部変更もあります。毎月発行の園だよりでご確認ください。

北中城村立北中城幼稚園

日	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月
1	金	日	水	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日
2	土	月	木	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月
3	日	火	金	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水
4	月	水	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水
5	火	木	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木
6	水	金	月	火	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木
7	木	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木
8	金	日	月	火	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木
9	土	月	火	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金
10	日	火	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土
11	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日
12	火	木	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木
13	水	金	月	火	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木
14	木	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木
15	金	日	月	火	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木
16	土	月	火	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金
17	日	火	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土
18	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日
19	火	木	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木
20	水	金	月	火	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木
21	木	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木
22	金	日	月	火	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木
23	土	月	火	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金
24	日	火	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土
25	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日
26	火	木	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木
27	水	金	月	火	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木
28	木	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木
29	金	日	月	火	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木
30	土	月	火	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金
31	日	火	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土

# 北中城村立 北中城小学校



校長



〒901-2311  
所在地 沖縄県中頭郡北中城村字喜舎場 1 番地  
電話 (098) 935-3980  
FAX (098) 935-4500

## 校歌

喜屋武 真栄 作詞  
田場 盛徳 作曲

一、あけほの清い 東の

太平洋を 見おろして

ゆかりの古城 中城

はるかに仰ぐ 聖い地に

そびえて建つよ 学びの舎

あゝわが母校に 平和あれ

あゝわが母校に 栄あれ

二、友よ互に 手を取って

学びの道に 励もうよ

あふれる希望 胸にひめ

明るく清く すこやかに

理想の彼岸に 進もうよ

あゝわが母校に 平和あれ

あゝわが母校に 栄あれ

三、ゆるがぬ歴史 うけついで

校風永久に 輝いて

いや栄えゆく 北中小

文化のありも ほのほのと

ゆるがぬ郷里の 豊かさよ

あゝわが母校に 平和あれ

あゝわが母校に 栄あれ

# 1 令和5年度 学校経営方針

(1) 学校教育目標 ○思いやりのある子 ○よく考える子 ○じょうぶな子

## (2) 経営方針

- ① 学習の基盤となる「知識・技能」を確実に身につけさせ、「思考力・判断力・表現力」を育むとともに、学んだ事を生活に生かそうとする「学びに向かう力・人間性」を育てる資質・能力を育てる教育活動を展開する。
- ② 個を大切にしたい児童理解に努め、ユニバーサルデザイン(UD)の視点を取り入れた温かい人間関係に支えられた教育活動を展開し、思いやりのある心豊かな子を育成する。
- ③ 基本的な生活習慣を身に付け、心身ともに健康な体づくりに努めるとともに、安心・安全は全ての教育活動の根幹であるとの認識に立ち学習環境の安全確保に努める。
- ④ 教職員の職能成長と質の高い教育活動をめざすとともに、同僚性を構築し「チーム北小」として学校教育目標の実現に努める。
- ⑤ 家庭や地域と連携した取り組みを推進し、地域とともにある信頼される学校づくりに努める。

## (3) 教育目標具現化の指標

思いやりのある子	○自他の生命を大切にし、助け合うことができる。 ○感謝の気持ちを忘れず、進んで働くことができる。 ○互いの違いを認め合い、喜びや悲しみに共感できる。
よく考える子	○自ら学び、考え、判断し、表現することができる。 ○めあてを持ち、進んで学習することができる。 ○課題解決に向け、最後までねばり強く頑張ることができる。
じょうぶな子	○「早寝・早起き・朝ご飯・家庭学習」の規則正しい生活を送ることができる。 ○夢実現に向けて、計画的にねばり強く努力することができる。 ○自らの健康に気をつけて、安全に行動できる。

## (4) 重点目標

- ① 基本的な生活習慣と学習規律を定着させ、ユニバーサルデザインの視点を取り入れた「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を通して、資質・能力を育成する。
- ② 「ドリーム7」、「アクティブ10」の推進に努める。
- ③ 規範意識の向上と問題行動の早期発見、早期対応に努め、関係機関との連携を通して「不登校・いじめ・ネットトラブル」等の問題行動の改善を図る。
- ④ 子どもの生命・人権を守る教育(健康安全・防災教育)や人権教育および道徳教育を推進するとともに、体力の向上を図る。
- ⑤ 「地域とともにある学校づくり」をめざし、キャリア教育の視点を持って、学校・家庭・地域の学校協働体制の基礎をつくる。

## (5) 指導の重点

- ① 学習指導の重点
  - ア ドリーム7、アクティブ10の推進
  - イ ユニバーサルデザインの視点を取り入れた「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくり
- ② 生活指導の重点
  - ア ユニバーサルな視点を取り入れた学級づくり
  - イ 学びを支える環境づくり
    - あいさつ運動の推進と清掃活動の徹底(気持ちよい環境づくり)
    - 場の構造化(整理整頓・活動や導線を考慮した教材や物の配置)や刺激量の調整(光・音・掲示物)を図る。

## (6) 働き方改革の推進

- ① 業務改善(ICTの有効活用、放課後教材研究の確保、会議等の精選、指導法の工夫改善)

## (7) コンプライアンスの徹底

- ① 同僚生、人権意識の醸成
- ② 飲酒運転、おいせつは絶対だめ(どんなことをしても守れない)
- ③ 教える場にふさわしい服装

学校教育目標 ○思いやりのある子 ○よく考える子 ○じょうぶな子

【めざす学校像】

- 安全・安心で明日も行きたくなる学校
- 明るい挨拶が交わされ、笑顔あふれる学校
- 授業がわかる、学ぶことの意義を実感できる学校
- 地域に開かれ、相互に信頼し信頼されている学校

【めざす児童像】

- 互いの違いを認め合い、喜びや悲しみを共感できる心やさしい子
- めあてを持ち、自ら学び考え、表現できる子
- ねばり強く最後までやりとげ、健康や安全に気をつける子

【めざす教師像】

- 子どもを深く理解し、良さを認め伸ばす教師
- 子どもの生命、健康、安全を第一に、気配りできる教師
- 使命感と情熱を持ち自らを高める教師
- 児童・保護者・地域から信頼される教師

ボイスシャワー

【確かな学力】

- ◎「ドリーム7」の取組の充実
  - ・45分間定額型（タイムマネジメント）
  - ・「めあて」「まどめ」が正対している
  - ・全員つぶやき・全員挙手（主体性・自立）
  - ・問い返しのある「対話」、児童間の「対話」
  - ・「振り返り」の実施
  - ・自治意識の向上
  - ・授業と連動した家庭学習、自学自習
- ◎「問いが生まれるサポートガイド」の推進（日常的にドリーム7と関連させて）
  - 学習規律を確実に身につけさせる
  - 学習の基礎となる資質・能力を確実に身につけさせる（協同的な学び）
  - 考える力・表現する力を身につけさせる
- ◎ICT機器の活用による「個別最適な学びの推進」
- ◎キャリア教育を意図して
  - 自学自習力（自立した学習者）の育成

【学校課題】

- 自己肯定感が低い
- 真面目だがやや積極性に欠ける
- 登校渋りの増加
- 特別支援教育や発達支援への手立て
- 計画性・自主性

学校 IT（全教職員で児童を見守り育てる）

【児童の良さ】

- 明るく素直で優しい児童が多い
- 元気に走り回って遊ぶ姿よく見られる
- ◎よく働く

自己肯定感を高める

しっかり ・じっくり ・たっぶり  
（教える） （考えさせてみる） （顔前づける）

【学校課題の解決のために】

- ・特別支援教育（発達支援）の充実（ユニバーサルデザインの導入）
- ・教育相談・特別支援教育・生徒指導の三位一体となる取組の充実
- ・学校行事を通して児童を育てる
- ・コミュニティスクールの充実

自立・承認・所属・安心  
（常に振り返る）

【豊かな心】

- ◎学年・学級経営の充実（子どもの安心できる居場所をつくる）
- 生命と人権を尊重する心を育む
- ◎互いの「良さ」を認め合うことができる態度を身につけさせる
- 基本的な生活習慣を身につけさせる
- ◎「あいさつ・選挙・遠礼」ができるようにする
- 清掃や係の仕事の仕方を身につけさせる
- アクティブ10の取組を充実させる
- 児童会や委員会活動の主体性ある取り組みの充実

【保護者の願い】

- ・学校が楽しいと登校してくれること
- ・基礎学力をつけてほしい
- ・先生が一人一人の話を聞いてくれること
- ・安心・安全な学校作りの推進（父母教師会）

【健やかな体】

- 体育科の授業の充実
- ◎自他の命を大切にし、健康安全に心がけて行動することができるようにする
- ◎自分の命は自分で守る態度を養う
- ◎日常的な運動、遊びを通して体力づくりに励むことができるようにする（なわとび・マラソン等）
- 栄養を考えて、しっかりと食育すること（食育の推進）
- コロナ禍前の遊び場の確保（一輪車等）

【地域の特色】

- ・校区は13自治会からなる
- ・中城湾に面し、斜面部や高地からなり、米軍基地に隣接している
- ・村の将来像を「平和で人と緑が輝く 健康長寿と文化のむら きたなかぐすく」と定めている
- ・学校に協力的

## 2 学力向上推進計画

### (1) 目標

学びの質を高める授業改善により、児童一人一人の「主体性」を育み、「確かな学力」の向上を目指す。

### (2) 方針

県の「学力向上推進プロジェクトⅡ～学びの質を高める授業改善学校改善～」や「北中城村学力向上推進目標」等に基づき、全職員で共通理解しながら組織的な取り組みを推進する。

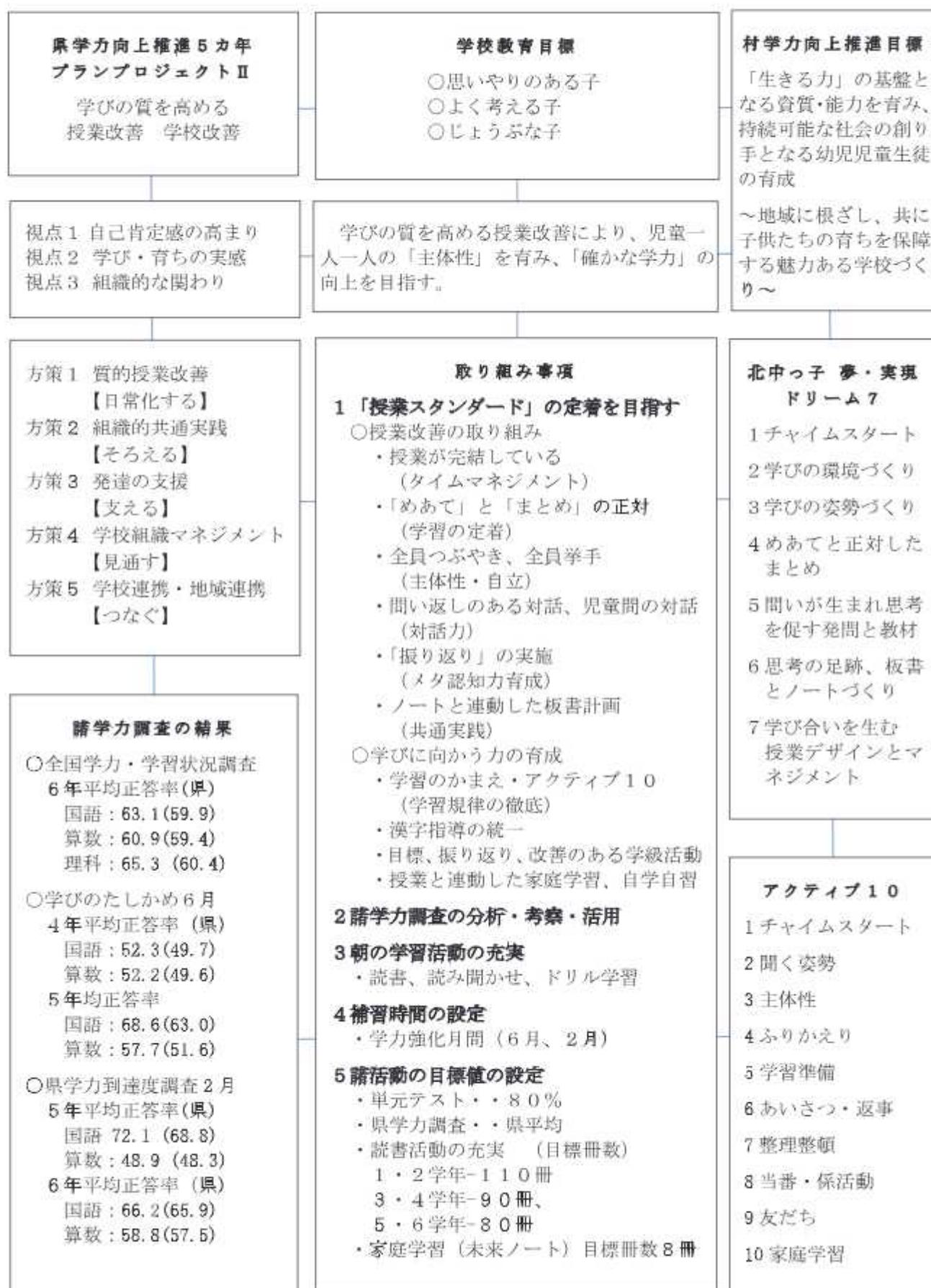
### (3) 推進の視点

- ① 本校児童の実態や課題を明らかにしたうえで、目標を設定し、課題解決に向けた取り組みを推進する。
- ② 「わかる授業」を構築するため、「授業スタンダード」やユニバーサルデザインの視点を取り入れた「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善や校内研修を通して、教師の授業力向上に取り組む。
- ③ 本校における学力向上の方向性を、キャリア教育の視点も踏まえた「自立」「全力」「社会性」の視点から考え、取り組む。
- ④ 学校教育目標や教育課程、課題などを、学校・家庭・地域間で共有しながら、緊密な連携による組織的な取り組みを推進する。
- ⑤ P D C Aサイクルに基づいた、定期的な振り返りと改善を行う。  
(授業スタンダード・アクティブ10)

### (4) 主な取り組み

- ① 「授業スタンダード」の定着を目指す
  - ア 授業改善の取り組み
    - ・授業が完結している（タイムマネジメント） 45分完結授業
    - ・「めあて」と「まとめ」が正対している（学習の定着）
    - ・全員つぶやき、全員挙手（主体性・自立）
    - ・問い返しのある対話、児童間の対話（対話力）
    - ・「振り返り」の実施（メタ認知力育成）
    - ・ノートと連動した板書計画（共通実践）
  - イ 学びに向かう力の育成
    - ・学習のかまえ、アクティブ10（学習規律の徹底）
    - ・漢字指導の統一
    - ・目標、振り返り、改善のある学級活動等
    - ・授業と連動した家庭学習、自学自習
- ② 諸学力調査の分析・考察の活用
- ③ 朝の学習活動の充実
- ④ 補習時間の取り組み
- ⑤ 諸活動の充実及び目標値の設定

### 3 学力向上推進の全体構想図



## 4 校内研修

### (1) 研究主題

認め、学び合い、高めあえる児童の育成  
～わかる授業と楽しい学級づくりを通して～

### (2) 主題設定の理由

本校は、県の児童生徒質問紙調査6年生の結果から54.6%の児童が「学校に行くのは楽しい」と回答しているが、「自分にはよいところがあると思う」と答えた児童の割合35.2%、「授業で課題解決に向けて自分で考え取り組んでいたと思う」と答えた児童の割合は、29.6%であった。

また、校内研修の内容について全教師にアンケートを行ったところ「支持的風土のある学級づくり」や「ユニバーサルなクラスづくり」、「全員が参加できる授業づくり」「児童理解」について学びたいという声が多く上がった。

そこで、特別支援教育の視点を生かした指導・支援の工夫を図ることで全ての子どもにとってわかる・できる「多様な学びの場」としての環境整備【学級づくり・授業づくり】を実現するため、本テーマを設定した。

### (3) 研究目標と研究仮説

#### ① 研究目標

一人一人が学びの充実感を味わい、認め・学び合い、お互いを高めていける学級・児童の育成を目指す。

#### ② 研究仮説

ユニバーサルデザインの視点による学級・授業づくりを取り入れることで、一人一人が学びの充実感を味わい、認め・学び合い、お互いを高めていける学級になるであろう。

#### ③ ユニバーサルデザインの視点

通常の学級の授業において特別支援教育の視点を生かした指導・支援の工夫を図ることにより、特別な教育的支援が必要な子どもだけではなく、全ての子どもにとって「分かる・できる」授業を構築すること。

### (4) 研究内容と取り組み

#### ① 研究内容

特別支援教育の視点を生かしたユニバーサルな学級・授業づくり

#### ② 取り組み

##### ア 環境づくり・整備

・場の構造化や刺激量の調整を図る。

##### イ 児童の実態把握

・児童の実態からつまづきを予想し、具体的な支援や手立てを明確にする。

##### ウ 授業づくり

・UD化シートを活用して、具体的な手立てを踏まえた指導を展開する。

##### エ 振り返り

・個に対する支援は適切だったかなどの振り返りを評価し、今後の改善を図る。

## (5) 研究実践計画

月	日	曜	研究組織	研修・研究内容	取り組み
4	6	木	全体研 理論研	○本年度の研究概要についての共通理解と確認 ○特別支援教育の視点をいかした学級づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校全体での共有</li> <li>・学校、学級(教室)の環境づくりや整備</li> <li>・児童の実態把握(UDシート作成)</li> <li>・レポートづくり</li> <li>・学年での共有</li> <li>・授業づくり</li> </ul>
	25	火	全体研 隣学年研	○UDシート、授業プランシート作成 ○全体授業の学年と授業研の日時決定	
5	16	火	全体研	○救急救命法「AEDとエビペンの使い方」	
6	7	水	全体研	○第1回検証授業について 授業研の持ち方、役割分担等	
	22	木	授業研	○第1回検証授業①(5学年)	
7	4	火	学年研	○教材研究(必要に応じて部会)	
7	24	月	職員会議	○各学年の研究の進捗状況 ○二学期の計画について ○第2回検証授業について・役割分担等	
	26	水	全体研	○理論研	
	27	木	全体研	○校内OJT(ネタ紹介、実技研修など)	
9	5	火	授業研	○第2回検証授業②(4学年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業づくり(一人一公開授業)</li> <li>・改善に向けての取り組み</li> <li>・今年度の反省</li> </ul>
	19	火	学年研	○教材研究(必要に応じて部会)	
10	17	火	学年研	○教材研究	
	18	水	学び プロジェクト	○各学年の研究の進捗状況 ○第3回検証授業について・役割分担等	
	27	金	授業研	○第3回検証授業③(2学年)	
11	7	火	学年研	○教材研究	
	21	火	学年研	○校内研の反省(成果・課題)について	
12	5	火	学年研	○教材研究	
	6	水	学び プロジェクト	○校内研の反省(成果・課題)	
1	10	水	学び プロジェクト	○校内研の反省(成果・課題) ○次年度の計画・検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の成果の確認と次年度に向けた引き継ぎ事項の確認</li> <li>・次年度の計画、検討</li> </ul>
	16	火	学年研	○校内研の反省(成果・課題)について ○次年度の計画・検討	
2	7	火	教育課程 編成会議	○次年度の計画・検討	
	26	月	教育課程 編成会議	○次年度の計画の確認	

## 5 児童理解

### 共通実践

「いじめ・不登校」に対しては未然防止と早期発見・早期対応を組織的に行

#### (1) いじめに対する取り組みについて

(過去5カ年いじめ認知件数)

	H30	R1	R2	R3	R4
いじめの認知件数	6	27	183	155	363
解決件数	0	17	144	135	303

○いじめや不適応の早期発見、把握のため、毎月「なんでも相談アンケート」の共通実践の継続。

※R3年度から、SNSやLINE等でのトラブルも把握する項目を追加。

○「アンケート実施 → 事実確認 → 学年会で共有 → 生徒指導ファイルに入力」を全学年で共通実践できるよう徹底。 ※アンケート用紙を回収してPDF(5年間保存)

○沖縄県義務教育指導班の【いじめ対策通信】を全職員に配布し、いじめに関する認識についての理解を深めることに活用。

○問題解決の際、必要に応じて生徒指導主任・教育相談担当も話し合いに参加し、組織的に学年、管理職と対応について確認。

(令和4度いじめの認知・解決件数)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
認知件数	25	61	103	120	未実施	137	153	170	183	187	196	363
解決件数	0	0	0	22	42	73	82	70	87	104	130	303

(成果)

・いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う。(96.2%)

※児童アンケートより

・学校はいじめや暴力のない学校に取り組んでいる。(87.1%)

※学校評価アンケートより

(課題)

・低学年は「嫌なことをいわれる」「仲間はずれ」の訴えが多いので、道徳や特活を主としたさまざまな場面でのコミュニケーションスキルの育成が必要。

・高学年はSNS絡みのトラブルが複数報告されているため、ネットモラルについて親子で考える場の設定が継続して必要。※外部講師を活用して指導を計画

#### (2) 不登校児童に対する取り組みについて

(30日以上欠席児童数・10日以上30日以内の欠席児童数)

	R1	R2	R3	R4
不登校児童数	13	1	2	10
その他(フリースクール在籍児童数)	22	14	19	26~20
病気を理由に欠席	1	5	1	9
10日以上30日未満の欠席	83	6	3	35

- 保健室と連携して児童の欠席・遅刻の状況を把握し不登校の早期発見ができるようにしている。  
※毎月の企画・生徒指導委員会の中で情報を共有し早期対応に繋げる。
- 毎週の7者会の中で気になる児童についての情報共有を行っている。
- 生徒指導主任・教育相談担当を中心に組織的に対応し、早期に保護者との面談を実施し改善に向けて支援体制を整える。

### (3) 教育相談 (SC/SSW の活用) について

- 5月と12月に icheck アンケートを実施。 ※児童の実態把握
- 6月と10月に教育相談週間を設定し、児童と学級担任との個別面談を実施。
- スクールカウンセラーを活用した児童観察、児童面談、保護者面談の設定。  
※月2～3日 (年間23日) 水曜日の午前9時半～12時、午後の時12時半～16時
- SSW を活用した児童・家庭支援
  - ・不登校児童の家庭支援、登校支援 (木曜日、朝のお迎え)、保護者支援 (家庭訪問)
  - ・福祉課と連携した家庭支援 (福祉利用サービスの案内 見守り支援)
  - ・各種手続きの案内 (就学援助の案内 手続きのお手伝い その他の支援制度の案内)
  - ・長期休業中の児童の見守り支援 (家庭訪問 フードバンクの案内 )

### (4) 外部講師を活用した生徒指導の取り組み

1年	「交通安全教室」	沖縄警察署 交通課
2年・5年	「自分の身をまもるために」	おきなわCAPセンター
3～6年	「いじめ・万引き」非行防止教室	沖縄警察署 少年課
1～6年	サイバー犯罪防止教室	ネットいじめ対策推進員 ネットいじめパトロール隊
4年	「自転車安全教室」	沖縄警察署 交通課
6年	薬物乱用防止教室	学校薬剤師

### (5) 専門職員・関係機関との連携

専門職員・関係機関	支援内容
学習相談支援員	教室で学習することが難しい児童の居場所・学習支援 教室復帰に向けての心のケア
子と親の相談員	相談がある児童・保護者への対応 登校を渋っている児童への対応 (様子の観察、学習支援)
福祉課の担当者	定期的にケース会議 (情報共有) 家庭支援と児童への対応
児童民生委員	必要に応じて児童の登校支援・見守り支援
村の相談員	朝、教室へ入れない児童への声かけ・見守り 学校に登校することが難しい児童の居場所・学習支援 学校復帰に向けての心のケア

# 学級編制表

学年	学級	担任名	在 籍						計
			男子	特別支援	女子	特別支援	特別支援		
一年	1	奥那城 小百合	12	1	2	12	0	0	27
	2	田島 陽子	14	0	1	11	1	1	28
	3	喜友名 桜子	14	0	1	11	0	1	27
	4	久場 南	13	0	1	11	1	1	27
	5	長谷川 あみ子	14	0	0	11	0	2	27
	計			67	1	5	56	2	5
二年	1	多和田すみれ	13	0	1	14	0	1	29
	2	喜名 智也	13	0	2	13	0	0	28
	3	知花 杏樹	13	0	1	14	0	0	28
	4	仲田 誠	13	0	2	13	1	0	29
	5	嘉敷 めぐみ	12	1	1	13	1	1	29
	計			64	1	7	67	2	2
三年	1	中村 雅代	16	1	2	15	0	1	35
	2	喜屋武 盛司	14	1	0	18	0	2	35
	3	池原 美歌	15	0	1	15	1	2	34
	4	比嘉 かおり	14	1	1	17	1	1	35
	計			59	3	4	65	2	6
四年	1	新垣 多美子	16	0	1	12	1	0	30
	2	名幸 大志	15	0	2	12	1	0	30
	3	島袋 貴司	17	0	1	11	2	0	31
	4	浦内 桜	15	1	1	13	0	0	30
	計			63	1	5	48	4	0
五年	1	福井 茂幸	12	0	0	20	1	2	35
	2	大満 咲希	13	0	2	19	1	0	35
	3	森松 長純	12	0	1	21	0	1	35
	4	比嘉 千晶	13	0	2	20	0	0	35
	計			50	0	5	80	2	3
六年	1	喜屋武 勇二	14	0	2	15	0	1	32
	2	嘉納 佳子	15	0	0	13	0	3	31
	3	波照間 永勇	14	0	2	15	0	0	31
	4	幸良 望	14	0	2	15	0	0	31
	計			57	0	6	58	0	4
総計			男子	特別支援	持支	女子	特別支援	持支	804
			360	6	32	374	12	20	
			398			406			
スクールカウンセラー		伊良波 寿賀子							
スクールソーシャルワーク		藤田 佳世子							
子供と親の相談員		玉那覇 和恵							
校長		崎濱 陽子							

特別支援学級在籍				
学 級	担任名	男子	女子	計
ひまわり1組	名護 嗣子	5	1	6
ひまわり2組	大西 知賀代	4	3	7
ひまわり3組	伊良部 順子	0	1	1
ひまわり4組	宮城 敏秀	4	3	7
ひまわり5組	石川 正人	7	1	8
ひまわり6組	松堂 正偉	5	3	8
ひまわり7組	比嘉 育子	5	3	8
ひまわり8組	玉城 陽子	2	5	7
計		32	20	52

主幹教諭	喜屋武 早苗
理科専科1	眞榮城 安之
理科専科2	平良 栄一郎
音楽専科	上原 泉
ことばの教室	前田 由子
日本語指導教室	當眞 和菜
養護教諭	喜納 かおり
学校栄養職員	花城 杏奈
拠点校指導教諭	豊里 輝代
非常勤講師	花城 千恵子
主任	古謝 賢士
事務主事	比嘉 淳枝
図書館司書	大城 寿子
学習教育相談支援員	武島 栄子
外国語指導助手(ALT)	ベニツブマリアン ジェルレオラテス
特別支援教育支援員	喜瀬 正美
特別支援教育支援員	妹尾 和代
特別支援教育支援員	柴門 真由美
特別支援教育支援員	田口 ひとみ
特別支援教育支援員	平安山 一三
特別支援教育支援員	ヒル 初音
特別支援教育支援員	三宅 裕己
学習支援員	伊禮 紗也香
理科観察実験支援員	松村 徹
学校用務兼事務員	與儀 千代美
父母教師会 事務	前川 杏梨沙
PC指導員	妹尾 存
プール管理人	當眞 敦
教頭	出鈔 隆清

## 令和5年度 日課表

	月・水（軽清掃）	火・木・金
朝の会	8：15～ 8：20	8：15～ 8：20
朝学習・朝会・ 読み聞かせ	8：15～ 8：20	8：20～ 8：35
1校時	8：35～ 9：20	8：35～ 9：20
2校時	9：30～ 10：15	9：30～ 10：15
休み時間	10：15～ 10：30	10：15～ 10：30
3校時	10：35～ 11：20	10：35～ 11：20
4校時	11：30～ 12：15	11：30～ 12：15
給食	12：15～ 13：00	12：15～ 13：00
清掃		13：00～ 13：20
休み時間	13：00～ 13：25	13：20～ 13：45
5校時	13：30～ 14：15	13：50～ 14：35
6校時	14：25～ 15：10	14：45～ 15：30



# 北中城村立 島袋小学校



校長



〒901-2301

所在地 沖縄県中頭郡北中城村字島袋1234番地

電話 (098) 933-9863

FAX (098) 933-9864

## 校歌

喜屋武 真栄 作詞  
我那覇 隆三 作曲

一、白雲流れ 空青く

山は緑に 色映えて  
ゆかりも深い 野比灘  
学舎高く そびえ建つ  
われら学園 永遠に栄える  
島袋小学校

二、進取のこころ 燃えたたせ

共に学ぼう 鐘がなる  
みんな仲よく 睦まじく  
栄光の星 輝くよ  
われらの学園 永遠に栄える  
島袋小学校

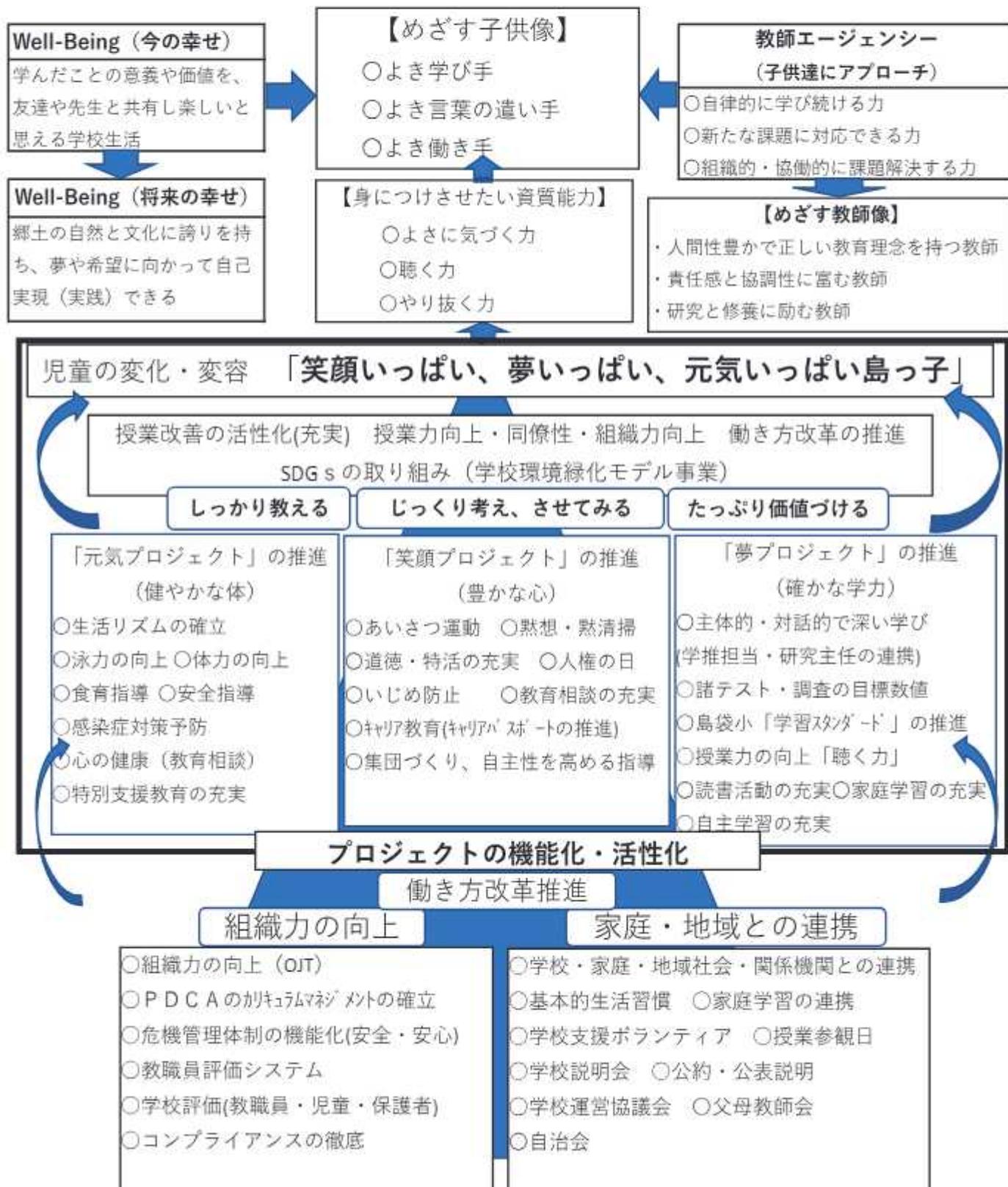
三、身体を鍛え 知を磨き

強くやさしく 賢い子  
平和の郷土を 創ろうよ  
文化の華を 咲かそうよ  
われらの学園 永遠に栄える  
島袋小学校

# 北中城村立島袋小学校 令和5年度 学校経営構想

## 学校経営目標

自らのよさを高め、学び育ちを実感し「一人一人の可能性を伸ばし学び合う学校」づくり



## 1 本校の教育目標

### (1) 学校の教育目標

21世紀を担う子どもの知・徳・体の調和のとれた人格形成を目指し、人間尊重の精神を根底に情操豊かな進取の気風に富み、心身ともに健全な個性に満ちあふれた実践力のある子の育成を基本として、3つの学校の教育目標の実現に努める。

#### ① めあてを持ち、進んで学習する子【よく考える子】

自己教育力を身につけ、社会の変化に主体的に対応できる子の育成

#### ② 自他を大切にし、共に助け合う子【思いやりのある子】

こころ豊かで、社会性に富む子の育成

#### ③ 心身ともに健康で、たくましい子【たくましい子】

きびしさにうち勝つ体力と気力のある子の育成

### (2) 教育目標具現化の指標と具体化の方策

目標	指標(具体目標)	要素	具体化の方策
◎めあてをもち進んで学習する子(知育)	1 めあてをもって計画的に学習する子 2 よく考え、正しく判断して行動できる子 3 人の話をよく聞き、自分の考えや意見がはっきり言える子 4 既習を基に創意・工夫し最善をつくす子 5 読書に親しみ、知恵や考えを深める子	目標・自主・自立 試行・判断・実践 思慮・進取・探求 創造・工夫・発展 思考・創造・情操	全体朝会 授業(多様な学習形態) 児童会・学級会活動 学校行事・家庭学習・ 読書活動の充実
◎自他を大切にし、共に助け合う子(徳育)	1 みんなと仲良く、助け合う子 2 他人の立場を理解し、協力することができる子 3 礼儀正しく、きまりを守る子 4 尊敬、感謝の心を持ち進んで働くことができる子 5 優しい心で自然や物を大事にすることができる子 6 美しいものや崇高な物に感動することができる子 7 社会の一員として自分にできることを進んで行う子	協力・友愛 国際理解・協力 思いやり 礼儀・規律 尊敬・感謝・奉仕 自然愛護・忍耐 畏敬・向上心 協力・奉仕・感謝	・授業・学級活動 ・ボランティア活動の充実 ・委員会活動の充実 ・道徳教育の充実 ・学校行事の充実 ・生徒指導・教育相談の充実 ・児童会によるあいさつ運動
◎心身ともに健康で、たくましい子(体育)	1 元気のよいあいさつ、場にあった正しい言葉づかいができる子 2 健康安全に気をつけ、規則正しい生活ができる子 3 運動に励み、体を鍛えることができる子 4 食生活の大切さを理解し、楽しく食事をすることができる子 5 働くことを喜び、進んで汗を流すことができる子 6 ねばり強く、最後まで頑張る子	明朗・健康 健康・安全・生命尊重 体力向上 健康増進・情操 勤労・明朗快活 忍耐・意志力	・授業・学級活動 ・体験活動の充実 ・進路指導の充実 ・安全指導の充実 ・給食指導の充実 ・保健指導の充実

## 2 本校で身につけさせたい資質・能力

(1)よさに気づく力

(2)聞く力

(3)やりぬく力

## 3 本校がめざす教育像

### (1) めざす学校像

【潤いのある学校・規律と秩序のある学校・活気のある学校】

- 安全と人権が徹底され、児童教師が生き生きと活動する学校
- 児童・教師・父母が愛情と信頼で結ばれた明るく和やかな学校
- 一人一人の可能性を伸ばし、学び合う雰囲気のある学校
- 清潔で整理整頓され、花や緑の美しい学校
- 地域に開かれ特色ある教育活動を進める学校

## (2) めざす児童像

### 【よき学び手・よきことばの遣い手・よき働き手】

- 自ら考え、よりよく課題を解決していく子
- めあてを持ち、進んで学習する子
- 自他を大切に、みんな仲良く助け合う子
- 運動に親しみ、心身ともに健康で、たくましい子
- 他人の話を静かに聴き、自分の考えや意見をはっきり言える子
- 規則正しい生活ができ、ねばり強くがんばる子

## (3) めざす教師像

### 【人間性豊かで正しい教育理念をもつ教師、責任感と協調性にとむ教師、研究と修養に励む教師】

- 心身ともに健康で、豊かな人間性と社会性を身につけた教師
- 社会の変化に対応し、指導力の向上を求めて常に学び続ける教師
- 子どもを愛し、教育に情熱を傾け、児童・保護者・地域から信頼される教師
- 授業に向けて周到な準備ができ、「わかる授業」の工夫ができる教師
- 師弟共働・共汗・率先垂範し実践力のある教師
- 創意を結集し、協調・協働して学校課題に取り組む教師
- 和顔愛語、相手の立場を尊重し、和やかな職場づくりに努める教師

## (4) めざす保護者像

### 【子どもと対話し、温かさで厳しさで、基本的なしつけのできる保護者】

- 子どもの考えや個性を尊重し、対話を大切にする父母
- 子どもと共に学び合う父母
- 父母・教師会活動や学校支援ボランティア活動に積極的に参加する父母
- 学校や地域と交流を深める父母
- 教職員と共に学校創りを進める父母

## (5) めざす地域像

### 【学校、家庭に関心を持ち、各種行事等で双方向の連携・協力ができる地域】

- 学校行事、地域行事に参加できる地域
- 子どもの安心・安全に関心を持ち、事件・事故から守る地域
- 学校周辺の環境浄化に取り組む地域

## 4 学校経営目標

- (1)【一人一人の可能性を伸ばし学び合う学校】の実現（合言葉：笑顔いっぱい・夢いっぱい・元気いっぱい）  
子ども一人一人が尊重され、持っている能力・特性が十分発揮され、伸長される学校・学年・学級経営。
- (2)子ども一人一人の、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育成し、夢や希望の実現を目指し、学習意欲を高め、「生きる力」を育てる。
- (3)学校の教育力向上を進めるため、職員の協働体制の確立、職責を果たす教師の育成に努める。また、家庭・地域の教育力を積極的に生かす。

## 5 目標達成のための方策

- (1)教育目標と各学年の具体目標を全教育活動に連鎖させ、一貫した取り組みを進める。
  - ・教育実践の点検・評価の充実により質の高い教育活動を構築する。
  - ・カリキュラムマネジメントの推進
- (2)学力向上推進5か年プラン・プロジェクトⅡに基づき、子ども一人一人に確かな学力などの生きる力を育む。
  - ・主体的・対話的で深い学びに向かい、授業を工夫改善させ「確かな学力」の向上をめざす。
  - (村ドリム7の視点を生かした授業の充実)
  - ・人とかかわる体験活動を充実させ、「豊かな心」を育む。(地域人材の活用)
  - (あいさつ：いつでも どこでも たれとでも 会釈)
  - ・生活との関連を図り「健やかな体の育成」を目指す。(なわとび、徒歩登校の奨励)
- (3)全職員が目標を共有し、共通実践事項を組織体制で取り組む教育活動を進める。
  - ・学校運営組織の一層の充実・活性化

## 6 本年度の重点目標

- (1) 知識・理解の質を高め、確かな学力の向上に努める(夢プロジェクトの推進)
- (2) 道徳教育の充実に努める(笑顔プロジェクトの推進)
- (3) たくましい心と体をはぐくむ教育の推進に努める(児童理解、特別支援教育、元気プロジェクトの推進)
- (4) キャリア教育・英語教育の充実に努める(キャリアパスポートの活用)
- (5) 集団作り・自主性を高める取り組みの充実に努める(学級・学年・児童会)

## 7 本年度の指導の努力点

### (1) 確かな学力の向上に努める

#### ① 基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着に努める

- ア 「標準学力検査」「全国学力・学習状況調査」「沖縄県到達度調査」「学びのたしかめ」の分析結果や学力向上推進5か年プラン・プロジェクトⅡの「授業改善6つの方策」「問いが生まれる授業サポートガイド」等を活用し、授業改善を行う。
- イ 日々の授業を充実させ、知識・技能の習得と活用を往還させる授業づくりを工夫する。また、児童の「よく聴く、発表する、記録する」等の学習を支える力の育成に努める。
- ウ 学習活動の基盤となる読書力の向上や習慣化のための読書活動の充実に努める。
- エ 家庭学習の定着と内容充実のため、家庭学習の時間を設定させ宿題や課題の与え方を工夫する。  
※家庭学習がんばりノート・ベストノートの取り組み

#### ② 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業の構築(めざす授業像の共有)

- ア 授業研究会を中核とした校内研究で広く意見を交わし合い、より効果的な指導が行える体制を構築し指導法の改善を行う。
- イ 学習内容に応じて一斉指導のほか、T・T、個別指導グループ指導等の学習形態を工夫する。また、交換授業、合同授業を積極的に取り入れる。
- ウ 理解の状況に応じた繰り返し指導、児童の興味・関心に応じた課題に取り組む学習など児童の実態や指導の場面に適した効果的な方法を工夫する。
- エ 「学び方」を学ばせるとともに、思考力・判断力・表現力を育むために、記録、説明、論述、討論といった言語活動を各教科等で充実させる。
- オ 各教科・領域等で体験を踏まえた観察・実験・記録・見学や調査、発表や討論などの学習活動を取り入れて、自分と向き合い他者に共感することや社会の一員であることを実感させる。
- カ 地域素材を教材化したり ICT 情報機器・関連の教材・教具等の計画的な活用に努めたりしながら、児童の学習への興味・関心を高める。また、図書館、博物館、郷土資料館を積極活用する。
- キ NPO プログラムの導入や学校・学習支援ボランティアを積極的に活用する。

#### ③ 学習を支える力の育成に努める

- |           |                  |           |           |
|-----------|------------------|-----------|-----------|
| ア 学習の準備   | イ チャイムスタート(立腰)   | ウ 学習態度    | エ 話す・聞く態度 |
| オ 書く・読む態度 | カ 片付け(ロッカー・机・教室) | ク 机や椅子の整理 |           |

#### ④ 意欲を高める授業の改善に努める

- ア 全学年において、目指す授業像を共有し、実践する。
- イ 学習規律の徹底により、学力向上の基盤を培っていく。(連携による相乗効果)

### (2) 道徳教育の充実努める 「考え、議論する道徳」への質的転換

#### ① 学校の教育活動全体を通じて道徳教育の充実に努める

- ア 生命を尊重する心や態度を育成し、発達の段階を考慮して指導内容を重点化する。
- イ 各教科等でそれぞれの特質に応じた道徳の内容を適切に指導する。その際、共に学ぶ楽しさや自己の成長に気付く喜びを大切にす。

#### ② 道徳の時間の指導の充実に努める

- ア 道徳の内容項目を児童自らの課題としてとらえさせ、未来へ向けて人生や社会を切り拓く実践力を道徳教育の充実に努める。

イ 体験活動で得た思いや考えを生かしたり、教材を活用したりすることで、心に響く道徳教育を充実させる。  
ウ 家庭や地域の方々等のゲストティチャーや資料の効果的な活用を図り、開かれた道徳教育の充実に努める。

- ③ 家庭・地域社会との緊密な連携による道徳教育の充実に努める  
あいさつ、ていねいな言葉づかい、物を大切に、後始末等、地域ぐるみの「凡事徹底」の推進に努める。  
(当たり前のことが当たり前でできる子ども・保護者・地域)

### (3) 特別支援教育の充実に努める

- ① 特別支援教育を組織的・計画的に位置づけ、全職員の共通理解と協力のもと推進する。  
② 児童の障がいの実態および特性を的確に把握し、実態に即した教育課程を編成するとともに個別の支援計画を作成する。  
③ 特別支援教育コーディネーターを中心に担任や学年職員と連携し、通常の学級に在籍する障害のある児童の支援が円滑に行われるようにする。  
④ 校内教育支援委員会は就学指導や特別支援学級の弾力的運用等について教育相談等を継続的に行う。また、村教育支援委員会との連携を密にする。

### (4) たくましい心と体をはぐむ教育の推進に努める

- ① 学校・地域社会と連携して健康安全教育の充実に努める  
ア 児童の健康課題を解決するために、保健主事を中心として学校医・学校歯科医・学校薬剤師、保護者及び専門機関と連携のもと、学校保健委員会を開催し、組織的・計画的に取り組む。  
イ エイズ教育、禁煙教育、薬物乱用防止学習を発達段階を考慮して特設授業関連教科等における指導の工夫・改善に努める。  
ウ 心身の健康をコントロールできる児童生徒を育成するために、保健室の機能を充実させる。また、健康な生活習慣を形成するため、担任や養護教諭が連携し、家庭・地域社会と一体となった支援体制の充実に向けた取り組みを行う。  
エ 学校安全計画に基づき、日常的、定期的な安全点検の実施や「防災避難訓練」「防犯訓練」「交通安全教室」等の参加・体験・実践型教育の工夫・改善に努める。  
オ 食に関する指導は、年間指導に位置付け、学校栄養職員等を積極的に活用し、家庭や地域社会との連携を図りながら給食時間や学級活動、関連教科等において、望ましい食習慣を形成するよう指導の工夫・改善を図る。  
② 体育・スポーツ活動の指導の充実に努める(全校体制で取り組む体育・遊びの工夫)  
ア 個を伸ばすため、「めあて学習」や学習形態の工夫・改善と目標に準拠した評価の工夫改善に努める。  
イ 体力テスト及び泳力調査を計画的に実施・分析し、学校や個に応じた数値目標を明確にして、教育活動全体を通じて体力・泳力の向上に努める。  
ウ 生涯にわたって心身の健康を保持増進実現のための資質・能力の育成を目指す。  
③ 生徒指導体制・教育相談体制の確立に努める。  
ア 職員会議、子ども理解部会、校内ケース会議等で児童理解を深め、支援のための教職員の情報連携、行動連携に努める。(全児童の写真の整備)  
イ いじめ、不登校、喫煙等の継続的点検を行い、人権意識の高揚、規範意識の醸成、基本的生活習慣の確立に係る取組の充実に努める。  
ウ 「わかる授業」「参加する授業」を通してわかる楽しさ、学ぶ喜びを味わわせ、教師と児童の共感的人間関係を基盤に、自己存在感や自己決定の場のある指導の工夫に努める。  
エ 学校生活への適応や人間関係の形成を図り、一人一人の居場所のある学級経営に努める。また学年主任を中心に専科担任等と緊密に連携し、共通理解、共通実践に基づいた学年運営に努める。  
オ 学校・家庭・地域・関係機関との連携を図り、児童の支援、問題の解決に当たる。

### (5) キャリア教育の充実を図る

- ① よさを「認め・褒め・励ます」指導の展開と夢や希望に向けて挑戦する意欲を育てる。  
② 児童の発達の段階に応じた全体計画や年間指導計画を作成し、児童に身につけさせたい「基礎的・凡用的能力」を構成する4つの能力、人間関係形成能力・社会形成能力・自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力の視点を各教科、領域の年間指導計画に位置づける。  
③ 「将来の夢」を掲示し、夢や希望に向かって努力する態度を育成する。また、「キャリアパスポート」を各学年作成し、次学年・中学校へ引き継ぐことで、夢実現の継続化を図る。

- ④ 児童の発達の段階に応じて、職場見学や保護者・身近な大人の職場において、仕事の内容や仕事に取り組む姿を学ぶことができる機会を設けるように努める。村のジョブシャドウイング事業と連携した取組を行う。  
(6年：職場観察)

#### (6) 特別活動の充実を図る

- ① 指導計画の充実、指導体制の確立に努める  
年間指導計画作成に当たっては、各教科、領域等との関連性を図り、児童の自発的・自治的な活動が助長されるように努める。
- ② 特別活動の内容の重点化と指導の充実に努める  
ア 話し合い活動の充実を図り、学級活動を通して自主的な問題の解決や健全な生活態度の確立等について取り組ませる。また、係活動や当番活動及び児童会活動等を通して、児童と教師、児童相互の望ましい人間関係の育成に努める。  
イ 児童会による自主的活動を推進し、自分たちでより良い学校にするための意識を高める。  
ウ 幼児・高齢者・障害者との交流や、自然体験・社会体験・ボランティア活動等、社会奉仕の精神を養う体験活動などの豊かな体験活動の充実に努める。

#### (7) 総合的な学習の時間の充実を図る

- ① 全体計画の見直しを行い、目標及び内容、育てようとする資質・能力・態度、学習活動、指導方法、指導体制、学習の評価計画等を作成する。また、他者と協同して問題を解決しようとする学習活動や、言語により分析し、まとめたり表現したりするなどの学習活動を取り入れる。
- ② 児童の自発性・能動性を重視しつつ、学習活動の活性化や発展を図る教師の適切な指導を行う。
- ③ 保護者・地域社会の理解と協力を得ながら、環境・福祉・ボランティア活動の全校的取り組みを図る。また、調査・見学・体験等の活動における児童の安全の確保を図る。  
他者と協同して問題を解決しようとする学習活動、言語による分析、まとめ、表現するなどの学習活動を充実させる。

#### (8) 平和教育・人権教育の充実を図る

- ① 人権感覚を高める「人権を考える日」の取組の充実に努める。また、「平和教育指導の手引き」等を通して、教職員研修を実施し平和教育の充実に努める。
- ② 「いじめ防止基本方針」のもと、保護者と連携し「いじめ」の未然防止、早期発見・早期解決に努める。
- ③ 児童の発達段階に応じ、各教科、道徳、特別活動および総合的な学習の時間等、学校の教育活動全体を通して人間尊重の立場から生命尊重、法の下での平等、個人の尊重、男女平等及び相互理解・協力についての指導の工夫改善に努める。
- ④ 平和教育の一層の充実を図るため、地域の施設や人材の活用を図るなど、地域社会との連携に努める。

#### (9) 国際理解教育・外国語活動(3・4年)・外国語科(5・6年)の推進に努める

- ① 学校の教育活動全体を通じて国際理解教育の充実に努め、各教科等の目標や内容との関連を踏まえた全体計画を作成する。国際理解教育においては、異なる考えや意見を受け入れるなど相手を思いやる心を育成する。
- ② 英語活動・英語科の授業は、地域や学校および児童の実態を踏まえた年間指導計画を基に、学級担任が行い指導方法の工夫に努める。
- ③ ALT(3~6年)を生かした英語活動や文化交流を促進したコミュニケーションの能力の育成に努める。(北中城村イングリッシュコンテスト参加に係る指導を充実させる。)

#### (10) 情報教育の充実を図る

- ① GIGA スクール構想の推進のため、タブレット活用や情報教育に係る校内研修を充実させるとともに、IT教育センター等での校外研修に参加し、ICT 活用指導力の向上に努める。
- ② 情報活用能力を育成するため、児童の実態に即した発達段階達成目標を設定し、マネジメントサイクルをふまえた指導の改善・充実に努める。
- ③ プログラミング学習を通して、意図した処理を行わせる論理的思考を身につけさせる学習を体験させる。
- ④ ルールやマナーの遵守および個人情報やプライバシー、著作権等への配慮を行い、情報モラルの育成に努める。
- ⑤ 教育活動の状況について積極的に情報を公開・提供するため、学校ホームページの定期的な更新に努める。

#### (11) 環境教育・教育環境の充実に努める(令和5年学校環境緑化モデル事業)

- ① 学校の教育活動全体を通じて組織的、総合的、継続的に「環境に親しむ活動」「環境の仕組みを学ぶ活動」「環

境を保全・創造する活動」を推進する。

- ② 地域の特色を生かした環境教育の充実に努める。
- ③ 教室、オープンスペース等、効果的な活用と整理整頓に努める。また、掲示板の意図的・計画的活用により掲示教育の充実及び清潔で花いっぱい学校づくりに努める。
- ④ 身近な環境の自然や文化に多く触れる機会を通して、自然の美しさや大切さなどに気づかせるようにしたり、具体的な事象を通して地球的規模で考え、様々な課題を自らの問題として捉えさせたりする。  
※H26年度は森の中の学校構想(環境・教材の整備)を推進し、H27年度にはそれらを活用した授業実践を行った。H28・29年度は特定の単元に絞り、実践記録を作成した。(平成27・28・29年度:環境教育推進校)
- ⑤ 自然探索やグリーン活動、リサイクル運動への参加を促すなど、家庭地域社会との連携に努める。

## (12) 幼・小・中連携教育の充実に努める

幼稚園から小学校、小学校から中学校への教育が、円滑に行えるよう幼児・児童・生徒との交流、適切な連携活動を推進する。

- ① 教員の合同研修、教育活動への相互参加の推進に努める。
- ② 幼稚園と小学校、小学校と中学校における合同行事・合同活動の推進に努める。
- ③ 生活科や総合的な学習の時間などを活用した異年齢の交流を推進する。

## (13) 信頼される学校づくりに努める (コミュニティ・スクールの推進)

子ども達に「生きる力」を育成し、信頼される学校づくりを推進していく為に、地域に根ざし地域に開かれた学校づくりを推進する。そのために、下記項目を実践する。

- ① 全職員参加による学校経営の充実に努める  
ア 学校経営の方針のもと、一人ひとりの専門性を生かし組織的、一体的な教育活動に努める。  
イ 教育目標の達成という目的を全職員で共有し、各自の役割と責任の所在を明確にすること、組織のもつ課題達成機能を重視することによって改善へ向けた協働体制をつくる。
- ② コミュニティ・スクールの推進に努める  
ア 地域学校協働推進員の活用に努め、保護者や地域の人々が学校経営に参画できるようにする。  
イ 学校運営協議会を実施し、地域と学校の連携・協働体制を一体的に推進する。
- ③ 信頼される学校づくりの取り組みの充実に努める  
ア 保護者や地域の人々に授業等を計画的に公開する。  
イ 教師の持ち味を生かした教育実践の充実と研修に努める。  
ウ 地域人材の意図的計画的な活用を図る。  
エ 学校・家庭・地域が連携協力した学校行事や地域行事等の充実に努める。  
オ 障がいのある人・高齢者との交流の機会を設けるように努める。

## (14) 特色ある教育活動の展開に努める

- ① 学校全体  
ア 学力向上推進 沖縄県学力向上主要施策「学力向上推進5か年プラン・プロジェクトⅡ」  
イ 生徒指導・教育相談・夢や希望  
a 不登校児童を出さない取組(定期的な家庭訪問・登校支援プログラムの実施)  
b 人権を考える日の充実(アンケートの実施・活用、個別相談、教育相談)  
c 自他の生命を尊重し夢や希望を育む取組の充実(道徳教育、キャリア教育)  
ウ あいさつ運動・花いっぱい運動  
a 朝のあいさつ運動の充実(児童会によるあいさつ当番の割当、朝の放送)  
b 二人一プランター運動  
エ 外部人材活用  
a 学習支援ボランティア活用・充実  
b 北中城村学校支援ボランティア担当との連携  
オ 幼小中の連携  
a 村幼小中の交流を図る(授業、行事)  
b 幼稚園児と低学年・5年生、高学年と中学生等との交流を図る  
カ 総合的な学習  
a 「福祉」「情報」「交際理解」「学年テーマ」の各領域の充実 SDGsの取り組み

b キャリア教育充実(6年生「ジョブシャドウイング」)

## ② 地域

ア 自治会活動等への参加・協力

a 学事奨励会、しまぶく祭り、しおさいまつり等への参加

b 子どもリーダー研修会への参加 c 島袋自治会慰霊祭への参加(児童会)

d 自治会主催の清掃活動等ボランティア活動への参加

イ 父母教師会活動への参加

a 童話・お話大会への参加 b 書き初め大会への参加 c 学年・学級行事への参加

ウ その他行事への参加

a 島くとうば語やびら大会への参加(島くとうばクラブ・担当教諭)

b 村イングリッシュコンテストへの参加(英語担当教諭、ALT、5・6年担任)

## 8 学年・学級経営の方針

### (1) 学年経営

学校経営方針を踏まえ、教師が協力して学年の教育活動を高める為、その実践に当たる

① 学年は、学校教育目標(重点目標)を受けて、学年目標・学年方針を設定し、より具体的な実践方法を立案する

② RPDCA サイクルでの実践を実施する

③ 指導計画や指導方法は教材、教具等を含めた工夫をする

④ 行事の調整、効率化、事務の合理化を図り、経営の具現化に努める

⑤ 学年朝会年間計画を作成し計画的に実践する

⑥ 低学年・中学年・高学年部は、「朝の活動」「朝・昼・帰りの会」「給食指導」「清掃活動」等の内容や方法を統一し、発達段階に応じて連携して指導を進める

### (2) 学級経営

学級経営は、学年経営を基盤として、学級における担任と児童、児童相互の望ましい人間関係を作る実践活動である。

以下の項目を参考に各学級の実態に応じて経営を行う

① 学級目標の設定

a 学校経営方針、重点目標、各教科、領域、総合の指導の重点との関連を図る

b 子どもの長所・短所、父母の願い、地域の願いを反映させる

c 行動目標を具体的に表現し、日常的に実践・評価できるようにする

② 学級の実態把握(児童実態)

a 前学年の特記事項(学級編成、気になる子への配慮事項等)を考慮する

b 子どものあらゆる視点から実態を把握する

(例:知育、徳育、体育、健康、性格、特技、趣味、友人関係、生活態度、読書等)

③ 学級経営方針

a 学校経営方針、学年経営方針を受けて、より具体的な実践方針を立案する

b 児童一人一人の理解に努め、児童一人一人が輝く学級づくりを目指す

c 自己申告書を作成し目標達成に向けて計画的に実践する

④ 学習指導に関する事項

a 確かな学力の定着に向けた具体的実践内容(全校的な取組)を受けてより具体化する

b 評価と対応策を共有化し常に改善を目指し実践する

c 週指導計画案を基に計画的に実践する

⑤ 生徒指導・教育相談

a 教育活動全体を通して、全職員の共通理解のもとに実践する。

b その場指導と継続指導を実践する

⑥ 教室整備

a 「環境は人を作る」学習意欲を喚起する環境作りに努める

b 教師と子どもが協働で、子ども自らが実践するよう創意工夫に努める

⑦ 家庭・地域との連携

- a 家庭との連携を図る具体的な手だて(方法)を創造する
- b 家庭学習の定着を図るような連携のあり方を創造する

9 学年目標

教育目標	【よく考える子】 ◎めあてを持ち、 進んで学習する子	【思いやりのある子】 ◎自他を大切にし、 共に助け合う子	【たくましい子】 ◎心身ともに健康で、 たくましい子
一学年	○話を静かに聞く子	○友だちと仲良くする子	○明るく元気な子
二学年	○話を静かに聞く子	○みんなと仲良くする子	○明るく元気な子
三学年	○よく聞き、よく考え、 学習する子	○みんなと仲良く、 助け合う子	○最後までねばり強く、 がんばる子
四学年	○よく聞き、よく考え、 進んで学習する子	○だれとでも仲良く、 助け合う子	○最後までねばり強く、 やり通す子
五学年	○進んで学習に取り組み、 じっくり考える子	○自分を大切にし、 協力し合う子	○体をきたえ、けじめのある 行動ができる子
六学年	○しっかり考え、 表現できる子	○自分と相手を大切にし、 協力し合う子	○心身をきたえ、 責任をもって行動できる子
特支学級	○話を聞く子	○仲良くする子 ○あいざつがじょうずな子	○がんばる子

島袋小学校SDGsマトリックス		
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS		
2015年国連にて採択された、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2030年を期限とする17の国際目標		
<p><b>4</b> 質の高い教育をみんなに</p> 	<p>【教育】すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を拡大する。</p> <p>学ぶ喜びから生き生きと学習に取り組む、主体性と思考力のある感動して頑張る鳥っ子の育成</p>	<p>【教育】すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を拡大する。</p> <p>学ぶ喜びから生き生きと学習に取り組む、主体性と思考力のある感動して頑張る鳥っ子の育成</p>
<p><b>1</b> 貧困をなくそう</p> 	<p>【貧困】あらゆる場所あらゆる形態の貧困を終わらせる。</p> <p>◇ユニセフ(児童会)</p> <p>○地球規模の課題解決と国際協力(6年社会)</p> <p>○ガンジジーのいかり(5年道徳)</p>	<p>【貧困】あらゆる場所あらゆる形態の貧困を終わらせる。</p> <p>◇ユニセフ(児童会)</p> <p>○地球規模の課題解決と国際協力(6年社会)</p> <p>○ガンジジーのいかり(5年道徳)</p>
<p><b>2</b> 飢餓をゼロに</p> 	<p>【飢餓】飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養の改善を実現し、持続可能な農業を促進する。</p> <p>◇食育の日(19日残量調査等)</p> <p>○天類の食を調べよう(5年総合)</p> <p>○地球規模の課題解決と国際協力(6年社会)</p>	<p>【飢餓】飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養の改善を実現し、持続可能な農業を促進する。</p> <p>◇食育の日(19日残量調査等)</p> <p>○天類の食を調べよう(5年総合)</p> <p>○地球規模の課題解決と国際協力(6年社会)</p>
<p><b>3</b> 健康と長寿を促そう</p> 	<p>【保健】あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。</p> <p>◇てくてく登校 ◇世界エイズデー</p> <p>○地球規模の課題解決と国際協力(6年社会)</p> <p>○病気の予防・心の健康(5・6年保健)</p> <p>○福祉のまちづくり(4年総合)</p>	<p>【保健】あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。</p> <p>◇てくてく登校 ◇世界エイズデー</p> <p>○地球規模の課題解決と国際協力(6年社会)</p> <p>○病気の予防・心の健康(5・6年保健)</p> <p>○福祉のまちづくり(4年総合)</p>
<p><b>6</b> 安全な水とトイレを世界中に</p> 	<p>【水・衛生】すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。</p> <p>◇節水活動</p> <p>○自然と共に生きる(6年理科)</p> <p>○地球規模の課題解決と国際協力(6年社会)</p> <p>○水はどこから(4年社会)</p>	<p>【水・衛生】すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。</p> <p>◇節水活動</p> <p>○自然と共に生きる(6年理科)</p> <p>○地球規模の課題解決と国際協力(6年社会)</p> <p>○水はどこから(4年社会)</p>
<p><b>7</b> 安全で持続可能なエネルギーを世界中に</p> 	<p>【エネルギー】すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを確保する。</p> <p>○地球規模の課題解決と国際協力(6年社会)</p> <p>○太陽の光を調べよう(3年理科)</p>	<p>【エネルギー】すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを確保する。</p> <p>○地球規模の課題解決と国際協力(6年社会)</p> <p>○太陽の光を調べよう(3年理科)</p>
<p><b>8</b> 働きがいも経済成長も</p> 	<p>【不平等】包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用を促進する。</p> <p>◇キャリア教育 ○社会人講話(6年総合)</p> <p>○地球規模の課題解決と国際協力(6年社会)</p> <p>○働く人と私たちのまち(3年社会)</p>	<p>【不平等】包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用を促進する。</p> <p>◇キャリア教育 ○社会人講話(6年総合)</p> <p>○地球規模の課題解決と国際協力(6年社会)</p> <p>○働く人と私たちのまち(3年社会)</p>
<p><b>9</b> 産業と雇用創出を促進する</p> 	<p>【インフラ等】強固なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る。</p> <p>○地球規模の課題解決と国際協力(6年社会)</p> <p>○未来とつながる情報(5年社会)</p> <p>○工場で働く人々(4年社会)</p>	<p>【インフラ等】強固なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る。</p> <p>○地球規模の課題解決と国際協力(6年社会)</p> <p>○未来とつながる情報(5年社会)</p> <p>○工場で働く人々(4年社会)</p>
<p><b>10</b> 人や国の不平等をなくそう</p> 	<p>【不平等】国内及び各国家間の不平等を是正する。</p> <p>○地球規模の課題解決と国際協力(6年社会)</p> <p>○憲法と私たちの暮らし(6年社会)</p> <p>○福祉のまちづくり(4年総合)</p> <p>○みんなていきていきている(1年道徳)</p>	<p>【不平等】国内及び各国家間の不平等を是正する。</p> <p>○地球規模の課題解決と国際協力(6年社会)</p> <p>○憲法と私たちの暮らし(6年社会)</p> <p>○福祉のまちづくり(4年総合)</p> <p>○みんなていきていきている(1年道徳)</p>
<p><b>11</b> 持続可能な都市を創出する</p> 	<p>【持続可能な都市】包摂的に安全かつ強靱で持続可能な都市及び人間居住を実現する。</p> <p>◇校内安全点検・美化作業</p> <p>○地球規模の課題解決と国際協力(6年社会)</p> <p>○地域の安全を守る(3年社会)</p>	<p>【持続可能な都市】包摂的に安全かつ強靱で持続可能な都市及び人間居住を実現する。</p> <p>◇校内安全点検・美化作業</p> <p>○地球規模の課題解決と国際協力(6年社会)</p> <p>○地域の安全を守る(3年社会)</p>
<p><b>12</b> つくばない消費を促そう</p> 	<p>【消費と生活】持続可能な消費生産形態を確保する。</p> <p>○地球規模の課題解決と国際協力(6年社会)</p> <p>○生活を支えるお金と物(5年家庭科)</p> <p>○自分たちにてできてるエコ活動(4年道徳)</p>	<p>【消費と生活】持続可能な消費生産形態を確保する。</p> <p>○地球規模の課題解決と国際協力(6年社会)</p> <p>○生活を支えるお金と物(5年家庭科)</p> <p>○自分たちにてできてるエコ活動(4年道徳)</p>
<p><b>13</b> 気候変動に具体的な対策を</p> 	<p>【気候変動】気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。</p> <p>○地球規模の課題解決と国際協力(6年社会)</p> <p>○台風と天気の変化(5年理科)</p> <p>○天気と気温(4年理科)</p>	<p>【気候変動】気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。</p> <p>○地球規模の課題解決と国際協力(6年社会)</p> <p>○台風と天気の変化(5年理科)</p> <p>○天気と気温(4年理科)</p>
<p><b>14</b> 海の豊かさを守ろう</p> 	<p>【海洋資源】持続可能な開発のために、海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。</p> <p>○地球規模の課題解決と国際協力(6年社会)</p> <p>○地球にいきる(6年理科)</p>	<p>【海洋資源】持続可能な開発のために、海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。</p> <p>○地球規模の課題解決と国際協力(6年社会)</p> <p>○地球にいきる(6年理科)</p>
<p><b>15</b> 陸の豊かさを守ろう</p> 	<p>【陸上資源】陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対策ならびに土地の劣化の防止・回復及び生物多様性の損失を阻止す</p> <p>○地球規模の課題解決と国際協力(6年社会)</p> <p>○森林と共に生きる(5年社会)</p>	<p>【陸上資源】陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対策ならびに土地の劣化の防止・回復及び生物多様性の損失を阻止す</p> <p>○地球規模の課題解決と国際協力(6年社会)</p> <p>○森林と共に生きる(5年社会)</p>
<p><b>16</b> 平和と公正をすべての人に</p> 	<p>【平和】持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。</p> <p>○平和について(5年総合) ○一つ花(4年国語)</p>	<p>【平和】持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。</p> <p>○平和について(5年総合) ○一つ花(4年国語)</p>
<p><b>17</b> パートナリシップを促進しよう</p> 	<p>【実施手段】持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する。</p> <p>○地球規模の課題解決と国際協力(6年社会)</p> <p>○国際交流が盛んな町(4年社会)</p>	<p>【実施手段】持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する。</p> <p>○地球規模の課題解決と国際協力(6年社会)</p> <p>○国際交流が盛んな町(4年社会)</p>

児童在籍・学級担任一覧表令和

5年4月1日現在

	職名	担任氏名	学級	児童在籍		
				男子	女子	計
1	校長	宮城 政光				
2	教頭	桃原 広隆				
3	教諭	新垣 こずえ	1年1組	18	12	30
4	教諭	玉那覇 瑞乃	1年2組	17	14	31
			計	35	26	61
5	教諭	上運天小百合	2年1組	21	14	35
6	教諭	森山 美由紀	2年2組	19	13	32
			計	40	27	67
7	教諭	與儀 勉	3年1組	10	25	35
8	教諭	伊波 彩織	3年2組	11	23	34
			計	21	48	69
9	教諭	石川 優奈	4年1組	12	15	27
10	教諭	島袋 行子(初任)	4年2組	11	15	26
11	教諭	新川 拓海	4年3組	11	16	27
			計	34	46	80
12	教諭	知念 敦子	5年1組	16	15	31
13		仲宗根 正智	5年2組	16	17	33
			計	32	32	64
14	教諭	川畑 ひとみ	6年1組	12	19	31
15	教諭	盛島 大河	6年2組	13	19	32
			計	25	38	63
16	教諭	玉城 織絵	5組 1年配置	6	1	7
17	教諭	長堂 八枝子	6組 2年配置	3	3	6
18	教諭	瑞慶覧 清美	7組 4年配置	4	2	6
15	教諭	佐渡山 安頼	8組 5年配置	4	1	5
			合計	204	224	428
	教諭	稻嶺 孝紀	教務・理科専科 6年配置 コンプライアンスリーダー			
16	教諭	波照間加奈枝	音楽専科 3年配置			
17	養護教諭	仲真 利香子	児童養護全般			
	栄養教諭	幸地 綾乃	食育担当			
18	事務主幹	照屋 雄孝	県費事務主幹			
19	SSW	藤井 佳世子	全学年、週1回【月曜日】			
20	ALT	ルビ - ヘルミリア	週4回(火～金曜日)			
21	司書	津堅 智美	4年配置、図書館運営、図書館教育			
	拠点校指導教諭	豊里 輝代	毎週火曜日 初任者指導			
22	非常勤講師	花城千恵子	毎週火曜日 初任研非常勤			
23	子どもと親の相談員	島崎 和枝	週4回(火曜日・水曜日・木曜日)			
24	特別支援員	島袋 彩子	全学年 生活・学習支援			
25	特別支援員	崎濱 海人	全学年 生活・学習支援			
26	特別支援員	柴崎 千秋	全学年 生活・学習支援			
28	学習支援員	金城 巖樹	4～6年配置 学習支援・補習指導			
29	理科実験観察支援員	知念 靖	4～6年配置 理科学習支援 環境整備			
30	コンピューター指導員	妹尾 存	全学年 ※週1回(水曜日)			
31	村費用務	天願 妙美	学校用務兼村費事務員			
32	父母教師会事務	デラクルズ 裕美	父母教師会事務			
33	プール管理人	島袋 貴文	5月～10月			

### 3 教育課程計画

(1) 各教科・道徳科・外国語活動(外国語)・総合的な学習の時間及び特別活動の年間授業時数(標準)

		1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年
教科	国語	306	315	245	245	175	175
	社会			70	90	100	105
	算数	136	175	175	175	175	175
	理科			90	105	105	105
	生活	102	105				
	音楽	68	70	60	60	50	50
	図画工作	68	70	60	60	50	50
	家庭					60	55
	体育	102	105	105	105	90	90
特別の教科道徳		34	35	35	35	35	35
外国語活動(5,6年は外国語)				35	35	70	70
総合的な学習の時間				70	70	70	70
特別活動		34	35	35	35	35	35
<b>総授業時数</b>		<b>850</b>	<b>910</b>	<b>980</b>	<b>1015</b>	<b>1015</b>	<b>1015</b>

※授業時数の1単位時間は、45分とする。

(2) 各教科・外国語活動(外国語)・総合的な活動の時間・特別活動の年間・学期別・週あたり授業時数

	学期	1学年		2学年		3学年		4学年		5学年		6学年	
		1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
国語	1	103	306	107	315	83	245	83	245	60	175	60	175
	2	125		128		100		100		71		71	
	3	78		9.0		80		9.0		62		7.0	
社会	1	/		/		24	70	31	90	34	100	35	105
	2					28		36		40		43	
	3					18		2.0		23		2.6	
算数	1	46	136	60	175	60	175	60	175	60	175	60	175
	2	56		71		71		71		71			
	3	34		4.0		44		5.0		44		5.0	
理科	1	/		/		31	90	35	105	35	105	35	105
	2					36		43		43			
	3					23		2.6		27		3.0	
生活	1	34	102	35	105	/		/		/		/	
	2	42		43									
	3	26		3.0									
音楽	1	23	68	24	70	20	60	20	60	17	50	17	50
	2	28		28		25		25		20		20	
	3	17		2.0		18		2.0		15		1.7	
図画工作	1	23	68	24	70	20	60	20	60	17	50	17	50
	2	28		28		25		25		20		20	
	3	17		2.0		18		2.0		15		1.7	
家庭	1	/		/		/		/		20	60	19	55
	2									25		22	
	3									15		1.7	
体育	1	34	102	35	105	35	105	35	105	30	90	30	90
	2	42		43		43		37		37			
	3	26		3.0		27		3.0		27		3.0	
特別の教科 道徳	1	11	34	12	35	12	35	12	35	12	35	12	35
	2	14		14		14		14		14			
	3	9		1.0		9		1.0		9		1.0	
外国語活動 (5,6年外国語)	1	/		/		12	35	12	35	24	70	24	70
	2					14		14		28		28	
	3					9		1.0		9		1.0	
総合的な 学習の時間	1	/		/		24	70	24	70	24	70	24	70
	2					28		28		28		28	
	3					18		2.0		18		2.0	
特別活動	1	11	34	12	35	12	35	12	35	12	35	12	35
	2	14		14		14		14		14			
	3	9		1.0		9		1.0		9		1.0	
合計	1	285	850	309	910	333	980	344	1015	345	1015	345	1015
	2	349		369		398		413		411		411	
	3	216		232		249		258		259		259	

○年間授業時数の下の数字が、週あたり時数を表しています。

○週あたり時数(1年25時間,2年26時間,3年28時間,4~6年29時間)とする。

○クラブ活動の時数(8時間)

#### 4 令和5年度 週時程表

北中城村立島袋小学校

時刻	日課	時間	月	火	水	木	金	
8:00			登校 ~ 朝の活動					
8:15	学級活動	5	①学年朝会 ②③④ 全体朝会	健康観察・朝の会				
8:20	朝の活動	10		国語ドリル	朝の読書①③ 読み聞かせ②④	算数ドリル	学級の時間	
8:30	学習準備	5	学習準備					
8:35	1校時	45	1	7	13	19	25	
9:20	学習準備	10	学習準備					
9:30	2校時	45	2	8	14	20	26	
10:15	学習準備	15	手洗い・学習準備					
10:30	3校時	45	3	9	15	21	27	
11:15	学習準備	10	学習準備					
11:25	4校時	45	4	10	16	22	28	
12:10	給食	50						
1:00	清掃	20	黙清掃・昼の会10分	黙清掃	黙清掃・昼の会10分	黙清掃		
1:20	昼の会	5	1:10~1:40 のびタイム (30分)	昼の会	1:10~1:25 のびタイム	昼の会		
1:25	学習準備 休憩	15		のびタイム	1:25 1 2:10	17	のびタイム	
1:40	5校時	45	5	11	1年2年 5校時 帰りの会(5) 下校(2:15)	23	29	
2:25	5校時授業 帰りの会・補習	10	1~3学年 帰りの会(5) ~ 下校(2:30) ※補習なし	1年のみ5校時 帰りの会(5) ~ 補習(15) ~ 下校(2:45)	2:20 1 3:05	18	1年2年 5校時 帰りの会(5) ~ 補習(15) ~ 下校(2:45)	帰りの会(5) ↓ 下校(2:30) ※補習なし
	6校時授業 学習準備				3~6年 6校時 帰りの会(5) ~ 下校(3:10) ※補習なし	24		
2:35	6校時	45	6	12	24			
3:20	帰りの会・ 補習		4~6学年 帰りの会(5) ~ 下校(3:25) ※補習なし	2~6年 6校時授業 帰りの会(5) ~ 補習(15) ~ 下校(3:40)	○休憩(30) ○職員連絡会 (3:45~)	3~6年 6校時授業 帰りの会(5) ~ 補習(15) ~ 下校(3:40)	第①②③週 ○休憩(30) ①校内研修 ②企画プロジェクト ③委員会活動 ④職員会議	
	休憩・ 会議等		○休憩(30) ○学年研修  6校時 クラブ活動 (8時間)	○休憩(30) ○教材研究		○休憩(30) ○学年会	第③週 ○委員会活動 (2:40~) ○休憩(30) ○校内研修	
4:45								



# 北中城村立 北中城中学校



校長



〒901-2311

所在地 沖縄県中頭郡北中城村字喜舎場306番地

電話 (098) 935-3979

FAX (098) 935-3663

## 校歌

比嘉 盛 作曲  
比嘉 政美 作詞

- 一、明けゆく 空の朝風に  
青葉ゆたかに そよぐここ  
ここ丘の上に 高々と  
我が学びやは そびえ立つ  
あかねにそまる あや雲に  
われらの希望 みちあふる
- 二、いさおしがある ふるさとに  
めくみゆたかに 生い立ちて  
ここ丘の上に ゆるぎなく  
わが学びやは 気負い立つ  
松吹く風も 音さえて  
われらの愚気は もえあがる
- 三、台上はるかに 見はるがす  
澄めるひとみは はてしなく  
ちえの海原 いざさらば  
自主のおかしを とりもちて  
朝な夕なの いそしみに  
あした幸を 始めなむ
- 四、いざ立て友よ もろとも  
かたき誓いを かわしつと  
新しき世の さきがけと  
あらしにたえて みんなみの  
子らのかかげた はたの色

**【北中城村教育の目標】**  
主体性・創造性に富む人材の育成と生涯学習の振興

**【北中城中学校の教育目標】**  
○進んで学ぶ生徒 ○心豊かな生徒 ○健康な生徒

**【生徒の実態】**  
学習：○関わり合う △聞く態度  
▲追及し深める ▲表現力  
▲家庭学習(自学)  
生活：○時間を守る ○服装  
△あいさつ △集会等での  
態度 ▲整理整頓  
活動：○行事や生徒会活動  
▲集団行動  
▲学級活動・係活動  
人間関係：○思いやり △他者との  
関わり▲相手を気遣う言葉使い

**【学校教育総括目標】**  
(なりたい自分・なれる自分の実現に向け)  
自己を調整し、学び・考え・行動できる生徒

**【育成すべき資質・能力】**  
自己調整力：見通しを持ち粘り強く自己を調整する力  
課題協働解決力：他者と協働して問題を解決する力  
思考力・表現力：論理的に考え豊かに表現する力  
貢献力：自己の成長や学習の成果を集団づくりに生かす力

**全国学力・学習状況調査**

年度	教科	県差	国差
R 2 (高3)	国語	+2.3	-
	数学	+3.9	
R 3 (高2)	国語	+3.0	-1.6
	数学	+5.0	-0.2
R 4 (高1)	国語	+4.0	-1.0
	数学	+3.0	-6.4

**【職員一人一人を大切に】**  
職員の職務能力が発揮できる学校  
○和をもって専しとなす  
○校内研修の充実と働き方改革

**【経営の基本理念】**  
**【生徒一人一人を大切に】**  
子どもの成長を中心に据えた学校  
○子どもの成長保障  
○社会の形成に参画できる人材育成

**【保護者一人一人を大切に】**  
保護者の理解と協働に支えられた学校  
○社会に開かれた教育課程  
○地域と共にある学校

**【学校経営の重点方針】** キャリア教育の視点(か・ふ・や・み)を活用した教育活動の推進

確かな学力の向上	生徒指導・不登校対策の充実	開かれた学校
★「キャリア教育の視点」を踏まえた授業づくり ★「自学自習」をめざした教科課題、単元テストの実施、家庭学習リレーノート・KNGマイプランノートの活用 ○「村ドリーム7」の日常の実践	★生徒会と学級係活動の連携・連動による自治的活動の推進と、学校行事等を通じた絆・支持的風土づくり ★キャリアパスポートの効果的活用による自己肯定感の育成 ○凡事徹底「時を守り、場を清め、礼を正す」	★地域人材・教材の積極的活用 ○教育活動の積極的公開 ○学校運営協議会との連携 ○学校評価の公開 ★生徒の地域行事への参加促進



### 3 令和5年度「学校経営」

教育基本法の精神に則り、沖縄県及び北中城村の教育目標・方針に準拠し、本校の教育目標を設定する。生徒はその目標を目指して励み、教職員は教育目標具現化のために努力し、保護者はその目標を理解して本校生徒の教育・夢実現のために協働することで生徒に知・徳・体の調和のとれた人格の形成を図り、生徒一人一人に「生きる力」と新しい時代に求められる資質・能力を育成する。その目標達成のため「社会に開かれた教育課程」を以下実践する。

#### 1 学校教育目標

＜教育目標＞ 進んで学ぶ生徒(知育) 心豊かな生徒(徳育) 健康な生徒(体育)  
 ＜総括目標＞ 自己を調整し、学び・考え・行動できる生徒

#### 2 教育目標の指標

目標	指標	価値要素	具現化の方策
進んで学ぶ生徒	<ul style="list-style-type: none"> <li>○課題や疑問を見つけ、自主的・計画的に学習する生徒</li> <li>○自己を調整し家庭等での学習に取り組むことができる生徒</li> <li>○物事を深く考え筋道を立てて発表や表現ができる生徒</li> <li>○他人の話を最後までしっかり聞き正しく判断し行動できる生徒</li> <li>○どの教科にも興味や関心を持ち、学習したことを生活に役立てようとする生徒</li> <li>○読書に親しみ、年間40冊以上読破できる生徒</li> </ul>	自主性 計画性 自学力 思考力 表現力 判断力 関心・意欲 ・態度 読解力	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習の仕方、そのおらい等を理解させ、「分かる授業」「参加する授業」を展開し学ぶ意欲を育て、日々の学習活動に取り組みさせる。</li> <li>○授業と連動した宿題(予習・復習)を課し、KNGマイプランノートの活用により見通しを持った学習に取り組ませる。</li> <li>○キャリア教育の視点生かした授業の充実を図り、主体的で対話的、深い学びを推進する。</li> <li>○授業や集会の場で聞く態度等の授業規律を徹底し物事を深く考え正しく判断する力や態度を育成する</li> <li>○生活と関連した身近な素材の教材化に積極的に取り組む。</li> <li>○朝の全体読書をベースに休憩時間や放課後、家庭読書を奨励する。</li> </ul>
心豊かな生徒	<ul style="list-style-type: none"> <li>○出会いを大切に、心のこもったあいさつができる生徒</li> <li>○時と場に応じて服装、言葉、動作など適切で真心をもって人と接することができる生徒</li> <li>○正義を愛しいじめや暴力不正を憎み誘惑に負けない生徒</li> <li>○心情豊かで誰とでも仲良く親切に助け合い励まし合える生徒</li> <li>○公共物を大切にし公衆道徳を守ることができる生徒</li> <li>○勤労の喜びを知り社会奉仕活動に積極的に参加する生徒</li> </ul>	豊かな心 感謝 礼儀 誠実 正義感 生命尊重 誠実 協調 思いやり 公徳心 勤労意欲 社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒会や学級、部活動等による朝のあいさつ運動の実施</li> <li>○時と場相応の首動等は教育課程全般で培われるものであり、普段の生徒と教師の会話等を大切にする。(豊かな人間関係づくり)</li> <li>○道徳の授業で事例をもとに内面化を図るとともに学級活動等で実践目標を作成したりして実践力を高める</li> <li>○特別な教科道徳を中心に全ての教育活動において意図的計画的に指導する(新しい道徳)</li> <li>○環境整備や美化活動・清掃活動等の実践</li> <li>○学校緑化、花いっぱい運動、地域ボランティア活動等への参加奨励</li> </ul>
健康な生徒	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の身体の状態を把握し、健康管理、疾病予防を含めて自己管理ができる生徒</li> <li>○自分の目標実現のために困難に耐えて最後まで粘り強く頑張ることができる生徒</li> <li>○体力づくりの大切さを理解し進んでスポーツに親しみフェアプレイの精神を生活に生かすことができる生徒</li> <li>○保健安全に関心を持ち健康安全な生活を心がけ事故防止に努める生徒</li> </ul>	健康な体 実践力 向上心 忍耐力 体育 スポーツ 公正 生命安全	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「早寝・早起き・朝ごはん」を周知徹底させるとともに保健行事を充実させ生徒自らの健康・体力を十分理解させその保持増進に努める。</li> <li>○教育活動の充実で夢と希望を与え目的意識の高揚を図り各教科、領域等の学習活動や部活動、趣味活動で達成感・成就感を体感できる指導の工夫</li> <li>○教科体育・学校体育(行事)ならびに部活動等の実践を通してルールやマナー等の規律指導を徹底し、スポーツマンシップの育成を図る。</li> <li>○健康安全、生命の尊重などの保健指導や道徳、学級活動と連携した指導の強化及び日々の安全指導に努める。</li> </ul>

### 3 本校の目指す理想像

#### (1) めざす学校像：「保護者や地域から信頼される魅力ある学校」

- ① 達成感・成就感がある授業が楽しい学校
- ② 生徒の存在感があり安心して学べる学校
- ③ 花や緑に包まれた明るい挨拶がある学校
- ④ 清潔で整理整頓の行き届いたきれいな学校
- ⑤ 「文武両道」生徒の活躍が見える学校

#### (2) めざす生徒像：「夢や目標を持ち、自己表現ができる生徒」

- ① めあてをもち、自ら考えて学習する生徒
- ② 他者を思いやり支えあって活動できる生徒
- ③ 可能性を信じ、粘り強くチャレンジする生徒
- ④ 郷土の自然や文化に誇りを持つ生徒
- ⑤ 健康安全に心がけ、自分をきたえる生徒

#### (3) めざす教師像：「生徒に開き・関わり・育む姿勢を持つ教師」

- ① 生徒の個性や能力を見つけ伸ばす教師
- ② 生徒と丁寧に関わり、夢を育てる教師
- ③ 専門職として豊かな知識や技能を有し、生徒とともに授業を創り楽しむ教師
- ④ 悪いことはしっかりと注意できる教師
- ⑤ 生徒・保護者・地域から信頼される教師

#### (4) めざす授業像：「北中授業のスタンダード(学び合い)と村ドリーム7+αの充実」

- ① 問いが生まれ、教科等の本質を楽しむ授業
- ② めあてと振り返りをしっかり行う授業
- ③ 学びのルールが徹底された授業

#### (5) めざす家庭像：「心安らぐ家庭・規範意識の基盤づくり」

- ① 親子のコミュニケーションあふれる家庭
- ② 親が模範となりマナーや生活習慣を形成する家庭
- ③ 学校と協力して子育てを行う家庭

#### (6) めざす地域像：「体験活動や学習の場、教室となる地域」

- ① 公衆道徳や規範を教える地域
- ② 子供の成長や安全を見守る地域
- ③ 学校を支える地域

### 4 学校経営の重点方針：「夢実現に向け、自己を調整する生徒の育成」

- 育成すべき資質能力を明確化し、確かな学力を育む
- 学び合う集団づくりの育成(凡事徹底と学習規律の確立)
- キャリア教育の視点を踏まえた教育活動推進による支持的風土の醸成

### 5 学校経営の重点と具体的実践事項

#### (1) 学習指導の充実：学習規律の徹底による学び合う集団を形成し、確かな学力と学ぶ意欲を育成する

- ① 習得した知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育成する。
  - 生徒一人一人が互いに教え合い学び合える授業を創造し「できる喜び」「分かる喜び」の体得に努める。
  - めあてや課題・発問等の工夫により問いが生まれる授業を展開し、思考力を深める学習指導に努める。
  - 校内研究テーマのもと、研究授業や校内 OJT 公開授業に取り組み、指導法改善に努める。
- ② 生徒の知的好奇心を高めるような教材や教具を活用し、自ら学ぶ意欲と態度を育てる。
  - 地域の素材や人材等の教育資源を積極的に活用し、達成感・成就感がもてる授業を展開する。
  - 図書館やタブレットパソコンを効果的に活用し自ら学ぶ意欲や思考力、表現力等を高める授業を展開する。
  - 読書への関心・意欲を高める取り組みを通して、年間読書冊数40冊をめざし読書習慣を身につけさせる。
- ③ 生徒個々の現状を把握して個に応じた指導を展開し、基礎的・基本的知識・技能の確実な習得を図る。
  - 各時間において身につけさせたい力を明確にし、評価問題や自己評価(ふりかえり)を通して達成状況を把握し、補習等の繰り返し指導に取り組む。
  - 指導過程における形成的評価と支援の充実を図り、「分かる・できる授業」に努める。
  - 宿題や自学自習等への取組、連動を推進し、目標達成・夢実現に向けた自学力の育成を目指す。
- ④ 校内研修等の実践研修を充実し、教職員の資質向上に積極的に努める。
  - 指導案の作成や授業研究等を学年会や教科部会等で行い、より効果的な指導体制を構築する。
  - 学校経営目標と教職員評価システム自己申告書との目標連動を図り、自己の資質能力の向上を図る。
  - 県立教育センター等の専門性を高めるための研修への参加を推進する。



#### (5)特別活動の充実

- 課題解決に向け生徒会・学年委員会・学級会の機能化を図り、自治的活動の充実により生徒個々の自己有用感を育成する。
- 生徒会専門委員会の主体的な活動を推進し、各学級活動との連動を図る。
- 学級課題の解決に向けた学級話し合い活動を各学期1回以上行う。

#### (6)校内研修の充実

- 校内外の人材を活用し、現代的教育課題への対応に係る研修を実施する。
- 指導主事招聘による全校一斉の授業研究会等を開催し、教師の授業力向上に努める。
- 村学力向上推進協議会授業研究会公開授業に向け、教科部会の充実を図る。

#### (7)キャリア教育の充実

- 村グッツォブ連絡協議会及び関係機関と連携し、生徒に夢や希望を育むために、望ましい勤労観・職業観の育成に努め、キャリアパスポートを活用し発達段階に応じたキャリア教育を推進する。

#### (8)情報教育の推進

- 一人一台端末を効果的に活用し、情報機器活用能力の育成・向上に努める。
- 有害情報やメール・ライン・SNS等の情報モラル指導に努め、不適切な情報を適切に処理できる判断力、危険回避能力の育成を推進する。

### 7 学校経営のポイント推進のための基本方針

- (1) 基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させるとともに、それらを活用して課題解決型の授業を展開し、思考力、判断力、表現力などの育成に努める。そのために、教科会を定期的で開催するとともに、研究授業・OJT 公開授業を実施し授業力の向上に努める。
- (2) 生徒が自己理解を深め、将来の夢や希望の実現に向けた自分磨きを主体的に考え、適切に進路選択ができる能力を養う。そのために、3年間を見通した進路指導計画の中に、夢実現を為し得た地域の先輩を招いての進路学習会や、講演会等を開催する等、地域の豊かな教育資源を活用して正しい職業観、勤労観の育成を図る。
- (3) 道徳の授業を中心に、学校のすべての教育活動を通して人権尊重と社会貢献の精神を培い、互いに認め合い、思いやり、支えあう心や態度を育成する。そのため、全職員でローテーション授業を推進するとともに、自己有用感を持たせるような実践的学級経営の充実を図り、生徒会活動と連携した班活動やボランティア活動等を積極的に推進する。
- (4) 教師と生徒の信頼関係及び生徒相互の好ましい人間関係を育てるとともに生徒理解を深め、生徒が自主的に正しく判断、行動し積極的に自己の成長を生かしていくことができるようにする。そのために、担任研を開催し師弟同行による朝読書や清掃活動等、学級経営を充実させるとともに授業の充実を図る。
- (5) 明るい笑顔で満ちあふれた学校の創造のために、『6S運動』等を積極的に推進し、朝の登校時には校門での元気あふれるあいさつ、校庭は花や緑に囲まれ、心を和ませてくれる爽やかな音楽が流れ、室内は整理整頓が行き届いた豊かな学校の教育環境づくりに努める。
- (6) 豊かな教育環境の整備を積極的に推進するとともに、安全に対する生徒の意識を高め、自他の安全を確保する能力や態度を育成する。そのため、施設等の定期点検や防犯等についての日常の指導の充実を図るとともに、家庭においても生徒の安全意識を高めるよう保護者の啓発を行う。
- (7) 家庭や地域との連携を深め、地域とともに歩む信頼された魅力ある学校づくりを推進する。そのため、授業参観や学級保護者会等を定期的に行う等、学校の教育活動を保護者や地域の皆さんに公開して評価してもらい、また地域(自治会等)と連携協力し、生徒の地域行事への積極的参加を促すボランティアパスポート等に取り組む。

## 3 令和5年度 生徒在籍及び学級担任等一覧

4月1日現在 ※( )は、特支学級在籍生徒数(外数)

学年	学級	男	女	計	学級担任	副担任
一 学 年	1年1組	13	16(3)	29(3)	安里 恵	川上 弘太郎
	1年2組	13(1)	16(2)	29(3)	平野 貴裕	仲間 須弥子
	1年3組	14(1)	16(1)	30(2)	伊是名 慶一	伊佐川 幸江
	1年4組	15	15	30	川村 貴志	東 町子
	1年5組	14(1)	17(1)	31(2)	花城 清生	川上 弘太郎
	1年6組	13	17	30	砂川 翔	伊佐川 幸江
	7組	0	2	2	佐久本 博美	
	10組	0	2	2	城間 亜紀子	
	11組	3	3	6	鉢嶺 皆子	
	小計	82(3)	97(7)	179(10)	※特別支援学級生徒を含む人数 189	
二 学 年	2年1組	17(2)	14	31(2)	眞喜志 康太	我如古 優子
	2年2組	17(2)	15	32(2)	仲宗根 一優	上地 みこと
	2年3組	17(2)	15	32(2)	浜崎 美奈	安里 亮
	2年4組	16(2)	15	31(2)	小底 和史	我如古 優子
	2年5組	18(1)	14(1)	32(2)	伊波 泰志	久保田 知世
	8組	4	0	4	比嘉 仁	
	9組	3	1	4	金城 あすみ	
	12組	1	0	1	宮里 蛍	
	13組	1	0	1	大城 裕司	
	小計	85(9)	73(1)	158(10)	※特別支援学級生徒を含む人数 168	
三 学 年	3年1組	16(2)	16	32(2)	兼本 政治	石川 一彦
	3年2組	16(2)	15(1)	31(3)	金城 れいな	仲本 善史
	3年3組	16(2)	16	32(2)	長渡 聖	長濱 絵美
	3年4組	16(2)	16	32(2)	島袋 美奈子	仲本 善史
	3年5組	17(2)	16	33(2)	座間味 正人	宮城 直人
	7組	4	0	4	佐久本 博美	
	9組	2	0	2	金城 あすみ	
	10組	4	1	5	城間 亜紀子	
	小計	81(10)	79(1)	160(11)	※特別支援学級生徒を含む人数 171	
総計	248(22)	249(9)	497(31)	※特別支援学級生徒を含む人数 528		

## 令和5年度 週 時 程 表

※出席点検は8:15 各種朝会の日は体育館(各集合場所)で出席点検を行います。<凡例>◎平常授業 ○学級活動 ◇学校裁量

校時	A日課	月 A日課	火 B日課	水 C日課	木 B日課	金 A日課	B日課 (C日課)	備 考
課(註録)	8:10	クリーン活動・あいさつ運動					～ 8:00	□自主活動 ※クリーン活動
朝の活動 (読朝会)	8:15～8:30	読朝会 北中タイム	/	/	/	7ヶ年 読朝会 北中タイム	/	部活動による自主清掃 ※生徒会を中心に各部・各 学級による自主活動
朝の会	8:30～8:40	○	○	○	○	○	8:15～8:25	□A日課(月・金) 朝の活動 8:15～8:30
準備活動	8:40～8:50	授業準備					8:25～8:35	(読み聞かせ・朝会・北中タイム・ブ ンケート等を実施)
1校時	8:50～9:40	◎読朝	◎	◎	◎	◎	8:35～9:25	◆全校・学年朝会 校長講話等を通して学校経営の 具現化を図る。
2校時	9:50～10:40	◎	◎	◎	◎	◎	9:35～ 10:25	学年の具体的実践を通して、学年 経営の具現化を図る。
3校時	10:55～11:45	◎	◎	◎	◎	◎	10:40～11:30	◆表彰朝会 生徒個々の頑張りを表彰し共有 化することにより豊かな校風の育成 を図る。
4校時	11:55～12:45	◎	◎読朝	読朝部	◎	◎	11:40～12:30	◆生徒朝会 専門委員会の活動等の発表等、 生徒の自主性・主体性を育成する。
給食準備	12:45～13:00	みんなで仲良くおいしい給食 バランスの良い食事は健康の源 好き嫌いをなくしいっぱい食べよう					12:30～12:45	◆北中タイム
給食	13:00～13:20						12:45～13:05	
片付け	13:20～13:25						13:05～13:10	
清掃	13:25～13:40	みんなで協力、きれいな学校					13:10～13:25 (清掃なし)	原則として月・金の朝活動 に実施、単元テストを行なう。
休憩	13:40～13:55	趣味を生かして、充実生活					13:25～13:40 (13:10-13:30)	□C日課 (NO清掃デー・NO部活デー)
5校時	13:55～14:45	◎	◎	◎	◎	読朝部	13:40～14:30 (13:30-14:20)	□総合的な学習の時間 2・3年・火曜日 1年・水曜日
帰りの会	14:50～15:00	/	/	/	/	○	14:35～14:45 (14:25-14:35)	
6校時	14:55～15:45	◎	◎	◎	◎	◇	14:40～15:30 (14:30-15:20)	□北中タイム 原則として月・金とし、単元テストを 実施。
帰りの会	15:50～16:00	○	○	○	○	/	15:35～15:45 (15:25-15:35)	
休憩	16:00～16:30	休 憩 時 間					16:10～16:40	□学校裁量(金の6校時) ◆学年会、校内研修、職員会議・学 推会議等を行う。
学校裁量	第1週	読朝		生徒会専 門委員会 読朝		学年会	※部活動 原則として週1日 は完全休日とす る。また、定期テ スト最終日7日前 から活動停止とす る。	◆部活動の完全下校 3月～9月 18:45 10月～1月 18:30
	第2週	読朝		読朝		職員会議		□毎週水曜日
	第3週	読朝		読朝		校内研修		◆ノー部活デー・ノー授業デーに設 定する。
	第4週	読朝		読朝		早稲会 読朝 職員会議		◆制服選択登校

# 日 課 表

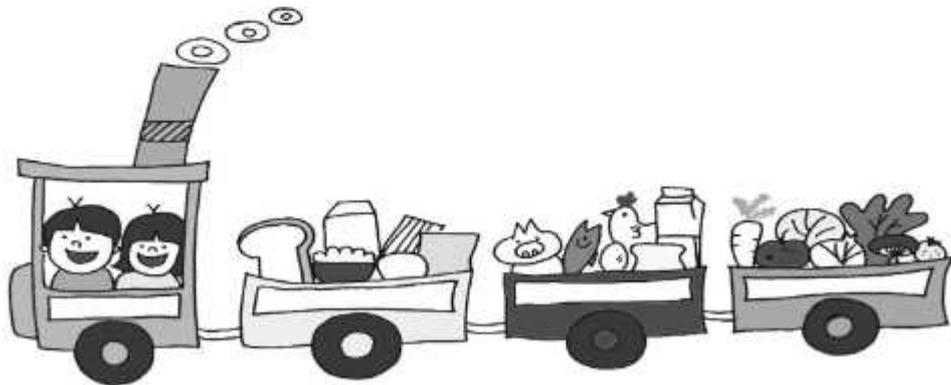
北中城中学校

区 分	A日程(月・金)		B日程(火・木)		C日程(水)		
	始	終	始	終	始	終	
登校・着席		8:10		8:10		8:10	
朝の活動 (集会・北中タイム 他)	8:15	8:30					
朝の会	8:30	8:40					8:15
1校時	8:50	9:40	8:35	9:25	8:35	9:25	
2校時	9:50	10:40	9:35	10:25	9:35	10:25	
手洗い・休憩	10:40	10:55	10:25	10:40	10:25	10:40	
3校時	10:55	11:45	10:40	11:30	10:40	11:30	
4校時	11:55	12:45	11:40	12:30	11:40	12:30	
給食	準備	12:45	13:00	12:30	12:45	12:30	12:45
	給食	13:00	13:20	12:45	13:05	12:45	13:05
	片付け	13:20	13:25	13:05	13:10	13:05	13:10
清掃	13:25	13:40	13:10	13:25			
昼休み	13:40	13:55	13:25	13:40			13:10
5校時	13:55	14:45	13:40	14:30	13:30	14:20	
6校時	14:55	15:45	14:40	15:30	14:30	15:20	
帰りの会(5校時)	14:50	15:00	14:35	14:45	14:25	14:35	
帰りの会(6校時)	15:50	16:00	15:35	15:45	15:25	15:35	
一般下校 島バス①便発	5校時 [15:25] 6校時 [16:25]		5校時[15:10] 6校時[16:10]		5校時 [15:00] 6校時 [16:00]		



# 学校給食

## 心と体を育む学校給食



- 学校給食のあゆみ
- 学校給食予算
- 食育と地産地消
- 地元食材を使用した献立
- マンビカーの姿揚げ
- 学校給食共同調理場職員・運営委員一覧

## 北中城村立学校給食共同調理場

### ◎北中城村学校給食のあゆみ

昭和42年	9月30日	北中城村立学校給食センター、北中城小学校内に竣工(182㎡)
昭和43年	2月1日	給食主任・与那覇盛勇、栄養士・喜納初子、調理員・久場シゲ、比嘉キク、森田ヨシ子、山内初子、安里和子、比嘉美早子就任 (久場シゲは小学校用務員より人事異動)
	2月2日	北中城小、中学校完全給食開始(1,780食) 給食費 小学校\$1.10 中学校\$1.30(村補助金\$1.4000)
	3月1日	調理員・大城幸子就任
	7月1日	給食費改正 小学校\$1.20 中学校\$1.40
昭和45年	6月2日	調理員・比嘉美早子退職
	6月3日	調理員・比嘉ヨシエ就任
	7月1日	給食費改正 小学校\$1.40 中学校\$1.60
昭和46年	3月31日	調理員・大城幸子退職
	7月1日	給食費改正 小学校\$1.70 中学校\$1.90
昭和47年	5月15日	復帰による1ドル360円換算し、給食費小学校600円、中学校700円となる 北中城村立学校給食共同調理場と改称される
昭和48年	4月1日	給食費改正 小学校1,000円 中学校1,200円
	4月9日	ミルクを調理場調乳から委託乳へ切り替え
昭和49年	4月1日	給食費改正 小学校1,700円 中学校2,100円
	12月21日	栄養士県費移管(栄養職員となる)
昭和50年	4月1日	給食費改正 小学校2,000円 中学校2,500円
	8月29日	地下貯水そう、高架水そう竣工
	12月31日	栄養職員・喜納初子退職
昭和51年	1月1日	栄養職員・比嘉順子就任
	4月1日	米飯給食が学校給食に正式に導入された
	8月20日	牛乳(ミルク)保冷庫設置
昭和52年	4月1日	給食費改正 小学校2,200円 中学校2,700円
昭和53年	4月1日	給食費改正 小学校2,400円 中学校2,800円 給食費の納付を、北中城村農協で取り扱う
昭和54年	3月31日	栄養職員・比嘉順子退職
	4月1日	栄養職員・稲福順子就任
昭和55年	4月1日	給食費改正 小学校2,600円 中学校3,000円
昭和56年	4月20日	栄養職員・稲福順子退職
	4月21日	栄養職員・神田栄子就任(定数内臨任)
昭和57年	1月1日	給食係長・与那覇盛勇は村長部局へ出向、給食係長に安里成徳が就任
	3月31日	栄養職員・神田栄子人事異動 調理員・久場シゲ退職
	4月1日	栄養職員・新垣ムツ子就任 給食費改正 小学校2,900円 中学校3,300円 調理員・城間為宏就任
昭和58年	3月31日	調理員・比嘉キク退職
	4月1日	調理員・仲宗根ミエ子就任
	8月31日	調理員・森田ヨシ子退職
	11月24日	調理員・楚南兼二就任
昭和61年	3月31日	栄養職員・新垣ムツ子人事異動
	4月1日	栄養職員・徳比嘉八重子就任
	7月1日	給食係長・安里成徳村長部局へ出向、給食係長に大城盛次郎が就任

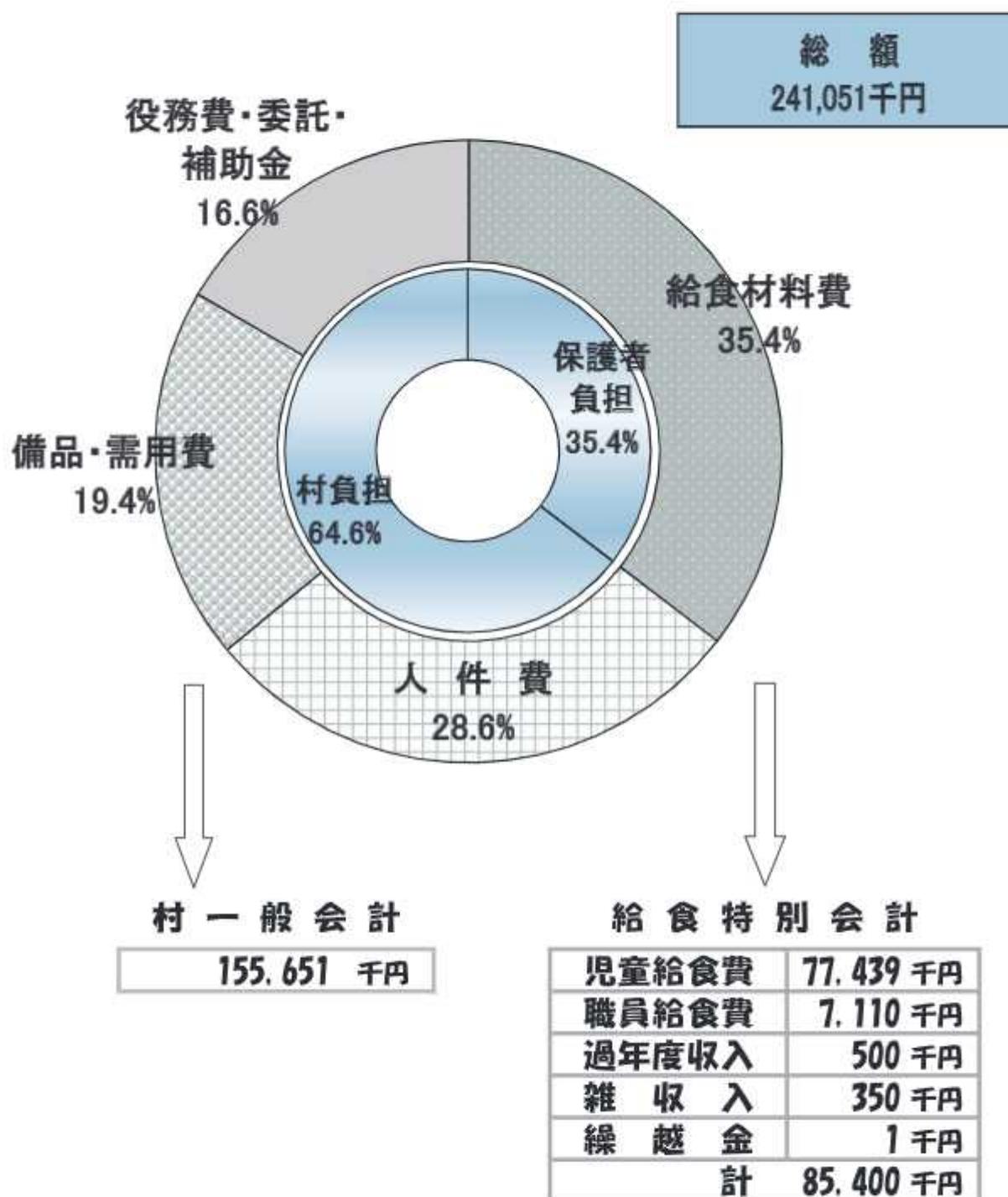
昭和62年	4月1日	給食費改正 小学校 3,200円 中学校 3,600円
昭和63年	9月12日	調理場拡張工事終了
	11月5日	食器洗浄機改造完成
	12月6日	ランチルーム用陶器食器完成、使用開始
平成元年	4月1日	栄養職員・徳比嘉八重子人事異動、栄養主任・嘉手苺英子が就任
	4月1日	調理員・安座間尚を採用
	4月5日	島袋小学校開校 給食開始
平成3年	4月1日	給食係長・大城盛次郎村長部局へ出向、給食係長に仲真静枝が就任
平成4年	4月1日	栄養主任・嘉手苺英子人事異動、栄養職員・武富悦子が就任
		給食費改正 小学校 3,400円 中学校 4,000円
	6月25日	学校給食共同調理場用地(熱田地区、埋立地)を土地開発公社より購入 (2,143㎡・35,110,912円)
平成5年	3月31日	調理員・山内初子定年退職
	4月1日	給食係長・仲真静枝村長部局へ出向、給食調理場所長に与那覇盛勇が就任 安座間尚村長部局へ出向、調理員として安里光雄が就任 喜屋武修運転手兼調理員として就任(採用) 新しい学校給食調理場で業務開始
	4月8日	新しい調理場から給食配送を開始
	4月17日	新調理場の落成式及び祝賀会
平成6年	4月1日	調理員・宮城和子村長部局へ出向、調理員・名幸律子が就任
	8月20日	栄養職員・武富悦子退職
	9月2日	栄養職員・稲嶺律子就任(臨任)
平成7年	3月25日	栄養職員・稲嶺律子退職
	4月1日	栄養主任・新垣ムツ子就任
平成8年	4月1日	給食調理場所長与那覇盛勇村長部局へ出向、古堅トシ子が就任
平成9年	3月31日	調理員・比嘉ヨシエが退職
	4月1日	調理員・山内実就任(採用) 調理員・仲宗根ミエ子村長部局へ出向、調理員・宮城和子が就任
平成10年	3月31日	調理員・名幸律子退職、栄養職員・新垣ムツ子人事異動
	4月1日	栄養職員・又吉雛子が就任
	5月1日	調理員・真栄城守彦就任(採用)
平成12年	3月31日	調理員・安里光雄、宮城和子勲奨退職
	4月1日	給食調理場所長古堅トシ子村長部局へ出向、山内米廣が就任 調理員・喜納博乃、比嘉英雅就任(採用)
平成13年	3月31日	栄養職員・又吉雛子人事異動
	4月1日	栄養職員・奥平正子が就任
		給食費改正 小学校 3,900円 中学校 4,500円
平成15年	3月31日	栄養職員・奥平正子人事異動
	4月1日	栄養職員・井口直子が就任
平成17年	2月25日	空調、機械設備(外気処理ユニット、厨房用エアコン、食缶洗浄ポンプ)工事 (43,680,000円=saco 交付金 40,000,000円+村費 3,680,000円)
	9月30日	学校給食配送車購入 2台 (9,817,500円(2台)=saco 交付金 9,760,000円+村費 57,500円)
平成18年	4月1日	給食調理場所長山内米廣村長部局へ出向、中村功教育総務課長給食調理場所長兼務 学校給食係長に仲泊瑠美子が就任
平成18年	7月31日	給食共同調理場門扉制作取付工事(388,500円)
平成19年	3月31日	教育総務課長給食調理場所長兼務中村功勲奨退職 栄養職員・井口直子人事異動
平成19年	4月1日	教育総務課長給食調理場所長兼務に新垣健雄が就任 栄養職員に新垣ムツ子が就任

平成19年10月25日	沖縄県へ平成19年度沖縄県食の安全・安心の確保交付金交付申請
平成20年1月10日	沖縄県へ平成19年度沖縄県食の安全・安心の確保交付金事業遂行状況報告
平成20年3月28日	沖縄県へ平成19年度沖縄県食の安全・安心の確保交付金事業実績報告
平成20年4月1日	学校給食共同調理場学校給食係長仲泊瑠美子、村長部局へ出向 学校給食共同調理場学校給食係長に米須清喜が就任 給食調理係長に楚南兼二が就任
平成20年8月5日	沖縄県学校給食会の開催する学校給食調理実技発表会にて、最優秀賞を受賞
平成21年6月25日	地域活性化・生活対策臨時交付金を活用し、保存食用冷凍冷蔵庫(672,000円)を購入
平成21年8月20日	地域活性化・生活対策臨時交付金を活用し、コンテナ(514,500円)を購入
平成21年8月20日	地域活性化・生活対策臨時交付金を活用し、蒸気ボイラー及び貯湯槽更新工事竣工(12,701,000円)
平成22年4月1日	学校給食共同調理場所長に楚南兼二が就任
平成22年7月	姉妹町村の岩手県葛町との特産品交流を開始
平成23年2月10日	第10回沖縄県健康教育大会にて、学校給食優良調理場として表彰を受ける
平成23年3月31日	栄養職員・新垣ムツ子退職
平成23年4月1日	学校給食共同調理場給食係長米須清喜、生涯学習課へ 調理員・真栄城守彦村長部局へ出向 給食調理係長に山内実が就任 調理員・上里幸太就任(採用) 栄養職員・崎山真澄が就任
平成23年8月11日	調理員・棚原菜津子就任(採用)
平成23年11月25日	フードスライサー購入(2,699,450円)
平成24年3月31日	栄養職員・崎山真澄人事異動
平成24年4月1日	栄養教諭・松田優子が就任
平成24年4月13日	北中城村立北中城幼稚園預かり保育園児給食開始(園児54食・職員14食) 給食費 月額(2,000円)
平成25年4月1日	学校給食共同調理場所長楚南兼二、村長部局へ出向 学校給食共同調理場所長名幸芳徳が就任
平成25年8月31日	冷蔵庫・冷凍庫ユニット取替工事(997,500円)
平成26年4月1日	学校給食共同調理場所長名幸芳徳、村長部局へ出向 教育総務課長給食調理場所長兼務に米須清喜が就任 学校給食共同調理場学校給食係長に仲地直美が就任 栄養職員・宮城理栄が就任
平成27年4月1日	学校給食共同調理場所長米須清喜、村長部局へ出向 教育総務課長給食調理場所長兼務に喜納克彦が就任 調理員・喜屋武修村長部局へ出向 栄養教諭・松田優子人事異動 栄養教諭・儀保君枝が就任
平成27年9月28日	スチームコンベクションオープン購入(6,674,400円) 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業
平成27年11月22日	県民環境フェアにて、沖縄県環境保全功労者(団体)として表彰を受ける
平成28年4月1日	調理員・山田菜津子村長部局へ出向 調理員・真栄城守彦が就任
平成29年1月5日	ガス回転釜購入(2,689,200円) 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業
平成29年4月1日	学校給食共同調理場学校給食係長仲地直美、村長部局へ出向 学校給食共同調理場学校給食係長に比嘉さよ子が就任
平成29年8月2日	ボイラー用燃料タンク取替工事(1,188,000円)
平成30年3月6日	高速度ミキサー購入(459,000円)

平成30年	3月	7日	学校給食用二重食缶購入事業 (1,911,000円)
平成30年	3月	31日	調理員・上里幸太退職
平成30年	4月	1日	学校給食共同調理場学校給食係長比嘉さよ子、村長部局へ出向 学校給食共同調理場学校給食係長に比嘉利彦が就任 調理員・比嘉英雅村長部局へ出向 調理員・喜屋武修が就任 栄養職員・儀保君枝人事異動 栄養職員・嘉数絢子が就任
平成31年	3月	29日	食器洗浄機設備一式入替 (46,494,000円) ボイラー更新工事 (3,996,000円) 天ぷらバット購入112個 (647,136円)
平成31年	4月	1日	栄養職員・山口理栄人事異動 栄養職員・伊敷梨理が就任 調理員・赤嶺能文が就任(採用)
令和元年	8月	23日	プレハブ冷凍冷蔵庫入替 (5,356,800円)
令和2年	3月	27日	給食用配送車2台入替 (10,257,900円) 食缶洗浄機入替 (19,580,000円) 消毒保管機入替 (17,600,000円)
令和2年	4月	1日	調理員・安里弘都が就任(採用)
令和3年	1月	18日	空調機器改修工事实施設計 (1,485,000円) 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業
令和3年	3月	30日	揚物機購入 (11,408,650円) 球根皮剥機購入 (540,540円) 野菜フードスライサー購入 (1,778,480円) 野菜受けシンク購入 (393,250円) 給食配送用コンテナ購入 (7,900,200円) スタッキングカート購入 (380,160円) 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業
令和3年	4月	1日	学校給食共同調理場所長喜納克彦、学校給食係長比嘉利彦、 村長部局へ出向 学校給食共同調理場学校給食係長に新城はづきが就任 教育総務課長学校給食共同調理場所長に玉栄治が就任 調理員・真栄城守彦村長部局へ出向 調理員・山田菜津子が就任
令和3年	9月	13日	空調機器改修工事 (22,434,500円) 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業
令和4年	3月	23日	建具設置工事 (750,000円) 洗濯機・乾燥機購入 (540,980円) 汚水管接続工事 (297,000円) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業
令和4年	4月	1日	調理員・赤嶺能文村長部局へ出向 調理員・比嘉英雅が就任 調理員・安次嶺匡貴が就任(採用) 栄養職員・嘉数絢子、伊敷梨理人事異動 栄養職員・仲宗根育美、幸地綾乃が就任
令和4年	7月	12日	西側フェンス修繕 (958,000円)
令和4年	10月	4日	ボイラー室環水タンク配管修繕工事 (96,250円)
令和4年	12月	16日	屋上防水工事(一部) (127,050円)
令和4年	12月	28日	学校給食共同調理場改修工事实施設計 (1,760,000円) 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業

				新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業
令和	5年	1月	6日	ボイラー室蒸気トラップ及び接続配管修繕工事 (299,442 円)
令和	5年	1月	13日	2階外部給水管修繕工事 (192,500 円)
令和	5年	1月	31日	学校給食共同調理場北側ブラットホームガラス等修繕工事 (3,857,038 円)
令和	5年	2月	10日	南側貯水槽内コンクリート剥離修繕工事 (704,000 円)
令和	5年	3月	31日	屋外排気ファン修繕工事 (1,859,000 円)
令和	5年	4月	1日	学校給食共同調理場所長玉栄治、学校給食係長新城はづき、村長部局へ出向 教育総務課長給食調理場所長兼務に平田清徳が就任 学校給食共同調理場学校給食係長に仲宗根聡が就任 調理員・瑞慶寛瞬が就任

## 令和5年度 学校給食費予算負担別構成比



◇保護者から納付されます給食費は、全額児童生徒に食材費として還元されます。

## 食育と地産地消

村内の生産者と学校給食共同調理場の相互理解による地産地消の取り組みを通じて、村内で採れる新鮮で安心・安全な食材の利用促進を図り、学校給食をとおして子どもたち一人ひとりが健康で豊かな食生活を実現するとともに、地域の発掘や魅力を見つけ、地域愛を育てながら地場産物を多く取り入れ、食育と地産地消の推進に努めます。

### 【地場産物食材】



アース



赤うり



なら



さいいんげん



ゴーヤー



人参



小松菜



冬瓜

### 【地元食材を使用した献立】



北中城村の特産品、アーサを活用した給食献立の提供をしています。(卵焼きのアーサあんかけ)



地元農家の冬瓜も煮物や汁物等で登場します。



地元食材を使用した思い出バイキング給食。

子どもたちに夢と希望を与える学校給食を目指して。ここは、栄養士・調理師の腕のみせどころ。

### 【幼稚園の預かり保育への給食提供】



平成24年度より、北中城村立幼稚園の預かり保育の園児にも給食提供を開始！食事の大切さについても調理員も幼稚園で教えます。

【マンビカーの姿揚げ】



子どもたちが、大きな魚のように元気で健やかに  
たくましく育つことを願って、マンビカーの姿揚  
げをクラスに一尾ごと提供します。

## 職 員 一 覧 表

令和5年7月1日 現在

区 分	氏 名	職 名	就 任 年 月 日
1	平 田 清 徳	所 長	令和 5年 4月 1日
2	仲宗根 聡	学 校 給 食 係 長	令和 5年 4月 1日
3	喜 納 博 乃	調 理 係 長	令和 4年 1月 1日
4	幸 地 綾 乃	栄 養 教 諭	令和 4年 4月 1日
5	花 城 杏 奈	栄 養 職 員	令和 5年 4月 1日
6	山 内 実	調 理 員 兼 運 転 手	平成 9年 4月 1日
7	比 嘉 英 雅	調 理 員 兼 運 転 手	令和 4年 4月 1日
8	山 田 菜 津 子	調 理 員 兼 運 転 手	令和 3年 4月 1日
9	安 里 弘 都	調 理 員 兼 運 転 手	令和 2年 4月 1日
10	安次嶺 匡 貴	調 理 員 兼 運 転 手	令和 4年 4月 1日
11	瑞慶覧 瞬	調 理 員 兼 運 転 手	令和 5年 4月 1日

## 学 校 給 食 共 同 調 理 場 運 営 委 員

令和5年7月1日 現在

区 分	氏 名	備 考
委 員 長	徳 村 永 盛	北中城村教育長
副 委 員 長	照 屋 心 一 郎	北中城村立北中城中学校 校長
委 員	小 林 祥 宏	北中城中学校父母教師会 会長
委 員	嶋 濱 陽 子	北中城村立北中城小学校 校長
委 員	喜 納 宏 史	北中城小学校父母教師会 会長
委 員	宮 城 政 光	北中城村立島袋小学校 校長
委 員	宮 城 希	島袋小学校父母教師会 会長
委 員	宮 城 静 香	北中城幼稚園 副園長
委 員	喜 納 功 二	北中城幼稚園 PTA会長



# 社会教育

生涯学習主要施策	116
社会体育事業計画	117
文化振興事業計画	120
社会教育事業計画	122
中央公民館事業計画	124
生涯学習課関係委員名簿	126
あやかりの杜	127

## 令和5年度 生涯学習課主要施策

**生涯学習・社会教育については**、北中城村内の小・中学校において学校運営協議会の設置による、地域の力を活かした学びの充実を図り、これまでの学校支援に加え、学校と地域の協働による子供たちの安全で安心できる環境を整えて参ります。

地域活力の向上に向けて、各種団体との協議を進めながら、課題の整理と施策展開の方針を取りまとめ、協働と連携に努めてまいります。

計画的な生涯学習の振興を図るため「生涯学習推進計画」に基づき、村民の生涯にわたる多様なニーズに応じた学習活動展開取り組んでまいります。

**公民館事業については**、中央公民館サークルの新規設立を促しつつ、世代を超え学び合う多彩な講座・教室・学級等を開設し、地域に根ざした公民館事業に取り組んでいきます。公民館出張講座については、各自治公民館から要望を聞き、地域で必要な講座を開催できるよう取り組みを行います。地域と相互に協力し、また、継続して自治公民館機能の充実と公民館活動の活性化を図れるよう努めてまいります。

**国際性に富む人材育成については**、長らく新型コロナウイルスの影響により中止となっていた、海外短期留学を再開するとともに、小学校高学年から中学生を対象とした「ESL キャンプ」事業も併せて開催し英語学習の機会の創出を図ります。

また中学生を対象とした「沖縄県内まちなか留学事業」については、ロゲーニングを中心とした体験事業として展開を図り、楽しく英語を活用する体験と、話せなくても相手に伝える練習をより多く実践するプログラムによりコミュニケーション力の強化と英語を話すときの苦手意識を払しょくする事業展開を図ってまいります。

さらにワシントン州立大学と交わした協定を活用し、自宅で受講可能なオンラインプログラムとして、「DOTE プログラム」を継続して実施し、リアルな英語を体感し、感性豊かな言語力を高めると共に、コミュニケーションスキルの向上を目指していきます。

**あやかりの杜管理運営については**、指定管理者と連携をとり、今後も利用者が足を運びやすい施設として、地域密着型の事業取り組みで利用者数の増加に努める。一括交付金事業の「滞在型施設活用事業」については、観光関連の発展を考え、観光客の受け入れ態勢の整備・機能強化を図り、施設の存在を村内外へ発信していきます。

**村史編纂事業については**、『第5巻 戦後編』の発刊に向け、聞き取り調査の実施や原稿編集などを実施していきます。

**文化財の保護・活用については**、村内に所在する旧跡や祭祀等について、これらの保全継承を図り、村独自の歴史を踏まえたまちづくりに取り組むため、「歴史まちづくり計画（歴史的風致維持向上計画）」の策定に向け引き続き取り組んでいきます。

また、駐留軍用地内の埋蔵文化財については、引き続き資料収集や試掘調査を実施するとともに、必要に応じて本発掘調査（記録保存）等の適切な保護措置を講じていきます。

**文化振興については**、村文化協会の各種事業への協力や、伝統芸能振興基金の活用により後継者育成等の活動を支援することで文化活動の拡充に努めていきます。

**社会体育事業については**、村スポーツ推進委員協議会などの関係団体や関係機関と連携して、老若男女が日常的に楽しめるスポーツ活動を展開し、体力づくりと健康の維持・増進を図っていきます。

## 令和5年度社会体育事業計画

実施日	事業名	趣旨	場所	対象
8月6日(日)	小中学生スポーツ大会	男女が仲良く・楽しく・気軽に参加できるスポーツを通じて、青少年の健全育成とスポーツをすることの楽しさを理解させる。	北中城村民体育館	村内小中学生
8月12日(土) 13日(日)	第23回北中城村教育長杯ミニバスケットボール大会	近隣市町村の小学生と対戦させることにより、技術力の向上と同時に健全育成及びスポーツの楽しさを理解させる。	村民体育館	近隣市町村の小学生
9月2日(土) 3日(日)	第34回北中城村長杯県選抜少年サッカー大会	海邦国体サッカー競技開催記念事業として、本村のサッカー競技の普及に努めるとともに、県少年サッカーのレベル向上に寄与する。	沖縄県総合運動公園	県内少年サッカーチーム
11月5日(日)	第16回ふれあいニューススポーツ大会	日頃の運動不足解消と心身をリフレッシュするのと同時に、健康づくりと仲間づくり等に寄与する。	若松公園	社年、婦人
通年	ニューススポーツ巡回指導	地域のニーズや要望に応えたニューススポーツを直接スポーツ推進委員が地域に出前をして、紹介・指導をする。 それによりスポーツ推進委員について、理解をしてもらうと同時に村民1人1スポーツの振興に役立つ。	各公民館・各団体	村内

## 令和5年度 北中城村スポーツ協会事業計画

期 日	事 業	場 所
令和5年 4 月 6 日 (木)	総 合 運 営 委 員 会	中 央 公 民 館
	理 事 会 ・ 総 会	
4 月 16 日 (日)	ソ フ ト ボ ー ル 競 技	し お さ い 公 苑 北中城中学校グラウンド
4 月 23 日 (日)	サ ッ カ ー 競 技	し お さ い 公 苑
4 月 30 日 (日)	ゴ ル フ 競 技 ※参加〆切 4/6(木)運営委員会	オーシャンキャッスル カントリーゴルフクラブ
5 月 14 日 (日)	卓 球 競 技	北 中 城 村 民 体 育 館
5 月 21 日 (日)	ボ ウ リ ン グ 競 技	レ ー ン ト ウ セ ン ト ラ ル
6 月 4 日 (日)	バ ド ミ ン ト ン 競 技	北 中 城 村 民 体 育 館
6 月 11 日 (日)	バ レ ー ボ ー ル 競 技	北 中 城 村 民 体 育 館
6 月 25 日 (日)	バ ス ケ ッ ト ボ ー ル 競 技	北 中 城 村 民 体 育 館
7 月 2 日 (日)	テ ニ ス 競 技	県 総 合 運 動 公 園 レ ク ド ー ム
7 月 9 日 (日)	軟 式 野 球 競 技	し お さ い 公 苑 北中城中学校グラウンド
8 月 1 日 (月)	功 労 者 ・ 優 秀 競 技 者 表 彰 〆 切	中 央 公 民 館
7 月 27 日 (木)	村 陸 上 競 技 大 会 監 督 会	中 央 公 民 館
8 月 第3 土日	中 頭 郡 夏 季 体 育 大 会 派 遣	県 内 各 会 場
8 月 17 日 (木)	第 2 回 理 事 会	中 央 公 民 館
	村 陸 上 競 技 大 会 申 込 〆 切	
9 月 24 日 (日)	第 76 回 北 中 城 村 陸 上 競 技 大 会	コ ザ 運 動 公 園 陸 上 競 技 場
10 月 15 日 (日)	中 頭 郡 陸 上 競 技 大 会	A greフ ー ル ド 北 谷
11 月 第3・4 土日	沖 縄 県 民 体 育 大 会	宮 古 島 ・ 石 垣 島
12 月 17 日 (日)	中 頭 郡 駅 伝 大 会	読 谷 村 残 波 岬 公 園
令和6年 3 月 3 日 (日)	サ ッ カ ー 競 技 ( 令 和 6 年 度 )	県 総 合 運 動 公 園 蹴 球 場

## 令和5年度北中城村史編纂事業計画

令和5年度村史編纂事業については、調査執筆員の実稿校正・監修を行うとともに、聞き取り調査及び過年度分の聞き取り成果の原稿化に取り組みます。

区分	事業名	事業内容	時期等
編纂委員会	■村史編纂委員会	□編纂委員会 ・令和5年度事業報告 ・令和6年度事業計画について	2024/3月
専門部会	■『戦後編』専門部会	□専門部会（論述原稿監修）	2023/7月～随時開催
調査執筆員	■調査執筆員	□論述部執筆	通年
事務局	■基礎資料の収集、整理  ■聞き取り調査  ■原稿編集  ■論述部執筆  ■字誌編纂支援 ・島袋、屋宜原  ■その他	□収集済み庁舎内資料・データ等整理  □聞き取り調査（個人） □聞き取り音声反訳  □聞き取り調査データの原稿化 □原稿の話者校正  □使用写真・図面等検討整理  □情報提供 ・資料収集及び提供 ・調査に関する仲介等 ・字誌調査同行  □立村パネル展（役場第一庁舎）  □北中城村の沖縄戦 ミニパネル展 （あやかりの杜）  □北中城中学校において、北中城村史を活用した平和学習実施	随時  通年 通年  通年 通年  随時  2023/5/17～5/31  2023/6/2～6/25  2023/6月

## 令和5年度文化振興事業計画

文化振興については、文化協会と連携して伝統芸能・芸術文化の鑑賞や発表の機会を確保し、文化活動の拡充に努めていきます。また、伝統芸能振興基金を活用して、後継者育成や伝統芸能の振興を図ります。

区分	事業名	事業内容	時期
北中城村文化協会関連事業	■しまくとうば語やびら大	<input type="checkbox"/> 北中城村内大会（場所未定） ・一般の部 ・幼稚園～高校生の部  <input type="checkbox"/> 中部地区予選（場所未定）  <input type="checkbox"/> 沖縄県大会（場所未定）	2023/7/22 中央公民館ホール  2023/8月  2023/9月
	■県立芸術大学との交流事	<input type="checkbox"/> 卒業・修了作品展優秀作品表彰 （県立博物館・美術館）	2024/2月
	■北中城小・中学生文芸大	<input type="checkbox"/> 自由作文・詩・俳句・川柳・短歌 の表彰式	2023/10月
	■文化祭及び発表会	<input type="checkbox"/> 文化活動の発信  ・陶芸部作陶展  ・文化祭「展示部門」  ・文化祭「舞台部門」	2023/10月  2023/11/11～11/12  2024/2/25
	■その他	<input type="checkbox"/> わかてだを見る集い  <input type="checkbox"/> 祝賀会（県文化協会表彰等）	2023/12/21 予定  2024/3/16
	■協会誌「しま」	<input type="checkbox"/> 第15号発行	2024/5月発刊予定
基金事業	■伝統芸能振興基金事業	<input type="checkbox"/> 伝統芸能の振興、後継者育成に関する活動の支援 ・北中城村青年連合会	通年

## 令和5年度北中城村文化財保護事業計画

令和5年度の文化財保護事業については、移設・返還予定の駐留軍用地における埋蔵文化財調査に関連部局と連携して取り組んでいきます。引き続き「歴史まちづくり計画」の策定に向けて取り組むとともに文化財に関する普及活動にも取り組んでいきます。

区分	事業名	事業内容	時期等
調査	■駐留軍用地等文化財調査推進事業	□今後、移設・返還が予定される駐留軍用地内の文化財等の各種関連資料の収集や、喜舎場ハウジングエリア内所在の埋蔵文化財について、沖縄防衛局と連携して記録保存のための本発掘調査を実施する。	通年
	■埋蔵文化財発掘調査	□県道81号沿線に所在する「渡口・和仁屋近世墓群」から出土した遺物の整理事業を行う。	通年
	■歴史まちづくり計画策定事業	□歴史まちづくり計画策定に向け各種委員会等の開催や内容精査を行う。	通年
	■米国統治下の北中城村実態調査	□戦後米国統治下時代の本村の歴史的経過を明らかにするため調査を行う。	通年
普及活動	■文化財研修	□村教委と各小中学校との連携により、村内児童生徒や教員等に対し、文化財を活用した研修を計画的に行い、村の歴史に触れてもらう。	適宜実施
	■わかてだを見る集い	□冬至の日に、中城城跡から「わかてだ」を見て、両村の繁栄を祈念する。	2023/12/21予定 中城城跡
	■文化財防火訓練	□1月26日の「文化財防火デー」にちなみ、世界遺産「中城城跡」及び国指定重要文化財「中村家住宅」において、火災その他の災害から守るための防火訓練を実施。	2024/1/26頃 中村家住宅・中城城跡
	■その他	□村広報誌に、文化振興だよりとして各種文化財関連イベント等に関する記事を掲載。 □大城のイリヌカー石積み補修に関する対策検討業務の実施。	随時  通年

## 令和5年度 社会教育事業実施計画

### No.1

事業名	趣 旨	対 象 等	実施時期	場 所
海外短期留学事業	アメリカ合衆国ワシントン州立大学での21日間の短期留学を実施し、国際性に富んだ人材の育成を図る。	中学生	令和5年7月13日～8月2日	米国
第15回北中城村英語キャンプ・プログラム(ESL)事業	米国大学への短期留学と同様のスタッフ及びカリキュラムによる英語教育を実施することにより、子ども達が楽しく英語を学び、英語力の向上を図るとともに、将来の米国留学への契機とする。	村内在住の小学生・中学生(8名)	令和5年8月(8日間)	名護青少年の家(名護市)
北中城村DOTEプログラム	DOTEプログラムによる英語の学習支援を通して、児童生徒の英語力向上を図るとともに、本村の国際性に富む人材育成に寄与する。	村内在住の小学生・中学生(48名)	令和4年4月～令和5年3月	北中城村あやかりの社
まちなか留学ロゲering事業	英語を使ってまちなかの歴史やスポーツを学びながら、ゲーム感覚で学習し、英語を伝えることと、失敗を恐れず楽しむ学習により学ぶ意欲の醸成を行う。	村内在住の中学生、高校生(10名)	令和5年10月～12月	未定

### No.2

事業名	趣 旨	対 象 等	実施時期	場 所
北中城村はたちを祝う記念式典	二十歳を迎える者の栄えある門出を祝い激励する。	二十歳を迎える者	令和6年1月7日	村立中央公民館
放課後子ども教室推進事業	小学校施設等を活用し、地域の方々の協力を得て、子ども達とともに勉強やスポーツ・文化活動、地域交流活動等の取り組みを実施することにより、子ども達が心豊かで健やかに育まれる居場所づくりを推進する。	小学生(1年生～6年生)	通 年	北中城小学校 島袋小学校
地域学校協働活動推進事業	中学校区(北中城中学校・北中城小学校・島袋小学校)を対象とした地域の教育力向上のため、学校と地域との連携協力体制の構築と多様な形態の協働活動を推進する。	北中城小学校 島袋小学校 北中城中学校	通 年	北中城小学校 島袋小学校 北中城中学校

## No.3

事業名	趣旨	対象等	実施時期	場所
地域運動活動推進事業	令和7年度末を目標として、学校教員の働き方改革及び部活動の在り方の改革、地域団体の活性化を図ることを目的に運動部活動の地域移行について検討する。	北中城中学校及び村民全般	令和5年4月から令和8年3月	北中城中学校及び村内体育施設
社会教育団体の活動拡大に向けた検討会	社会教育団体の活性化に向け、各団体の横断的協議を行う。	各社会教育団体	令和5年	-
北中城村職員出前講座事業	北中城村の政策や行政手続き等わかりづらい内容について、住民団体からの要望に基づき出前講座を実施する。	村内団体	通年	-

## その他

## ◇リーダー研修会（中頭地区社会教育主事協会主催）

- ・中頭地区ジュニアリーダー研修会（開催場所未定、中学生4名派遣）

## ◇青少年健全育成

- ・中頭地区少年の主張大会
- ・ふれあいクリーンアップ大作戦（しおさい公苑・漁港を中心に実施、社協・青少協共催）

## ◇夜間街頭指導（毎月第3金曜日実施）

## 令和5年度 中央公民館事業実施計画

No.1

区分	事業名	新・継	趣 旨	対 象	参加者 人 数	実 施 時 期	回 数
小 中 学 生	かけっこ教室	継 続	走ることが苦手な子供たちに走り方や体力づくりについて体験学習を実施する。	小・中学生	20名	令和5年 11月～12月	5回
	子ども三線教室	新 規	沖縄の伝統芸能である三線についてその基礎を学ぶ	小・中学生	20名	令和5年 9月	5回
	キッズフラ教室	新 規	フラダンスと通して、体の動かし方やしなやかな体幹づくりを学ぶ	小学生から	25名	令和5年 5月	4回
一 般 ・ 成 人	セラバンドを活用した体操	新 規	セラバンドを活用し、普段使わない筋肉を刺激しながら効率よく運動する。	一般村民	20名	令和5年 11月	10回
	ボイストレーニング講座	新 規	声の出し方や呼吸など基礎を学ぶ。	一般村民	10名	令和5年10月	5回
	キャンプ講座	新 規	キャンプを楽しむために必要なスキルとしてロープワーク、火おこし、キャンプ料理を学ぶ	高校生以上	10名	令和5年 12月	1回
	ボディメイキング講座	新 規	理想の体を作るために必要な食事や運動について学ぶ。	一般村民	10名	令和6年 1月	3回
	大人の社交マナー講座	新 規	価値観が多様な時代だからこそ必要となるマナーの基礎を学ぶ。	一般村民	20名	令和5年12月	5回
親 子	親子ホットケーキアート教室	新 規	家庭でも楽しめるホットケーキアートを学ぶ	親 子	10組	令和5年 12月	1回
	親子フラ教室	新 規	親子で一緒にフラの基礎を学ぶ。	親 子	10組	令和5年5月	5回

## No. 2

区分	事業名	新・継	趣 旨	対 象	参加者 人 数	実 施 時 期	回 数
老人 ク ラ ブ	幸齢者学級	継 続	集団学習をとおして多くの人々と交流し、健康の維持増進を図りつつ、さらなる生きがいを見いだす機会とする。	60歳以上 の村民	—	令和5年 6月～11月 (10月を除く)	5回
各 字 公 民 館	地域学級 (補助金)	継 続	各字地域住民の学習要求に応えるために、自治公民館を利用して開設される学級に補助を行い、自治公民館と連携のもと生涯学習及び社会教育活動の活性化を図る。	各字区民	—	令和5年 6月～ 令和6年 2月	—
発 表 会	生涯学習フェス ティバル (第22回)	継 続	中央公民館で実施されるサークル活動の発表及び紹介に加え、民間企業と協働により様々な体験コーナーを設置し、村民の生涯学習活動への参加のきっかけとなるよう開催する。	—	—	令和6年 2月	—
そ の 他	公民館職員等派遣事業及び自治公民館長等研修	継 続	「地域住民の学習要求に応えるための公民館の在り方について」各種研究大会等に参加し研究討議を深め、生涯学習及び社会教育の振興発展に寄与する。	公民館運営審議委員 自治公民館長 生涯学習課職員		《派遣事業》 沖縄県公民館研究大会 中部地区公民館研究大会	

## 北中城村公民館運営審議会委員・社会教育委員

(任期 令和5年6月1日～令和7年7月31日)

◎名 幸 芳 徳    ○比 嘉 邦 子    伊 佐 好 男    玉 城 若 子    安 里 恵  
安 里 信 美    仲 本 拓 真

◎公民館運営審議会委員長・社会教育委員会議長

○公民館運営審議会副委員長・社会教育委員会副議長

## 北中城村史編纂委員会委員

(任期 令和5年3月30日～令和8年3月29日)

◎大 城 盛 光    ○喜 屋 武 馨    村 上 有 慶    今 郁 儀    親 川 志 奈 子  
恩 河 尚    比 嘉 榮 吉    大 田 繁    比 嘉 義 彦

◎村史編纂委員長・○副委員長

## 北中城村文化財保護審議会委員

(任期 令和3年12月1日～令和5年11月30日)

◎比 嘉 榮 吉    ○稻 福 政 斉    宮 城 早 綾 佳    刀 禰 浩 一

◎文化財保護審議会会長・○副会長

## 北中城村スポーツ推進委員協議会

会 長    大 城 隆 行

副 会 長    宮 城 聡

書記・会計    安 和 淳 一

監 事    與 儀 司    比 嘉 亮 太

委 員    大 田 宏 三    大 城 隆 行    比 嘉 成 恭    又 吉 南

比 嘉 亮 太    安 慶 名 スミ子    新 里 智 紀    山 下 幸 二

與 儀 司    村 吉 政 志    安 和 淳 一    宮 城 聡

知 念 勉    知 念 成 名 美    名 幸 幹 紘

中頭地区スポーツ推進委員協議会理事    大 城 隆 行

沖縄県スポーツ推進委員協議会評議員    大 田 宏 三

## 「あやかりの杜」設置の目的

「あやかりの杜」は、北中城村民の生涯にわたる学習活動を支援し、文化の振興及び人材の育成に資することを目的として設置されている。

「あやかりの杜」は様々な「あやかり（幸福や果報から学ぶこと）」をとおして、個性豊かな村・人づくり、伝統文化の継承・発展、地域の活性化へとつなげるための事業活動や拠点整備を展開する施設である。村では民間事業者の有するノウハウを活用することによって、公の施設の目的を効果的に達成するために、指定管理者制度を導入している。

**先人にあやかり 異文化にあやかり  
人間同士があやかる**

### 令和4年度 あやかりの杜図書館利用状況

	開館 日数	図書館 入場者 人数	貸出 利用者 人数	貸出 冊数	カード新 規登録 者人数	カード 更新者 人数	催事 (読みかせ等)	
							回数	利用 人数
4月	25	3,104	1,346	6,211	42	18	0	0
5月	25	3,586	1,476	6,602	33	20	0	0
6月	24	3,559	1,425	6,137	37	27	1	1
7月	26	4,617	1,748	7,671	56	29	1	2
8月	25	4,907	1,636	6,989	58	29	2	16
9月	25	3,622	1,399	6,251	25	20	2	11
10月	25	3,887	1,485	6,626	37	18	2	33
11月	25	4,479	1,540	6,220	19	16	1	5
12月	17	2,347	963	4,215	13	10	2	13
1月	23	3,300	1,256	5,537	26	10	2	20
2月	23	4,003	1,417	6,014	30	14	2	26
3月	26	3,828	1,421	6,002	33	21	1	5
合計	289	45,239	17,112	74,475	409	232	16	132

## 令和5年度(2023年)あやかりの社図書館事業計画

No	日付	主な事業
1	3/18(土)~4/9(日)	2023年子ども読書週間企画「帯をヒントに本を探せ！」
2	5/4(木)・5(金)	こどもの日企画ワークショップ「マスクでこいのぼり」
3	6月頃	村内小中学校バス送迎開始
4	6/中旬	慰霊の日特別企画、特集
5	6/5(月)	第1回消防自主訓練
6	7~8月	じんぶん貯金
7	7~8月	夏休み上映会
8	10月	秋の読書週間企画、特集
9	11/6(月)	第2回消防自主訓練
10	11/18(土)・19(日)	秋の古本市
11	12/12(火)~17日(日)	蔵書点検
12	1月~2月	北中城村教育委員会生涯学習フェスティバルパネル展示・除籍資料配布
13	2/5(月)	消防総合訓練実施 避難・通報・初期消火・中北消防署 監察
14	3月	2024子ども読書の日企画

令和5年度 あやかりの社図書館 行事計画

行事項目	日程	内容
定例お話し会	毎月第4土曜日 (隔月交互に担当)	・ 北中城小学校父母読み聞かせサークル「メロディー」さん ・ 島袋小学校父母読み聞かせサークル「なないろ」さん
赤ちゃんタイム	毎月第1日曜日 毎月第3日曜日  毎週水曜日 (第1水曜日除く) 午前10時～正午	・ あやかりの社職員によるお話し会  図書館内児童コーナーたみ間「ライブラリーの森」にて開催 広報、図書館便り、児童コーナー掲示及び当日館内放送にて案内 (第4土曜日のみ午後3時～、第2土曜日・第1・3日曜日は午前11～)  ・ 赤ちゃんタイム(小さなお子様連れの方も気兼ねなく図書館をご利用できる時間帯)
図書館行事 イベント	4月  5月 6月 7月  8月  9月 10月 11月 12月  1月 2月 3月	・ こども読書週間「お絵かきらくがきコンテスト」 ・ りっかりっかととしまかん企画「今、図書館がアツい!!」 ・ 沖縄本土復帰50周年特集 ・ あやかりの社図書館 平和読書週間 「君はどれくらい知っている？沖縄戦のこと」 ・ たなばた企画☆星に願いをこめて、楽しく短冊づくり！ ・ 夏休み宿題応援隊！ ・ 夏休みじんぶん貯金 本は知識の宝庫！たくさん読んで頭の中にじんぶん貯金しよう！  ・ 学校図書館司書交流会(北中城高等学校・北中城中学校・北中城小学校・島袋小学校・ 沖繩ろう学校・美味特別支援学校はなさき分校) ・ こども1日図書館員(小学校3年生～6年生対象の職場体験) ・ 夏休み映画上映会 ・ オーディオブック、朗読CD ・ 秋の読書週間企画 ・ 秋の古本市 ・ 蔵書点検休館(1週間)  ・ 生涯学習発表会(パネル展示・古本市・ワークショップ) ・ 「2022年貸出しベストブック発表」 ・ 図書館協議会(今年度報告・次年度計画)
本の展示	通年	・ 季節や行事に即した資料(一般書・郷土資料・児童書)特設展示  4月…入園・入学、5月…こどもの日、6月…慰霊の日・平和教育、7月…七夕、 8月…夏休み・アウトドア・自由研究、9月…お盆・エイサー、10月…読書週間、  11月…旅行、12月…クリスマス・大掃除、1月…年賀状・着物・インフルエンザ、 2月…節分・ムーディー・バレンタインデー、3月…ひなまつり 等  ・ 図書館の日、子ども読書週間、課題・指定図書、秋の読書週間 等 ・ 他、作家紹介、資料紹介、知的好奇心を探求するイベント企画・展示

# 資料編

学校数地面積 .....	130
各学校学年別人数推移 .....	131
生涯学習施設 .....	132
各種団体名簿 .....	134
文化財分布図 .....	139
村内文化財 .....	140
あやかりの杜案内図 .....	141
中央公民館概要 .....	142

### 学校敷地および屋内運動場等保有面積

項目	保有面積		借用面積	合計	屋内運動場面積		多目的教室	地域・学校 連携施設	水泳プール
	敷地面積	運動場			必要面積	保有面積			
北中城小学校	11,562	12,898	0	24,460	1,215	1,076	1,361	200	400
島袋小学校	12,653	12,030	0	24,683	1,215	992	631	0	400
北中城中学校	19,017	16,734	0	35,751	1,476	1,055	496	252	400
北中城幼稚園	3,544	0	0	3,544	0	0	0	0	0

### 校舎等保有面積

事項	児童生徒数		校舎																		
	普通クラス	特別支援学級	必要面積 (㎡)			保有面積			保有教室数												
			R	C	建	その他	計	普通	理科	音楽	美術	技術	家庭	視聴	図書	相談	特活				
北中城小学校	26	8	7,988	6,732	132	6,867	34	2	1	0	0	34	2	1	0	1	0	1	1	1	3
島袋小学校	13	4	5,252	4,376	0	4,376	17	1	1	0	0	17	1	1	0	1	0	1	1	1	2
北中城中学校	16	7	7,015	6,732	0	6,732	23	2	1	1	1	23	2	1	2	1	1	1	1	2	2
北中城幼稚園	3	-	901	1,404	0	1,404	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
給食共調理場	-	-	420	527	0	527	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

各学校学年別年齢別人数推移

各年5月1日時点

	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
北中城小学校	1学年	116	111	130	117	142	114	144	141	136
	2学年	137	115	106	132	141	144	114	144	143
	3学年	124	136	113	108	139	121	142	119	139
	4学年	122	123	135	112	106	141	125	140	120
	5学年	130	122	124	138	117	108	141	125	140
	6学年	136	127	123	127	141	114	110	141	125
	合計	765	734	731	734	786	742	776	810	803
島袋小学校	1学年	54	63	62	66	67	88	80	75	64
	2学年	48	53	62	62	67	68	88	77	71
	3学年	66	51	58	66	63	70	71	86	74
	4学年	65	67	55	58	65	61	71	72	84
	5学年	59	64	67	58	57	65	65	73	72
	6学年	64	61	67	65	58	59	66	63	69
	合計	340	359	371	375	377	411	441	446	434
北中城中学校	1学年	172	188	178	182	184	191	172	166	189
	2学年	163	172	189	180	182	186	191	170	168
	3学年	170	165	173	188	181	183	186	192	170
	合計	505	525	540	550	547	560	549	528	527
北中城小学校	4歳児	58	59	60	59	57	47	35	34	24
	5歳児	100	81	74	87	74	68	61	48	43
	合計	158	140	134	146	131	115	96	82	67

## 生涯学習施設

施設名	実施年度	所在地	連絡先	備考
村立中央公民館	昭和55～57年度	仲順435	TEL 935-3780 FAX 851-7712	年末年始、日曜日、 祝祭日、慰霊の日 休み
喜舎場公民館	平成2年度	喜舎場75	935-3923	
仲順公民館	昭和62年度	仲順60	935-5556	
熱田公民館	昭和58年度	熱田68-1	935-2350	
和仁屋公民館	平成19年度	和仁屋174	935-0139	
渡口公民館	平成20年度	渡口55		
島袋公民館	平成9～10年度	島袋102	932-6822	
屋宜原公民館	平成3年度	屋宜原601	930-0195	
瑞慶覧区民会館	昭和62年度	瑞慶覧416	932-0921	
石平公民館	平成8年度	安谷屋2151	935-2280	
安谷屋公民館	平成5年度	安谷屋223	935-3238	
荻道公民館	昭和57年度	荻道79		
大城公民館	平成14年度	大城86	935-1311	
美崎集会所	平成29年度	美崎266		
あやかりの杜	平成20年度	喜舎場1214	983-8060	月曜日、年末年始、 慰霊の日休み

# 各行政区自治会長名簿

令和5年7月1日

行政区	氏名	公民館住所	公民館電話番号
喜舎場	渡 <sup>ト</sup> 口 <sup>ク</sup> 正 <sup>マ</sup> 直 <sup>チ</sup>	喜舎場75	935-3923
仲 順	我 <sup>ガ</sup> 如 <sup>ネ</sup> 古 <sup>コ</sup> 誠 <sup>マコト</sup>	仲順60	935-5556
熱 田	安 <sup>ア</sup> 里 <sup>サト</sup> 和 <sup>カ</sup> 子 <sup>ズヨ</sup>	熱田68-1	935-2350
和 仁 屋	眞 <sup>マコト</sup> 榮 <sup>エ</sup> 城 <sup>シロ</sup> 守 <sup>モリ</sup> 明 <sup>アキ</sup>	和仁屋174	935-0139
渡 口	伊 <sup>イ</sup> 佐 <sup>サ</sup> 信 <sup>シン</sup> 栄 <sup>エイ</sup>	渡口55	988-7168
島 袋	比 <sup>ヒ</sup> 嘉 <sup>ガ</sup> 昌 <sup>シヨウ</sup> 賢 <sup>ケン</sup>	島袋102	932-6822
屋宜原	饒 <sup>ニギハヤヒ</sup> 辺 <sup>ヘ</sup> 永 <sup>トヨ</sup> 志 <sup>シ</sup>	屋宜原602	930-0195
瑞 慶 覧	喜 <sup>キ</sup> 納 <sup>ナ</sup> 綾 <sup>アヤ</sup> 子 <sup>コ</sup>	瑞慶覧416	932-0921
石 平	村 <sup>ムラ</sup> 吉 <sup>ヨシ</sup> 政 <sup>マサ</sup> 和 <sup>カズ</sup>	安谷屋2151	935-2280
安 谷 屋	棚 <sup>タナ</sup> 原 <sup>ハラ</sup> 寛 <sup>カン</sup> 也 <sup>ヤ</sup>	安谷屋223	935-3238
荻 道	平 <sup>ヒラ</sup> 田 <sup>タ</sup> 保 <sup>タマ</sup>	荻道79	
大 城	比 <sup>ヒ</sup> 嘉 <sup>ガ</sup> 辰 <sup>ツクシ</sup> 成 <sup>ナリ</sup>	大城86	935-1311
県営北中城団地	渡 <sup>ト</sup> 嘉 <sup>カシキ</sup> 敷 <sup>キ</sup> 美 <sup>ミ</sup> 那 <sup>ナ</sup> 子 <sup>コ</sup>	熱田2070-15	935-4423
美 崎	山 <sup>ヤマ</sup> 川 <sup>カワ</sup> 章 <sup>アキラ</sup>	美崎266	

## 令和5年度 北中城村父母教師連合会役員名簿

会 長	辺野喜英史
副 会 長	小林祥宏 宮城希 喜納宏史 伊波究 桃原広隆 出砂隆清
事務局 長	工藤都
顧 問	照屋心一郎 宮城政光 崎濱陽子 島袋和美 比嘉正志
監 事	安和園子 瀬上恒星 安里智子
評 議 員	宮城信道 末広良憲 渡辺晴奈 知名剛 金城かおり 仲田有紀子 我如古恵子 喜屋武功 島袋亜理 大濱心枝 山城貴大 仲本大樹 テラクルズ裕美 宮城一浩 天久朝誠 比嘉亮太 大城美香 大城葉津希 前川亜梨沙

### \*北中城小学校父母教師会

会長	喜納宏史
副会長	宮城一浩 天久朝誠 比嘉亮太 大城美香 大城葉津希 新垣ゆりか
事務局 長	出砂隆清
書記会計	前川 杏梨沙
顧問	崎濱陽子
監事	安和淳一 北野希 安里智子

### \*島袋小学校父母教師会

会長	宮城希
副会長	喜屋武功 島袋亜理 大濱心枝 山城貴大 仲本大樹
事務局 長	桃原広隆
書記会計	テラクルズ裕美
顧問	宮城政光
監事	瀬上恒星 宮城親直 佐藤美乃

### \*北中城中学校父母教師会

会長	小林祥宏
副会長	宮城信道 末広良憲 渡辺晴奈 金城かおり 知名剛 仲田有紀子
事務局 長	伊波究
書記会計	我如古恵子
顧問	照屋心一郎 荻堂盛正
監事	翁長麻紀子 安里智子 安和園子

令和5年度 北中城村青年連合会役員名簿

役職名	氏名	役職名	氏名
会長	仲本拓真	体育部	大城竜二 盛小禰太陽 仲田小巻 屋良真理菜 宮城鈴菜
副会長	我如古彩夏 又吉ひかる		監事
事務局長	与儀清太	顧問	
事務局員	比嘉成海		
書記	山口かすみ		
会計	比嘉大優		
組織部	比嘉俊之助 宮城里緒 富濱宗治 大城友愛 棚原和大		
社会文化部	前川大 赤嶺能文 安次嶺匡貴 久高雅之 安谷屋佳奈 比嘉麻衣子		

令和5年度 北中城村女性会役員名簿

役職名	氏名	役職名	氏名
会長	安里恵	喜舎場婦人会	大泊ス工子
副会長	前田郷美	仲順婦人会	仲間克代
副会長	平安山和美	顧問	天久範子 與儀利枝 大城幸子 辺土名美紗子
事務局長	玉城若子		
文化部長	喜納綾子		
文化副部長	又吉和美		
生活部長	田仲和美	監事	新里和恵 大城幸子
生活副部長	安里愛子		
レク部長	比嘉いづみ	※令和5年度より、団体名称変更 「北中城村婦人会」→「北中城村女性会」	
レク副部長	比嘉さとみ		
広報部長	我如古恵子		
広報副部長	安里智子		

令和5年度 北中城村子ども会育成連絡協議会役員名簿

役 職	氏 名
会 長	安里 信美
副会長	花城 清長
//	安里 智子
//	荻堂 盛正
//	比嘉 正志
指導員	比 嘉 昭
指導員	上間 堅治
指導員	金城 昌芳
指導員	山田 麻子
書記・会計	山城 駿
監事	比嘉 義彦
//	玉城 清香
相談役	比 嘉 勲
//	安里 邦夫
//	山内 道雄

## 令和5年度 学力向上推進協議会役員名簿

(任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日)

役 職	氏 名	所 属
会 長	徳村 永盛	教育長
副 会 長	照屋 心一郎	北中城中学校長
	宮城 政光	島袋小学校長
	崎濱 陽子	北中城小学校長
	辺野喜 英史	北中城村父母教師連合会長
	小林 祥宏	北中城中父母教師会長
	宮城 希	島袋小父母教師会長
	喜納 宏史	北中城小父母教師会長
	山川 章	村自治会長会会長（美崎自治会長）
	安里 恵	村女性会長
事 務 局 長	狩俣 英樹	教育委員会 指導主事
事務局次長	平田 清徳	教育委員会 教育総務課長
	比嘉 利彦	教育委員会 生涯学習課長
	島袋 淳	教育委員会 主任指導主事
	喜納 政史	教育委員会 生涯学習課係長
監 事	桃原 広隆	島袋小学校教頭
	伊波 究	北中城中学校教頭
会 計	浦崎 千穂	教育委員会教育総務課

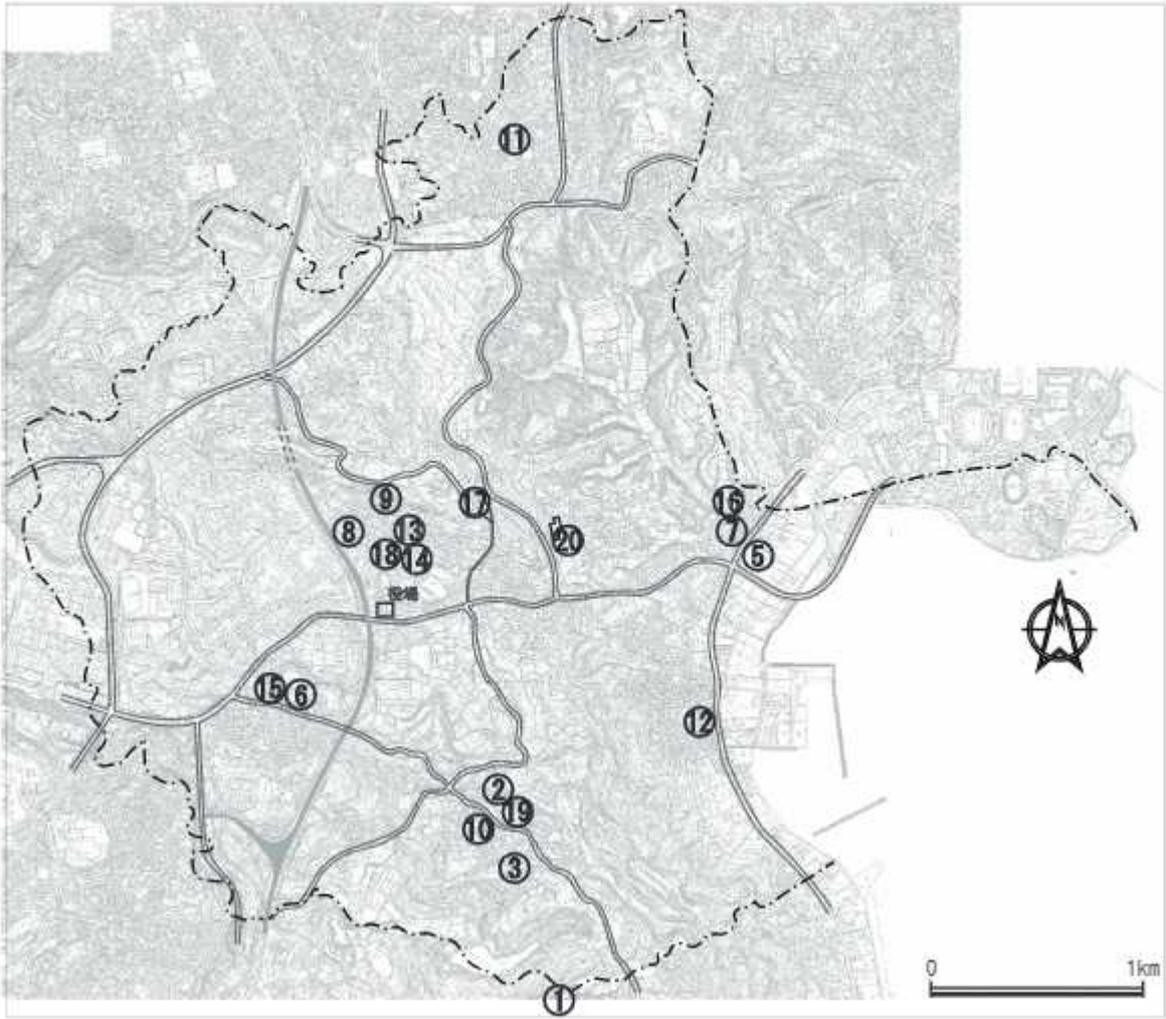
## 令和5年度 学力向上推進協議会顧問名簿

役 職	氏 名	所 属
顧 問	比嘉 孝則	村 長
	比嘉 義彦	議会議長
	知念 絹代	教育委員（職務代理者）
	安和 淳一	教育委員
	城間 健二	教育委員
	安谷屋 建	教育委員

## 令和5年度 北中城村育英会役員名簿

	氏 名	職 名	備 考
名誉会長	比 嘉 孝 則	村長	
会 長	徳 村 永 盛	教育長	
副会長	宮 城 政 光	島袋小学校長	
理 事	比 嘉 義 彦	村議会議長	
理 事	大 田 繁	副村長	
理 事	照 屋 心 一 郎	北中城中学校長	
理 事	崎 濱 陽 子	北中城小学校長	
理 事	知 念 絹 代	村長が委嘱する理事	教育委員
理 事	安 慶 名 達 宏	村長が委嘱する理事	北中城村商工会長
理 事	涌 波 淳 子	村長が委嘱する理事	北中城若松病院理事長
理 事	小 林 祥 宏	村長が委嘱する理事	北中城中学校父母教師会長
理 事	辺 野 喜 英 史	村長が委嘱する理事	北中城村父母教師連合会長
監 事	大 田 宏 好	村長が委嘱する監事	元会計課長
監 事	米 須 清 喜	村長が委嘱する監事	元会計課長
書 記	平 田 清 徳	教育総務課職員	
会 計	浦 崎 千 穂	教育総務課職員	

村長が委嘱する理事・監事は任期2ヶ年（令和5年4月1日～令和7年3月31日）  
職名による理事は在職期間



荻道のヒージャーガー

南島(フエーヌシマ)

喜舎場のウフカー  
大城のイリヌカー

# 北中城村の指定文化財

(令和5年6月現在)

No	種別	名称	指定年月日	所在地	所有者等
国指定	1 史跡	中城城跡	昭和47年5月15日	中城村～北中城村	中城村・北中城村
	2 史跡	荻堂貝塚	昭和47年5月15日	字荻道後原	—
	3 建造物	中村家住宅	昭和47年5月15日	字大城106番地	中村国宏
県指定	4 工芸品	三線与那型	昭和33年8月15日	字喜舎場	久保田清光
	5 民俗文化財(有形)	渡口のテラ	昭和56年2月9日	字渡口下原453番地	渡口区
	6 民俗文化財(有形)	根所火の神	平成14年12月12日	字安谷屋126番地	安谷屋区
	7 民俗文化財(有形)	渡口の梵字の碑「アヒラウンケン」	平成9年10月1日	字渡口渡口原7番地	渡口区
村指定	8 民俗文化財(有形)	龜屋	平成7年6月16日	字喜舎場西原763番地	喜舎場区
	9 民俗文化財(有形)	喜舎場の石獅子	平成7年6月16日	字喜舎場上原192番地	喜舎場区
	10 民俗文化財(有形)	荻道のヒージャーカー	平成22年3月16日	字荻道26番地	荻道区
	11 民俗文化財(無形)	赤木名節	平成14年12月12日	字島袋102番地(島袋公民館内)	字島袋民俗芸能保存会
	12 民俗文化財(無形)	南島(フェーヌシマ)	昭和55年2月9日	字熱田68番地1(熱田公民館内)	熱田南島保存会
	13 民俗文化財(無形)	棒術	昭和57年3月18日	字喜舎場75番地(喜舎場公民館内)	字喜舎場民俗芸能保存会
	14 民俗文化財(無形)	獅子舞い	昭和57年3月18日	字喜舎場75番地(喜舎場公民館内)	字喜舎場民俗芸能保存会
	15 史跡	中城若松の礎	昭和57年3月18日	字安谷屋西後原1447番地	外間正甫
	16 史跡	渡口の印部土手石(ハル石)	平成9年10月1日	字渡口渡口原7番地	渡口区
	17 史跡	ナスの御嶽	平成7年6月16日	字中順西原169番地	中順区
	18 史跡	喜舎場のウフカー	平成16年8月5日	字喜舎場81番地	喜舎場区
	19 史跡	大城のイリヌカー	平成16年8月5日	字大城141-1番地	大城区
	20 有形文化財(歴史)	島袋のろ頼内資料	令和2年4月15日	字中順435番地(村立中央公民館内)	北中城村教育委員会



# あやかりトリトリー・野外施設・キャンプ場

あやかりの社・滞在交流室（トリトリー）は芸術家や学生（青少年交流事業）の滞在宿泊、各種団体との交流、研修の場です。また、野外にのびのびと遊びながら学べる施設・設備を併用しています。豊かな自然環境の中で野外生活に十分に楽しめるよう15のテントサイト（キャンプスペース）を設けました。

キャンプ、炊事場でのバーベキュー調理、自然観察などがお楽しみいただけます。

## 1 多目的広場（メインコート）



野外（キャンプ場）の一環として、デッキのスペースです。クラシックな建築、手島もみ、環境は自然のクラシックな空間です。お楽しみには、お楽しみください。

## 2 炊事場



キャンプ利用時の昼食のみ、炊事（お湯の準備）を行うことができます。

## 3 トリトリー広場



自然環境が、自然環境学習施設に活用して利用できます。



## テントサイト

キャンプ場には15のテントサイト（キャンプスペース）があります。各サイトの広さや設備は異なります。また、テントサイトには、お楽しみには、お楽しみください。

## 4 滞在交流室・離館（あしやぎ）

夏休み、冬休みを利用してCOOが運営する、利用者は子ども美術教室、夏休み、秋休みの交流室として利用されています。計画の広域観光は、お楽しみには、お楽しみください。

## 5 交流室



野外施設に併設された交流室の管理、施設もあり、シャワー室も利用。

## 6 トリトリー



自然環境が、自然環境学習施設に活用して利用できます。

## あやかりの社は、人・地域・地球にやさしい

### 太陽光発電システム



太陽光発電システム（太陽電池）

### 雨水利用



雨水の再利用（雨水タンク）

### 送迎バス、廃食用油をリサイクル！



送迎バス（廃食用油をリサイクル）

## 北中城村立中央公民館概要

位 置	北中城村字仲順435番地
構 造	鉄筋コンクリート2階建
規 模	建築面積：1階 2,055㎡・2階 667㎡・合計 2,723㎡
用地面積	14,320㎡ 使用開始 1983年4月1日
駐 車 場	125台収容

### 施設あんない

#### ■ 1階

- 多目的ホール … 講演会・演劇会・発表会・映画会に利用できます。 (395㎡・600人収容)
- ロビー及びロビー … 交歓の場・いこいの場として自由に利用できます。ロビーとロビティ-を利用して展示場として使えます。 (120㎡)
- 料理実習室 … 食文化の向上を役立てるための料理実習室です。 (100㎡・調理台10台設置)
- 和 室 … 作法・茶道・生花・着付等の研修、将棋・囲碁各種集会に使えます。 (96㎡・39畳)

#### ■ 2階

- 研 修 室 … 各種の学習会・研修会に利用できます。又人員に応じて部屋を仕切って利用できます。 (147㎡・90人収容)
- 会 議 室 … 少人数の各種会議に利用できます。 (42㎡・14人収容)

#### ◆ 開館及び閉館時間

○月曜日～土曜日 : 午前9時～午後10時

※ただし、館長が必要と認めた場合は、時刻を変更することがあります。

#### ◆ 休館日

日曜・祝祭日・年末年始・6月23日(沖縄県慰霊の日)

※ただし、館長が必要と認めたときは、開館して利用することができます。

◆ 公民館を利用する方は、前もって公民館使用許可申請書を出して、許可を受けて下さい。

◆ 使用する方は、次の事項を守って下さい。

- ① 建物、その他の施設及び設備等を汚損又はき損しないこと。
- ② 承認を得ないで使用場所の変更並びに備品の使用をしないこと。
- ③ 所定の場所以外で火気を使用しないこと。
- ④ 所定の場所以外で喫煙しないこと。
- ⑤ 特に承認を受けたもののほかは、金品の寄附募集の行為をしないこと。
- ⑥ 使用後は原状に復し速やかに係員に連絡すること。
- ⑦ その他、人に迷惑を及ぼす行為をしないこと。

◆ 使用料やその他については、直接中央公民館又は教育委員会にお尋ね下さい。

#### ☆ 中央公民館施設使用料 ☆

施設名	料金／1時間当
ホール	1,000 円
研修室等	500 円

冷房使用料については、1時間あたり下記料金を徴収する。

ホール：1,000 円／時間

研修室等：500 円／時間

施設使用料については村内在住者が申請し利用する場合、上記料金の半額で利用することができる。